

豊橋市のまちづくりに関する市民アンケート調査

報 告 書

令和 6 年 12 月

豊橋市のまちづくりに関する市民アンケート調査報告書

目 次

1	調査概要.....	1
	(1)調査目的.....	1
	(2)調査の概要.....	1
	(3)留意点.....	1
2	調査結果.....	2
	(1)回答者の属性.....	2
	(2)調査結果.....	3
	1) 主な就業形態.....	3
	2) 通勤先.....	4
	3) 現在の仕事に対して満足していること.....	6
	4) 現在の勤務先を選択した経緯.....	9
	5) パート・派遣従業員として働いている経緯.....	11
	6) 今後の希望する働き方として、考えに最も近いもの.....	13
	7) 配偶者の有無.....	15
	8) 現在、結婚していない理由.....	17
	9) 住まいの中学校区.....	19
	10) 豊橋市以外に住んでいた地域の有無.....	20
	11) 豊橋市に転入した時期.....	20
	11) 以前、住んでいた地域.....	21
	12) 豊橋市に転入したきっかけ.....	24
	13) 豊橋市を居住地として選択した理由.....	27
	14) 豊橋市に住み続けている理由.....	29
	15) 家族構成.....	32
	16) 自宅.....	33
	17) 将来、豊橋市から転出する可能性.....	34
	18) 豊橋市から転出すると考える理由.....	36
	19) 生活行動における行動場所と満足度.....	39
	20) 豊橋市で生活していてよいと思うところ、嫌だと思うところ.....	42
	◆項目別クロス集計.....	44
	まちのイメージ.....	44
	近くの友人の有無.....	44
	自然に恵まれている・緑豊か.....	45

災害の心配	46
治安のよさ・事故の心配	46
買い物の便利さ	47
おいしい・新鮮な食べ物の入手しやすさ	48
物価の安さ	48
通勤・通学のしやすさ	49
公共交通の便利さ	50
これからの発展性	50
素敵な店・好きな店の多さ	51
21) 豊橋市で希望する暮らし方	52
21) 豊橋市に対する愛着や誇り、お勧め度合い	55
◆項目別クロス集計	56
愛着	56
誇り	56
A こどもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと	57
B 市内でこどもを出産・子育てすること	57
C 就職や結婚などをきっかけとして親から独立したときに住むこと	58
D 持ち家を購入して住むこと（永住すること）	58
E 働くこと	59
F 観光や遊びで訪れること	59
22) 目指すまちの姿における現在の豊橋市の実現状況に対する評価	60
24) 8つの目指すまちの姿に紐づく 38 の政策に対する評価	65
(3)自由記述	89
23) 豊橋市の子どもたちに将来働くことをお勧めしたい市内の企業や仕事	89
24) 豊橋市の将来やまちづくりに関するご意見・ご提案	90

1 調査概要

(1)調査目的

豊橋市では現在、「第6次豊橋市総合計画」（2030年度までのまちづくり計画）に基づくまちづくりを推進している。今後後期基本計画の策定を前に、市民が豊橋市のことをどのように感じているのかを把握することを目的として、アンケート調査を実施した。

(2)調査の概要

調査地域	豊橋市全域
調査対象	豊橋市在住の18歳以上（令和6年8月28日時点）の男女
対象数	5,000人
抽出方法	住民基本台帳から年齢階層別は無作為抽出
調査方法	郵送による調査票の配布・回収 ※ QRコードでスマートフォン等からアクセスし、インターネット上で回答することも可能
調査時期	2024年9月12日～9月30日（投函期限）
回収数・回収率	1,169通（回収率23.5%）うち、インターネット回答276通

(3)留意点

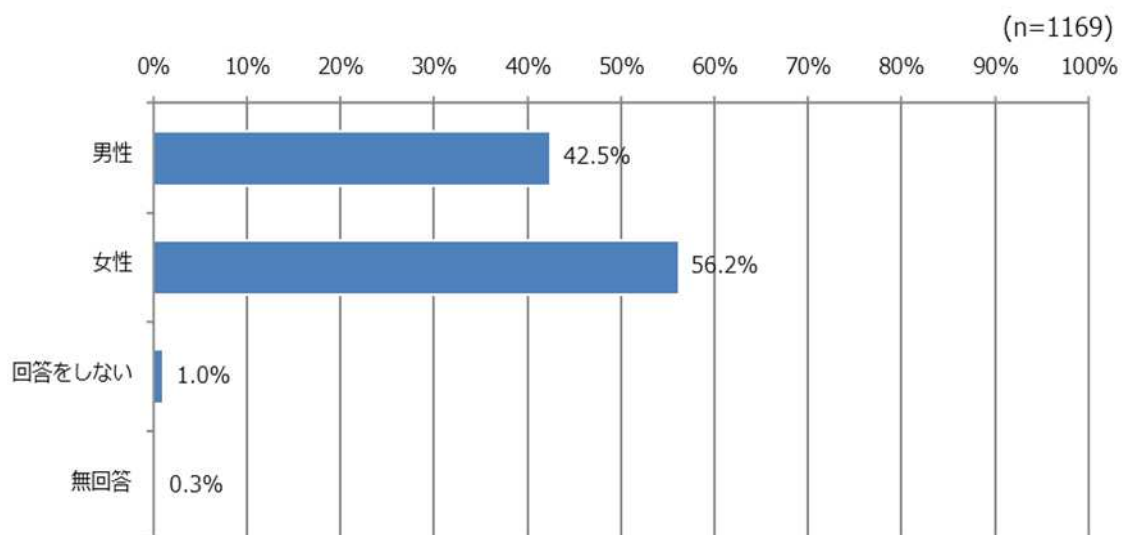
- ・ 単一回答設問であっても、複数選択による回答のあった設問については、複数回答設問に変更して処理しているものもある。
- ・ 集計結果は無回答を除いた数を母数として百分率で示している。また、その値は小数第一位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・ この報告書の図表見出し及び文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合がある。
- ・ nは回答者数とする。

2 調査結果

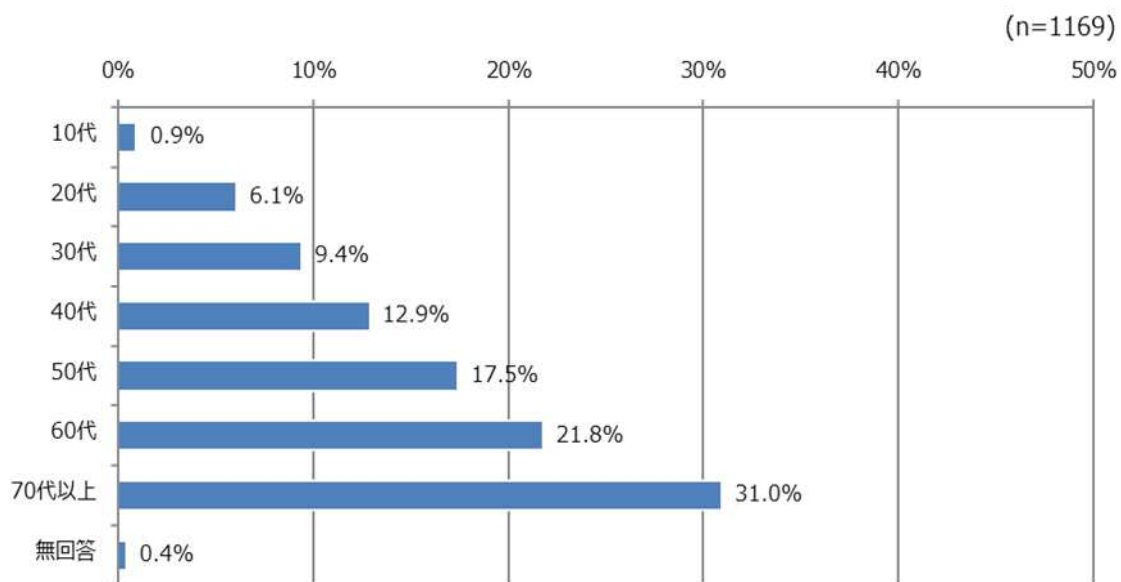
(1)回答者の属性

- ・ 女性が 56.2%とやや多く、60 代以上が半数以上を占める。

性別【SA：単一回答】



年齢【SA：単一回答】

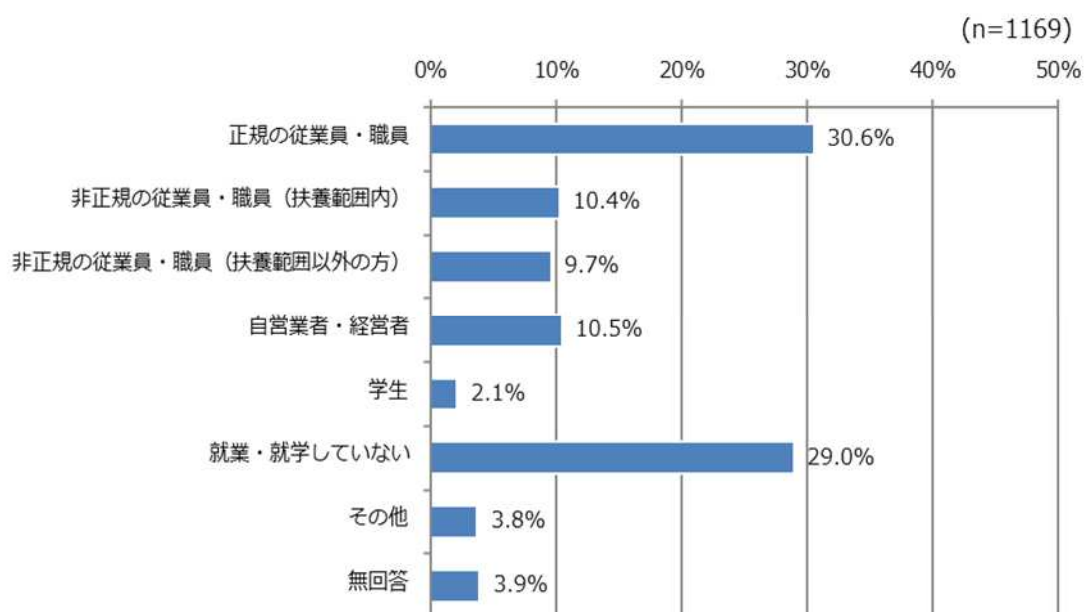


(2)調査結果

1) 主な就業形態

- ・ 「正規の従業員・職員」の割合が最も高く、30.6%である。次いで、「就業・就学していない(29.0%)」となっている。
- ・ 「非正規の従業員・職員」は扶養範囲内、範囲外問わず、それぞれ約 10%となっている。

問 あなたの現在の主な就業形態（産休・育休取得中の方は取得前のもの）【SA：単一回答】

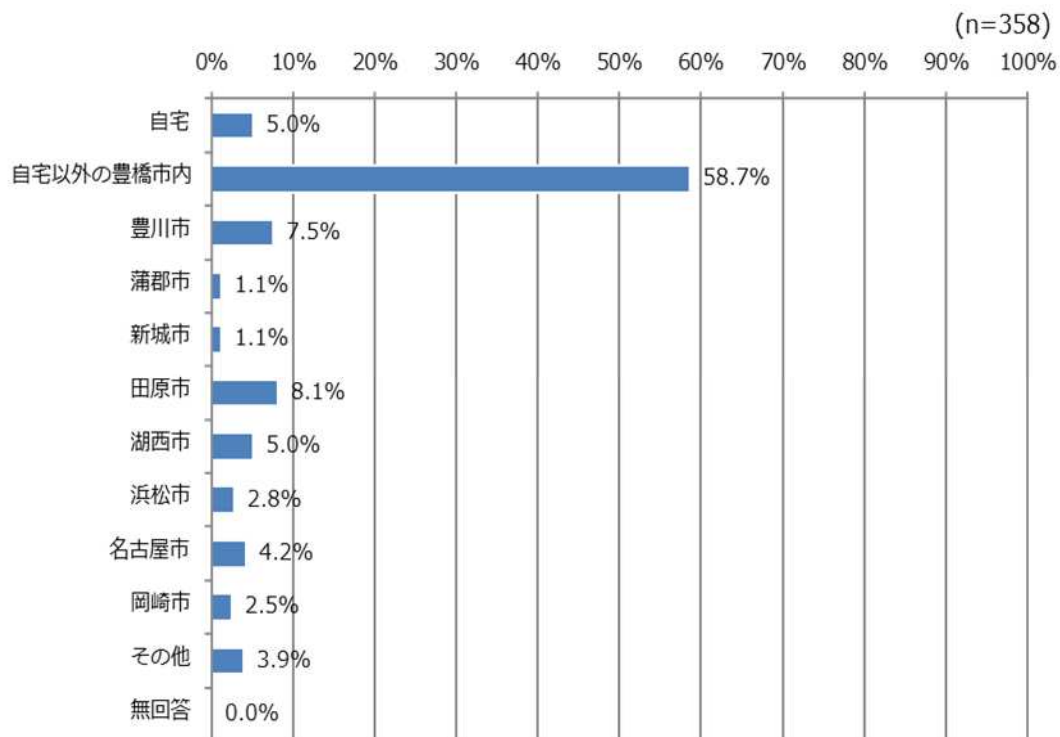


※1) 主な就業形態で、「正規の従業員・職員」を選択した方のみ

2) 通勤先

- ・ 「自宅以外の豊橋市内」の割合が突出して高く、約 60%である。次いで、近隣の「田原市(8.1%)」、「豊川市 (7.5%)」、「湖西市 (5.0%)」となっている。

問 あなたの通勤先【SA：単一回答】

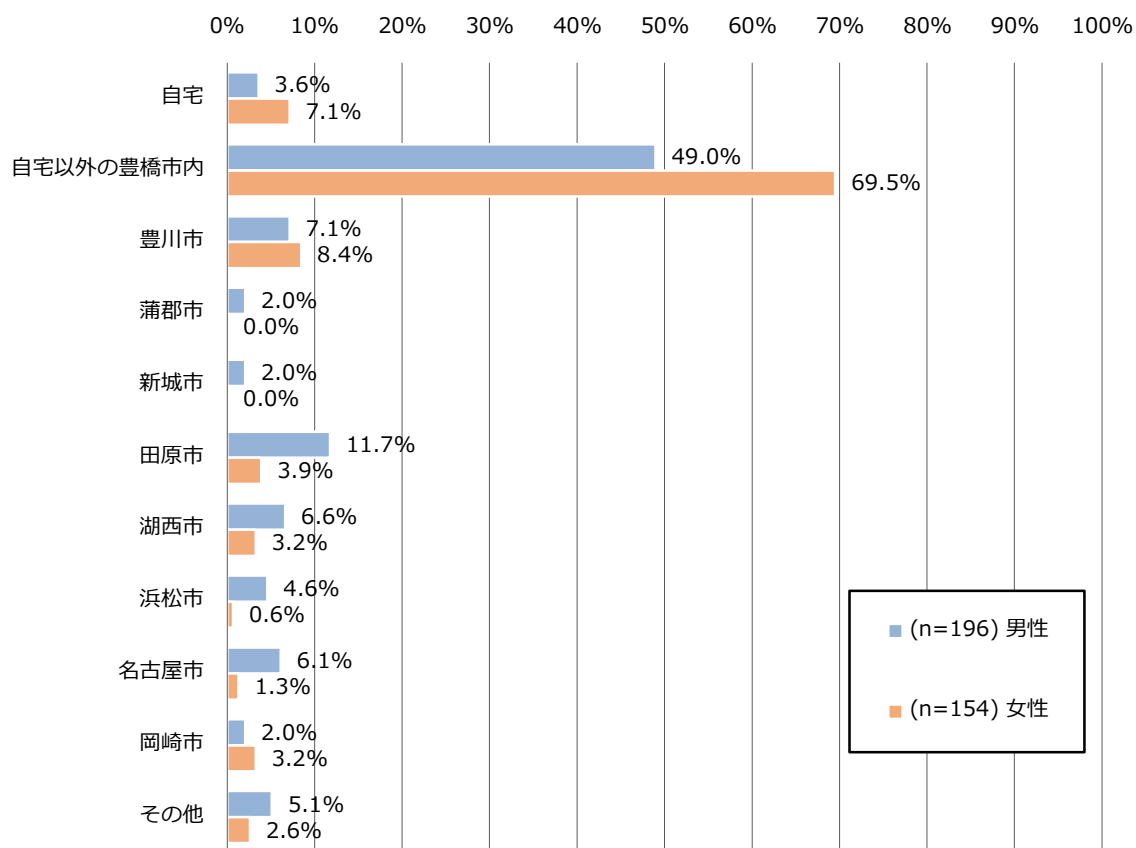


その他

- ・ 安城市 (2)
- ・ 大府市 (2) 等

(男女別クロス集計結果)

- ・ 男女ともに「自宅以外の豊橋市内」の割合が最も高いが、女性の方が 20 ポイント程度高い。
- ・ 男性は女性と比べて、「田原市」、「湖西市」、「名古屋市」等の割合が高く、労働力が市外に流出していることがうかがえる。

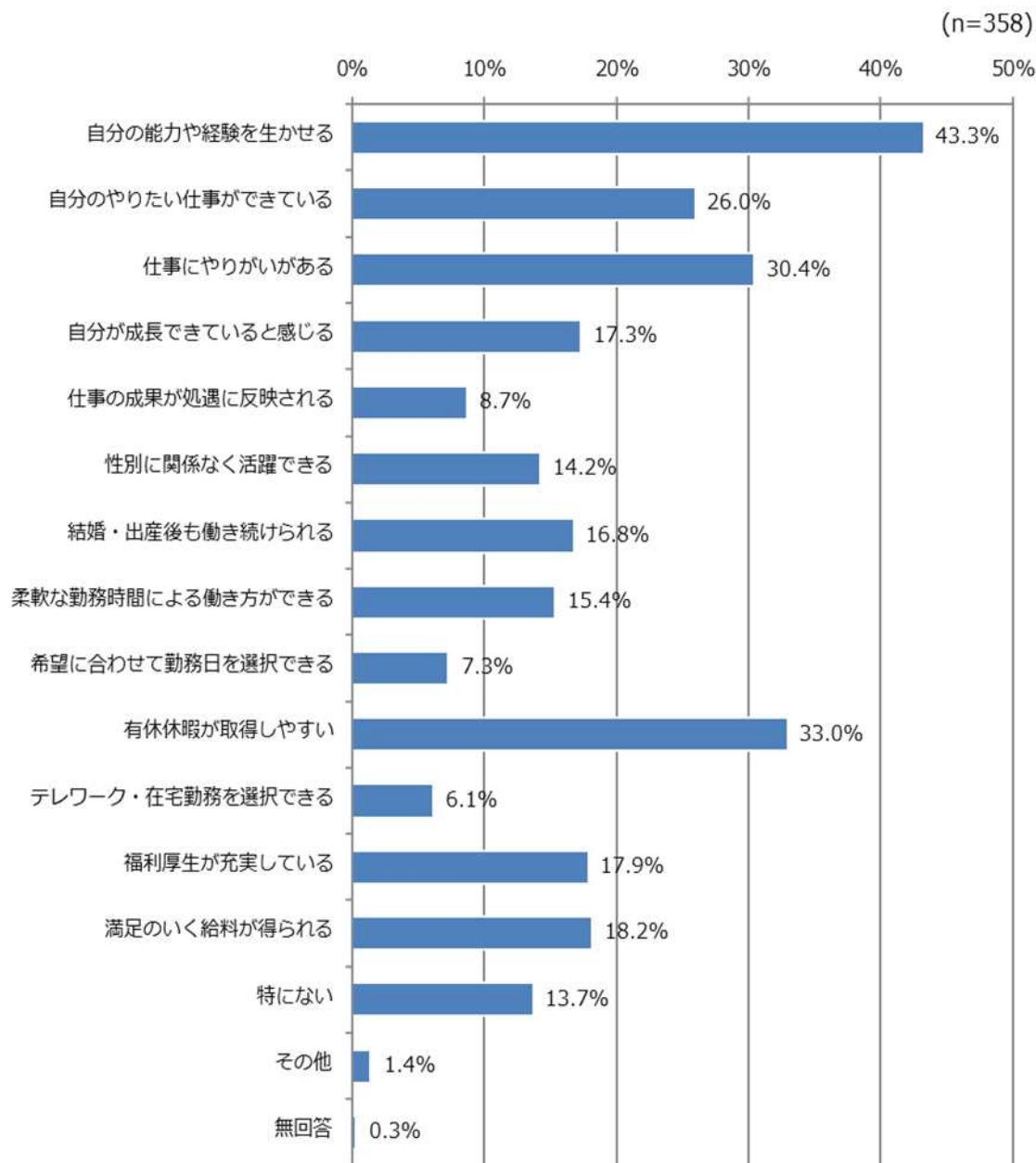


※1) 主な就業形態で、「正規の従業員・職員」を選択した方のみ

3) 現在の仕事に対して満足していること

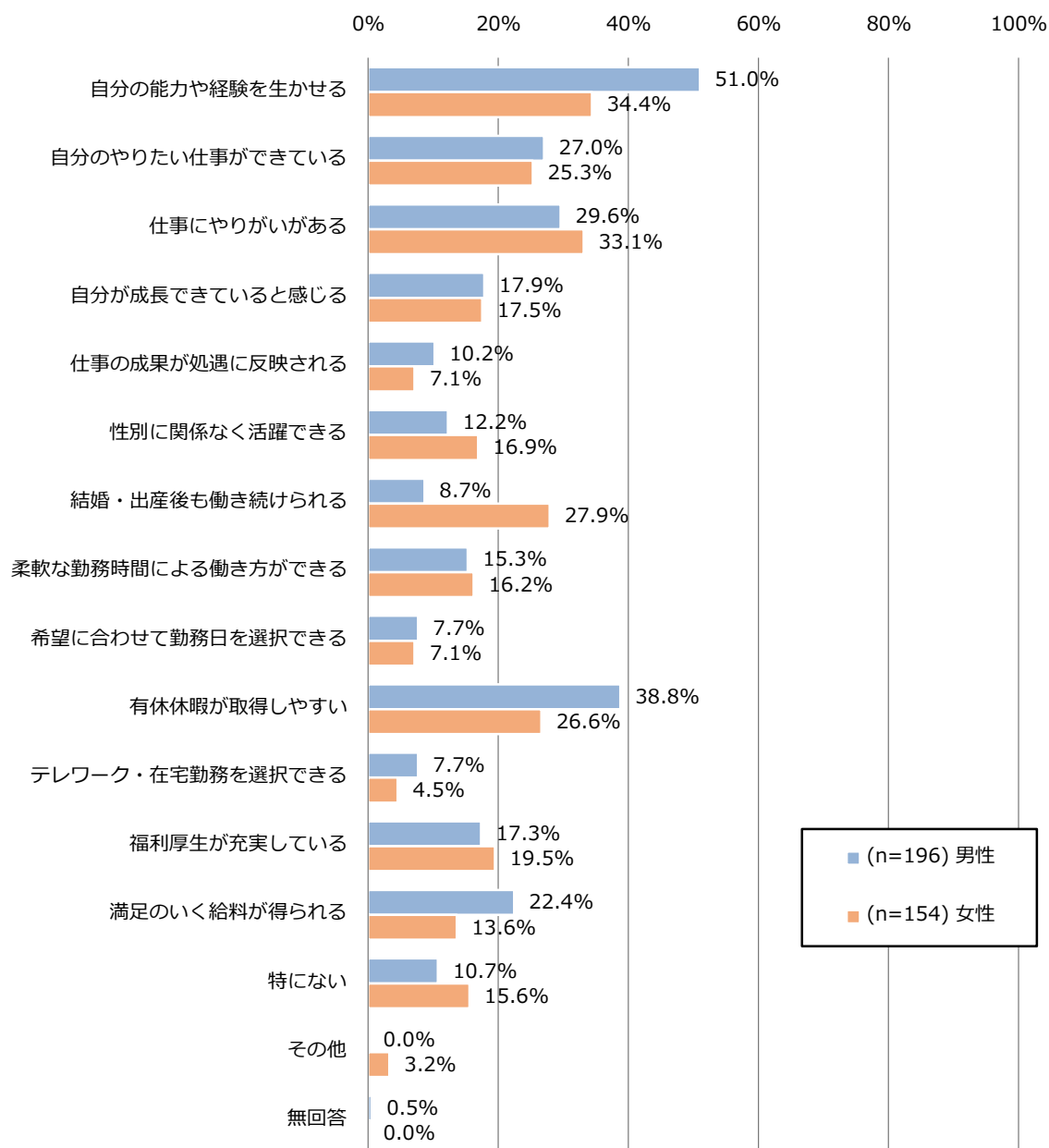
- ・ 「自分の能力や経験を生かせる」の割合が最も高く、43.3%である。次いで、「有休休暇が取得しやすい (33.0%)」、「仕事にやりがいがある (30.4%)」となっている。

問 現在の仕事に対して満足していること【MA：複数回答】



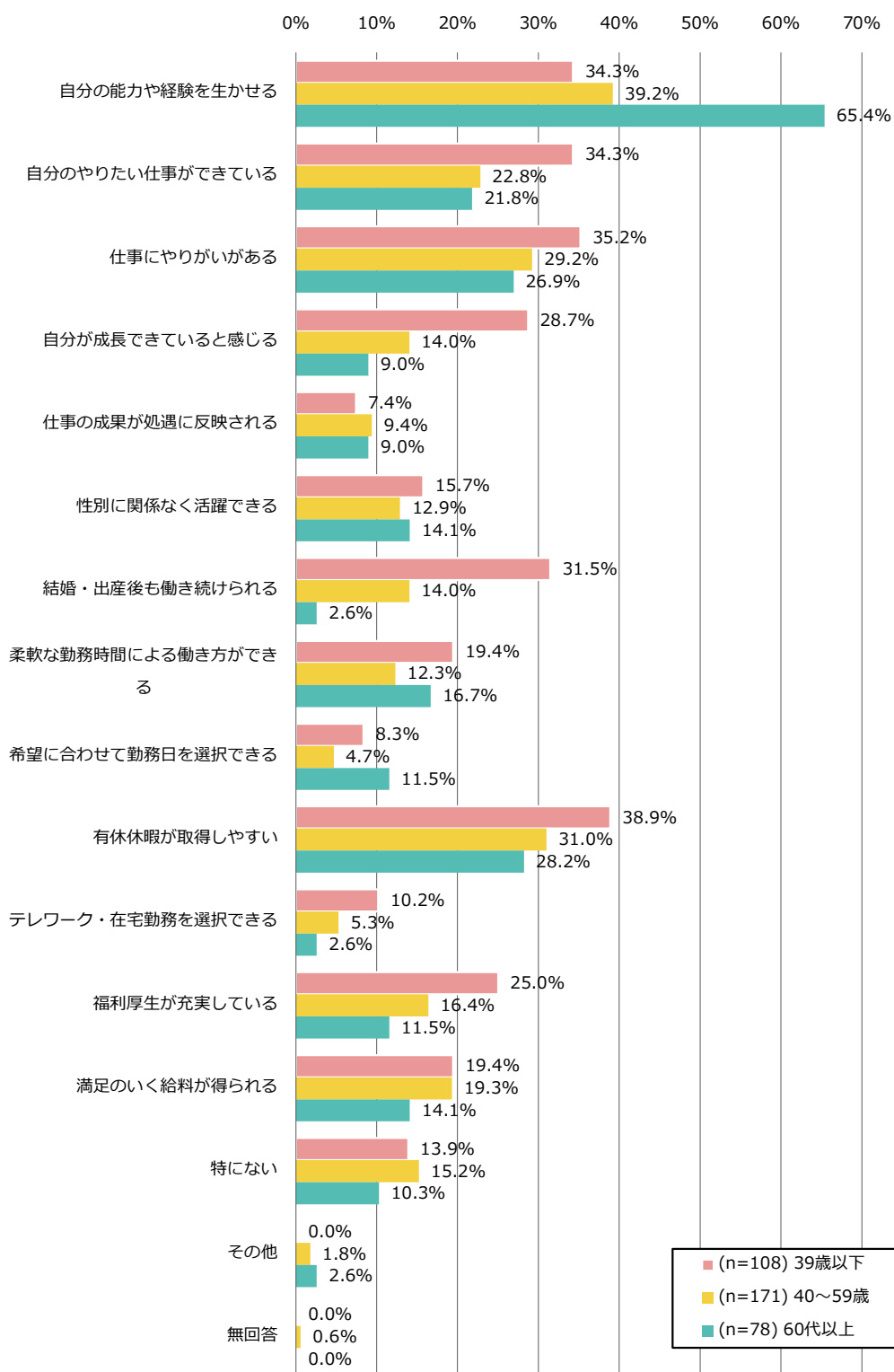
(男女別クロス集計結果)

- ・ 男性は女性と比べて、「自分の能力や経験を生かせる (51.0%)」、「有休休暇が取得しやすい (38.8%)」の割合が 10 ポイント以上高い。また、「満足のいく給料が得られる (22.4%)」の割合が 7 ポイント以上高い。
- ・ 女性は男性と比べて、「結婚・出産後も働き続けられる (27.9%)」の割合が 20 ポイント程度高い。



(年代別クロス集計結果)

- ・ 60代以上は他の年代と比べて、「自分の能力や経験を生かせる (65.4%)」の割合が突出して高い。
- ・ 39歳以下は他の年代と比べて、「自分のやりたい仕事ができている (34.3%)」、「自分が成長できていると感じる (28.7%)」、「結婚・出産後も働き続けられる (31.5%)」の割合が10ポイント以上高い。また、「福利厚生が充実している (25.0%)」の割合が7ポイント以上高い。

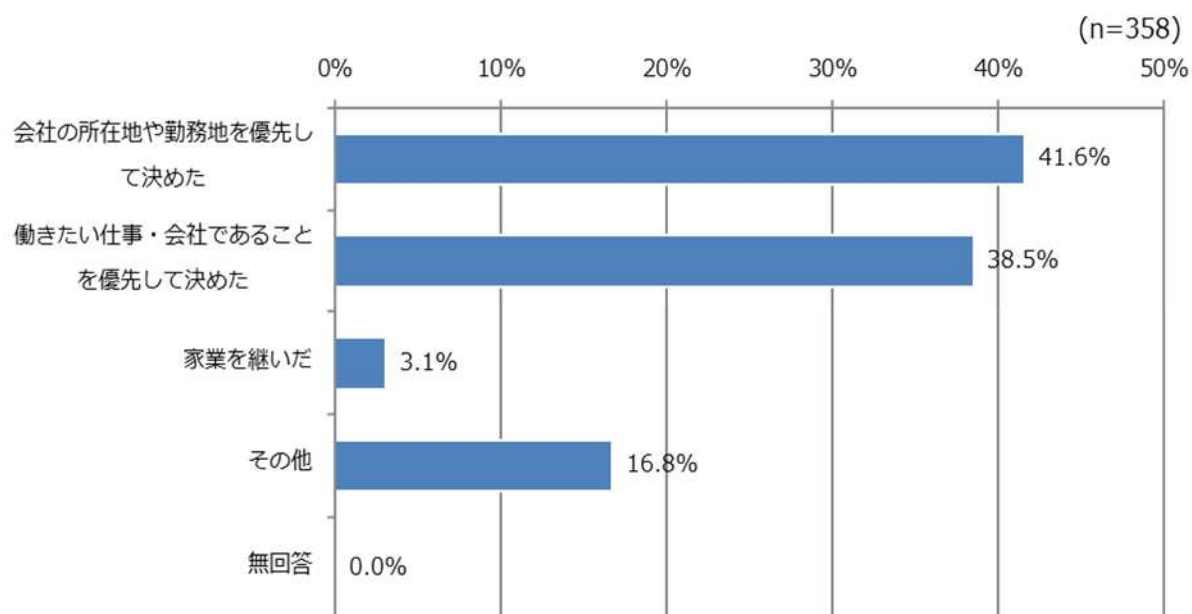


※1) 主な就業形態で、「正規の従業員・職員」を選択した方のみ

4) 現在の勤務先を選択した経緯

- ・ 「会社の所在地や勤務地を優先して決めた（41.6%）」と「働きたい仕事・会社であることを優先して決めた（38.5%）」の2つが突出して高く、ほとんど差が見られない。

問 現在の勤務先を選択した経緯【SA：単一回答】

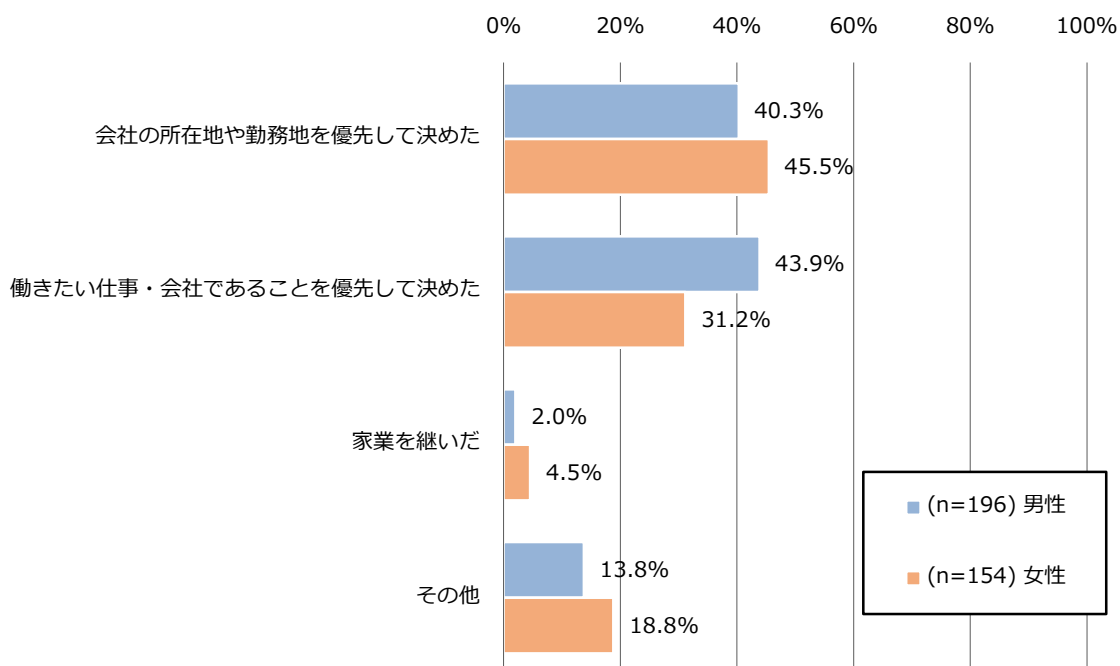


その他

- 知りあいを通じて（7）
- 転勤してきた（7）
- 紹介（6）
- 給料がよかったから（5）
- 仕方なく／なんとなく／採用してくれたから（4）
- 親戚に勧められた／高校の恩師に勧められた（3）
- 家から近い所を優先して決めた（2）

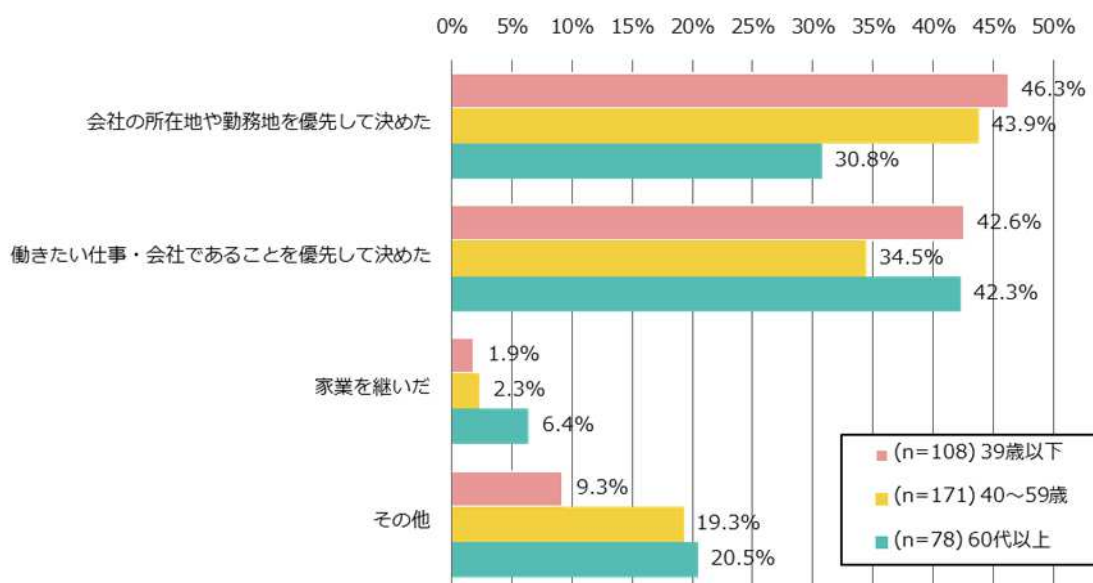
(男女別クロス集計結果)

- ・ 男性は女性と比べて、「働きたい仕事・会社であることを優先して決めた（43.9%）」の割合が 10 ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

- ・ 39 歳以下、40～59 歳以下は 60 代以上と比べて、「会社のある地や勤務地を優先して決めた」の割合が 10 ポイント以上高い。
- ・ また、40～59 歳は他の年代と比べて、「働きたい仕事・会社であることを優先して決めた」の割合が 7 ポイント以上低い。

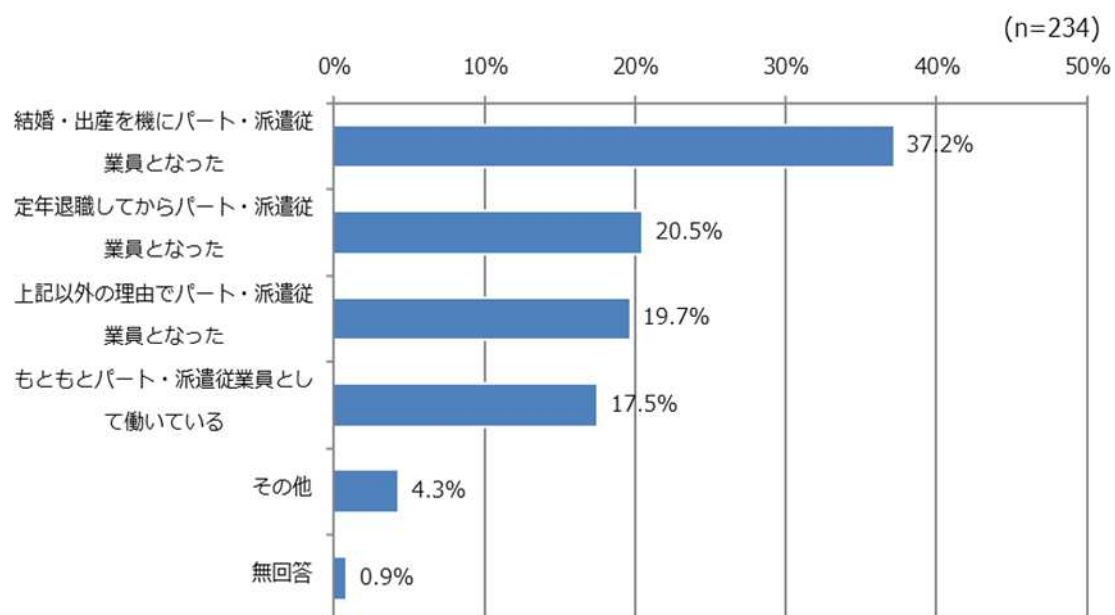


※1) 主な就業形態で、「非正規の従業員・職員（扶養範囲内）」「非正規の従業員・職員（扶養範囲以外の方）」を選択した方のみ

5) パート・派遣従業員として働いている経緯

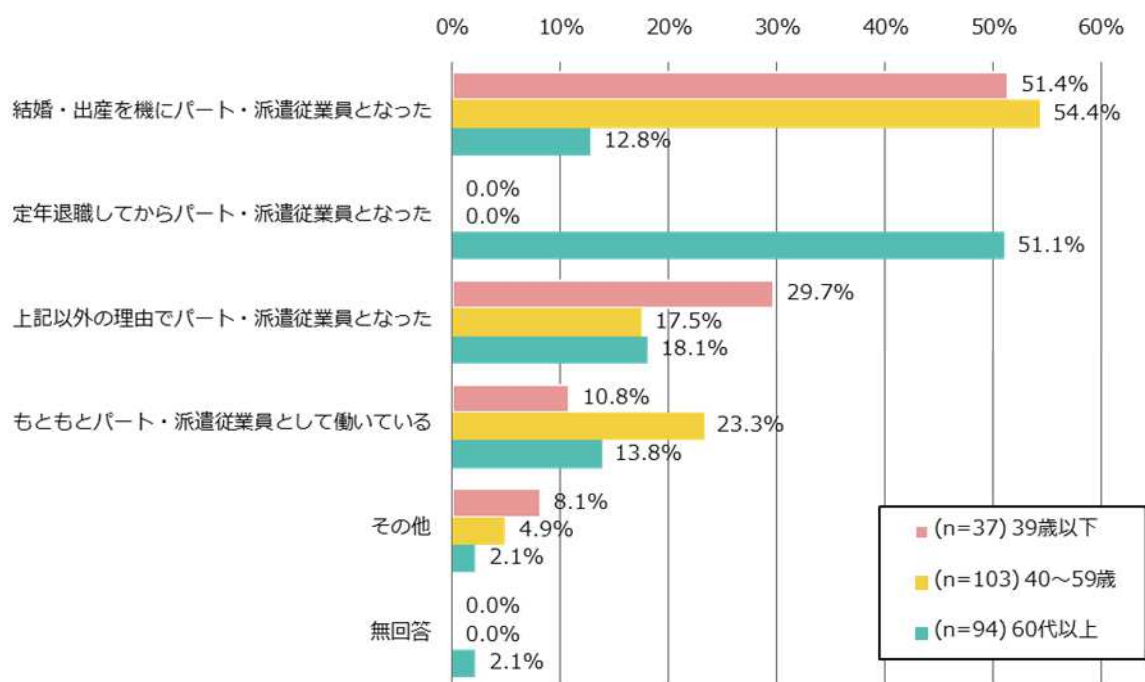
- ・ 「結婚や出産を機にパートや派遣社員になった」の割合が突出して高く、37.2%である。

問 あなたがパート・派遣従業員として働いている経緯【SA：単一回答】



(年代別クロス集計結果)

- ・ 39 歳以下、40～59 歳は「結婚や出産を機にパート・派遣従業員となった」の割合が最も高く、60 代以上と比べて 40 ポイント以上高い。
- ・ 40～59 歳以下は他の年代と比べて、「もともとパート・派遣従業員として働いている (23.3%)」の割合が 10 ポイント程度高い。

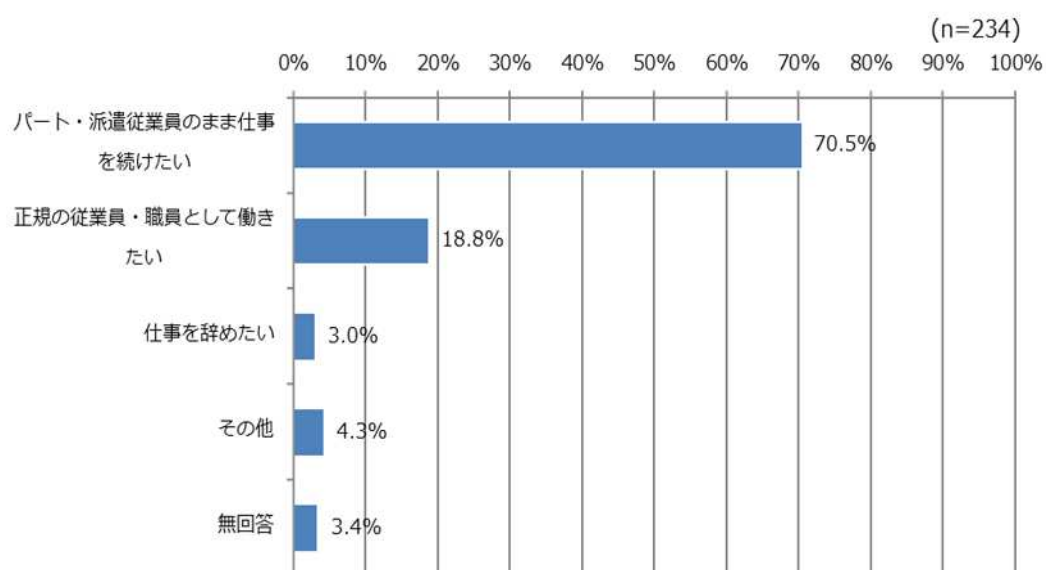


※1) 主な就業形態で、「非正規の従業員・職員（扶養範囲内）」「非正規の従業員・職員（扶養範囲以外の方）」を選択した方のみ

6) 今後の希望する働き方として、考えに最も近いもの

- ・ 主な就業形態で、「非正規の従業員・職員」と回答した方の約70%は、今後も「パート・派遣従業員のまま仕事を続けたい」と回答している。
- ・ 一方、「正規の従業員・職員として働きたい」は18.8%にとどまる。

問 今後の希望する働き方として、あなたの考えに最も近いもの【SA：単一回答】

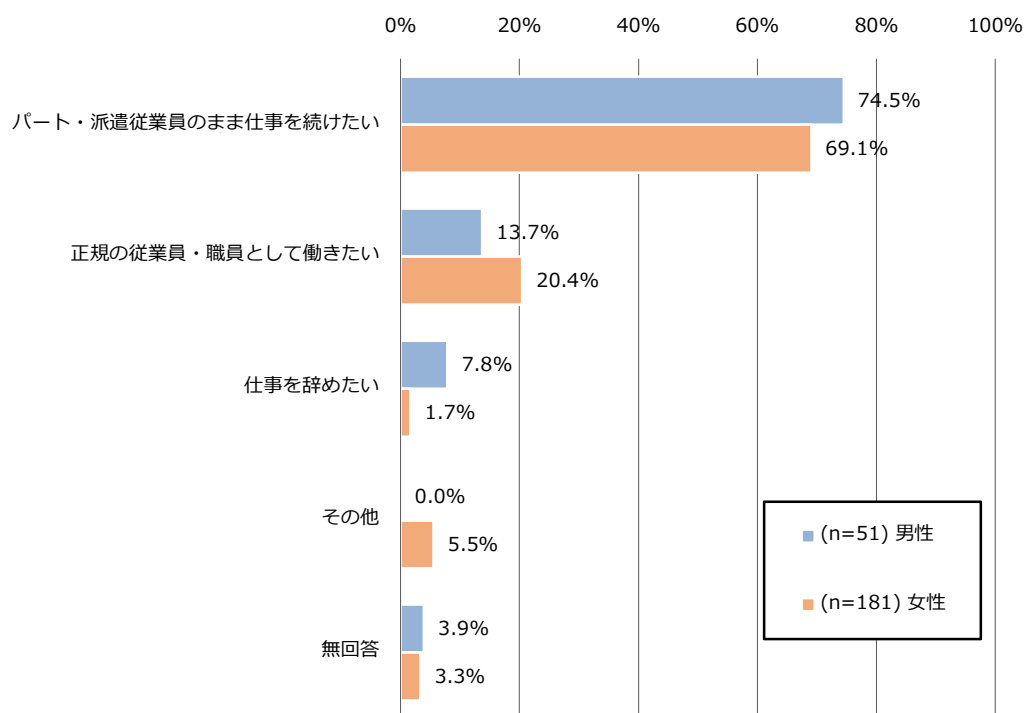


その他

- ・ 起業したい（2）

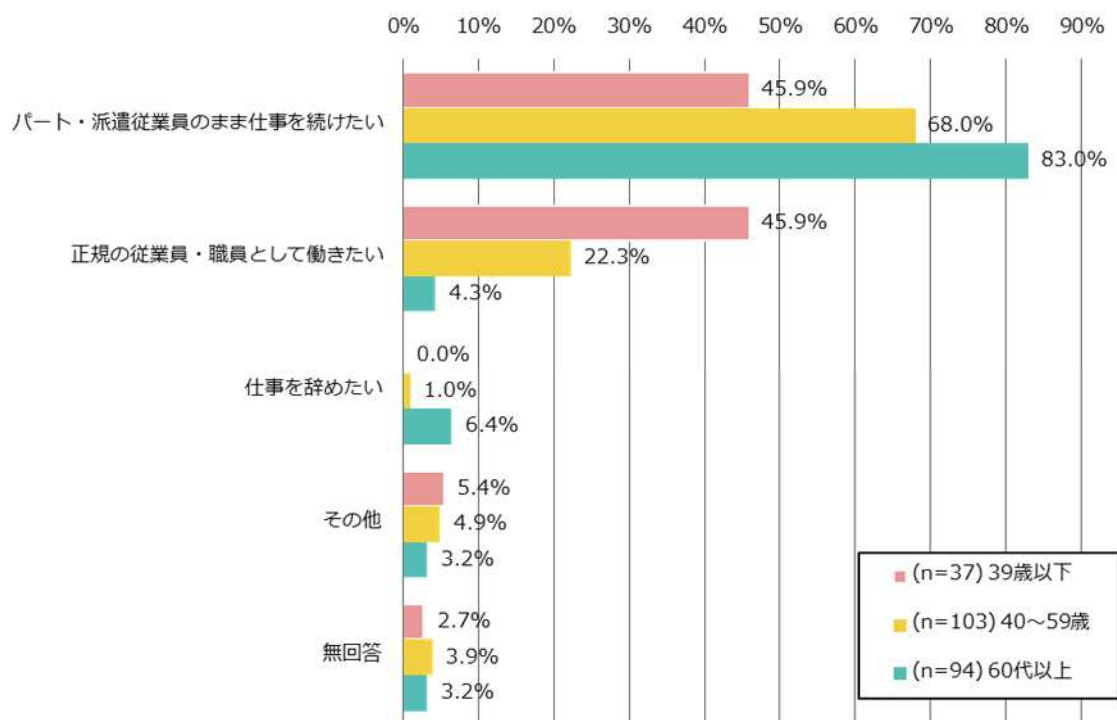
(男女別クロス集計結果)

- ・ 女性は男性と比べて、「正規の従業員・職員として働きたい（20.4%）」の割合が 7 ポイント程度高い。



(年代別クロス集計結果)

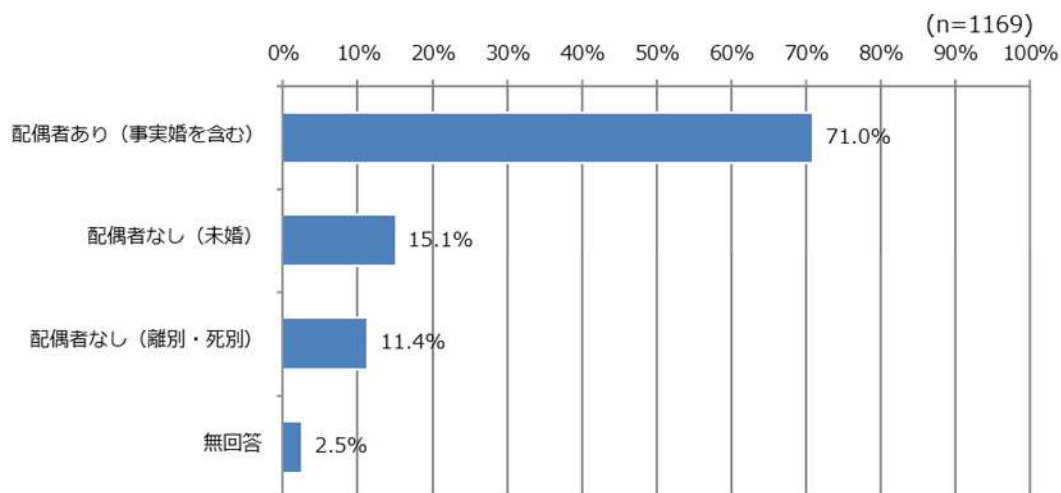
- ・ 39 歳以下では「正規の従業員・職員として働きたい」の割合が 45.9%となり、他の年代と比べて、20 ポイント以上高い。



7) 配偶者の有無

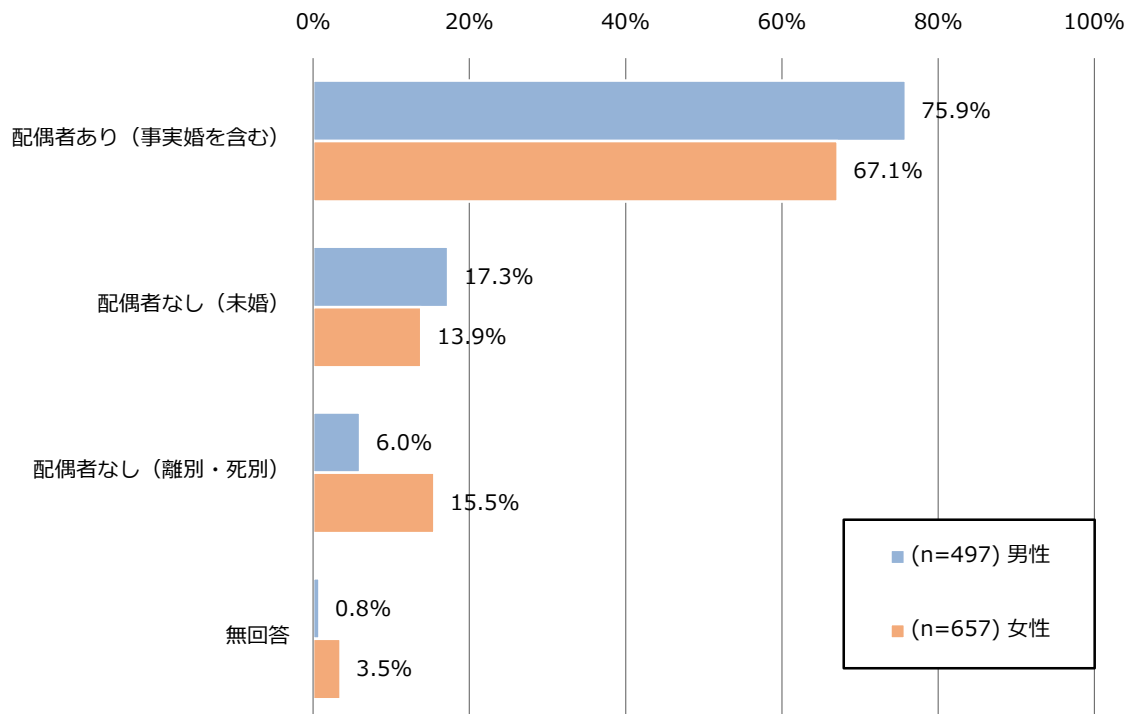
- ・ 「配偶者あり（事実婚を含む）」の割合が突出して高く、71.0%である。

問 あなたの配偶者の有無【SA：単一回答】



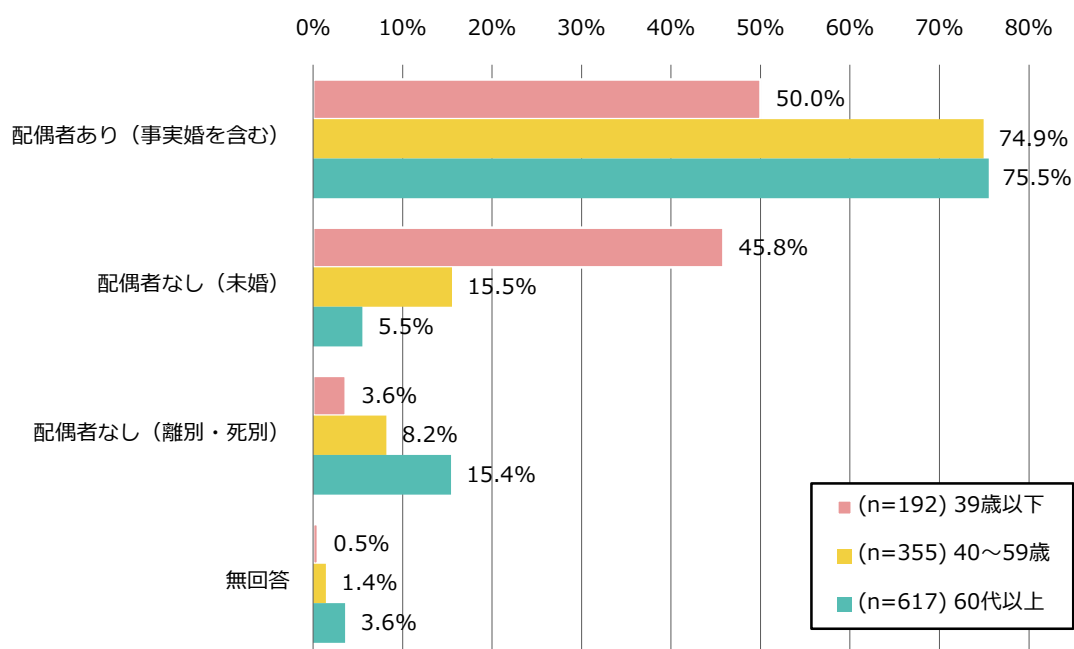
(男女別クロス集計結果)

- ・ 男性は女性と比べて、「配偶者あり（事実婚を含む）」の割合が7ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

- ・ 39 歳以下は、「配偶者あり（事実婚を含む）（50.0%）」の割合が「配偶者なし（未婚）（45.8%）」の割合をやや上回る。
- ・ 39 歳以下は他の年代と比べて、「配偶者なし（未婚）」の割合が突出して高い。

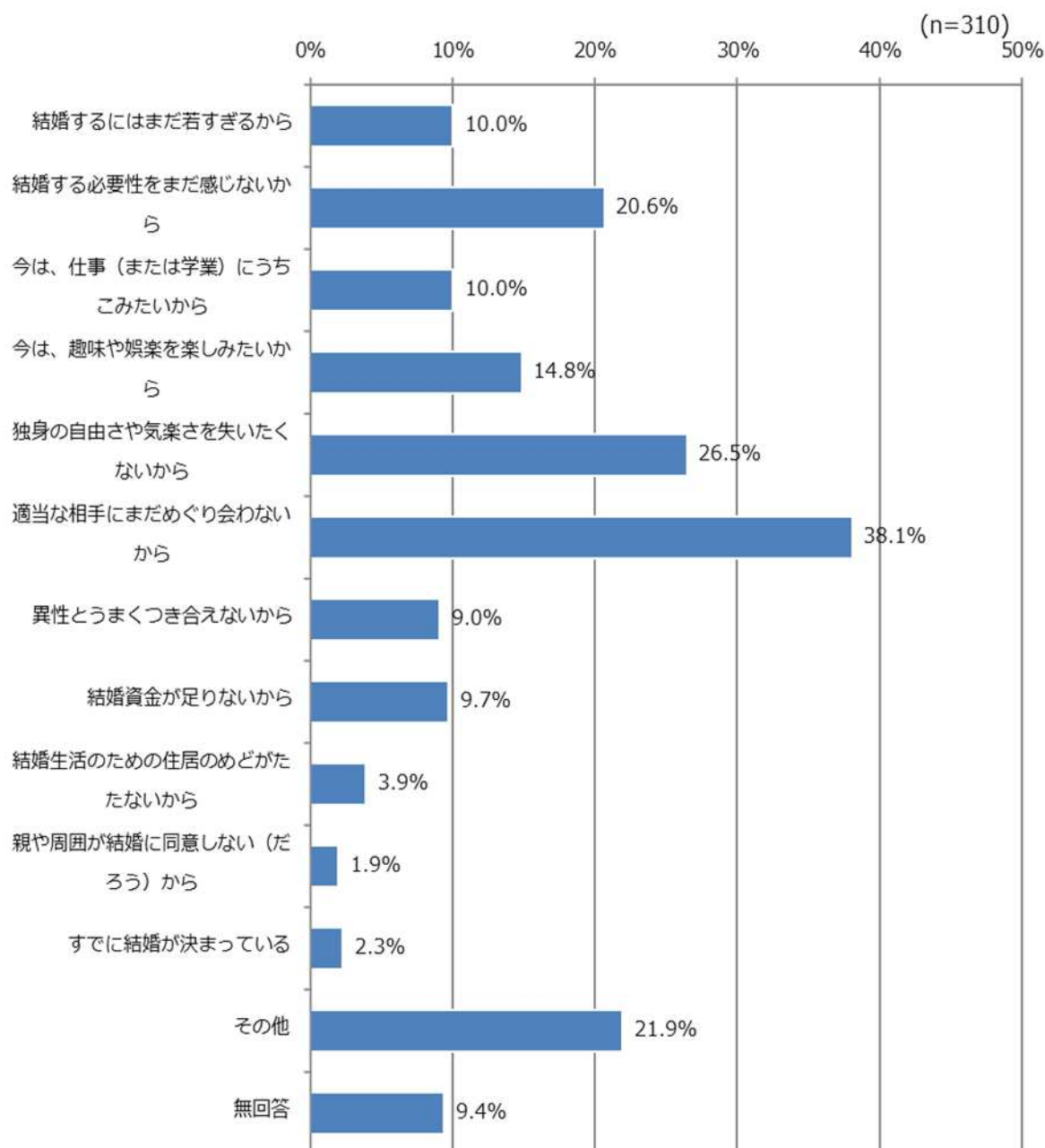


※7) 配偶者の有無で、「配偶者なし（未婚）」、「配偶者なし（離別・死別）」を選択した方のみ

8) 現在、結婚していない理由

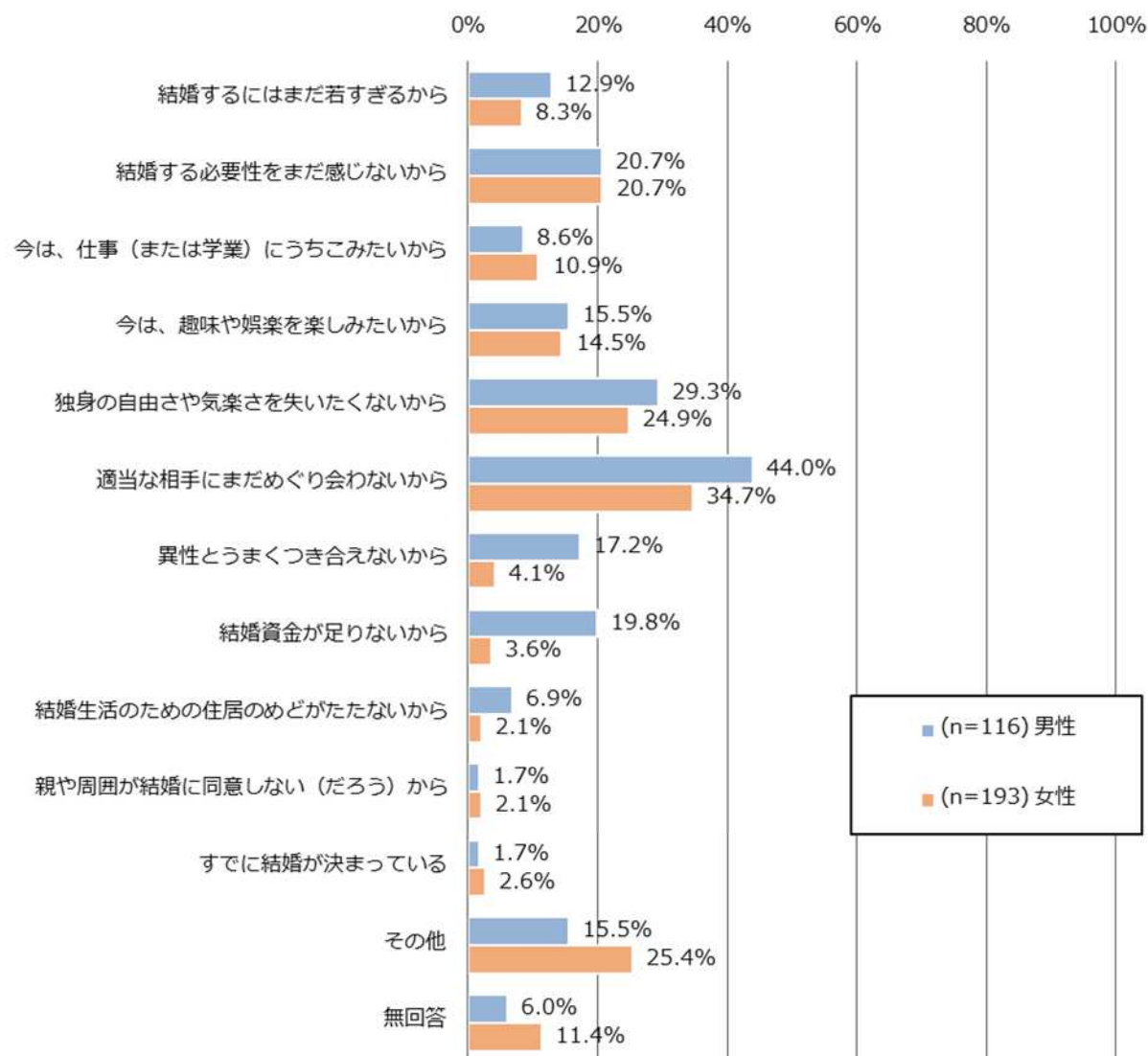
- ・ 「適当な相手にまだめぐり会わないから」の割合が最も高く、38.1%である。次いで、「独身の自由さや気楽さを失いたくないから（26.5%）」、「結婚する必要性を感じない（20.6%）」となっている。

問 現在、結婚していない理由【MA：複数回答】



(男女別クロス集計結果)

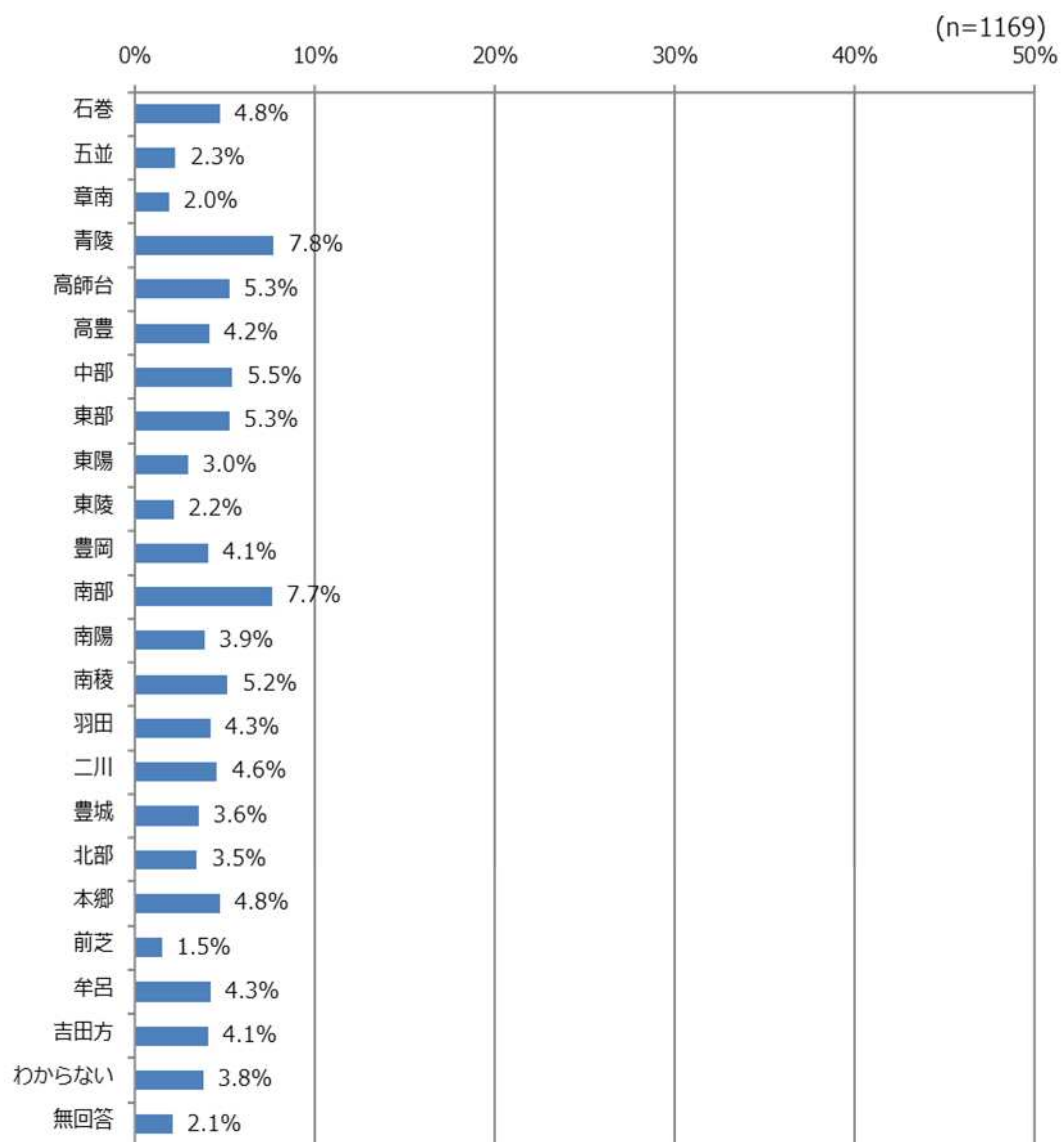
- ・ 男女ともに「適当な相手にまだめぐり会わないから」の割合が最も高いが、男性は女性と比べて 10 ポイント程度高い。
- ・ 男性は女性と比べて、「異性とうまくつき合えないから (17.2%)」、「結婚資金が足りないから (19.8%)」の割合が 10 ポイント以上高い。



9) 住まいの中学校区

- ・ 「青陵」の割合が最も高く、7.8%である。次いで、「南部 (7.7%)」、「中部 (5.5%)」である。

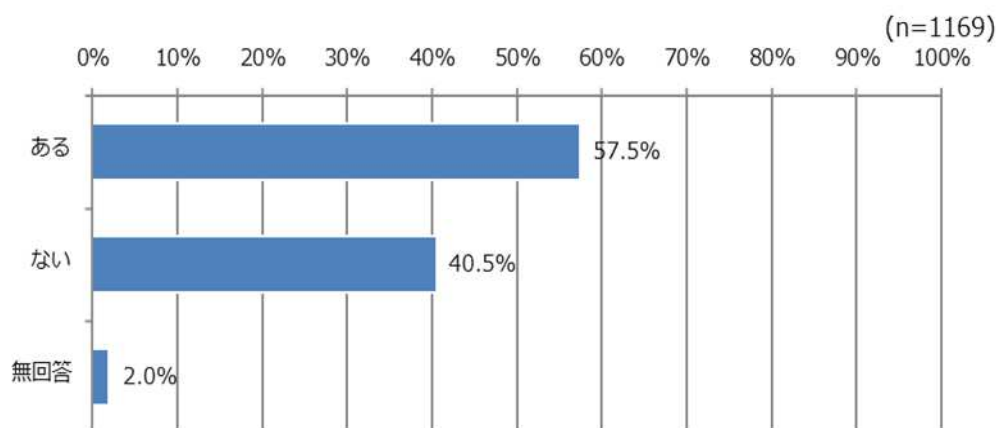
問 あなたのお住まいの中学校区【SA：単一回答】



10) 豊橋市以外に住んでいた地域の有無

- ・ 豊橋市以外での居住経験が「ある」人の割合は57.5%である。

問 豊橋市以外に住んでいた地域があるか【SA：単一回答】

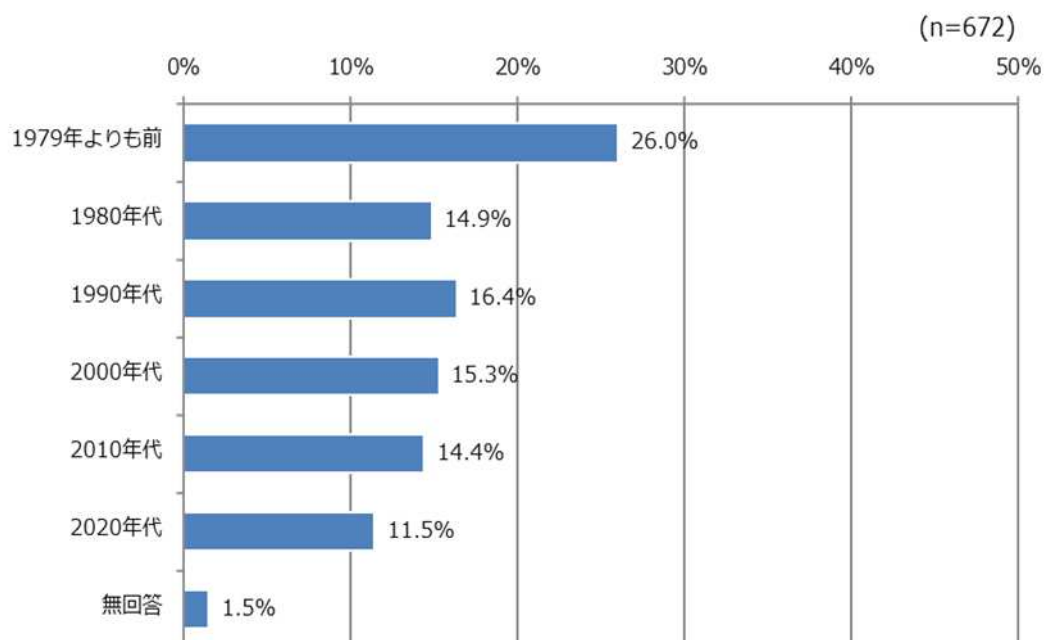


※10) 豊橋市以外に住んでいた地域の有無で、「ある」を選択した方のみ

11) 豊橋市に転入した時期

- ・ 「1979年よりも前」の割合が最も高く、26.0%である。近年になるにつれて、転入してきた人が少なくなっている。

問 豊橋市に転入したのはいつ頃か【SA：単一回答】

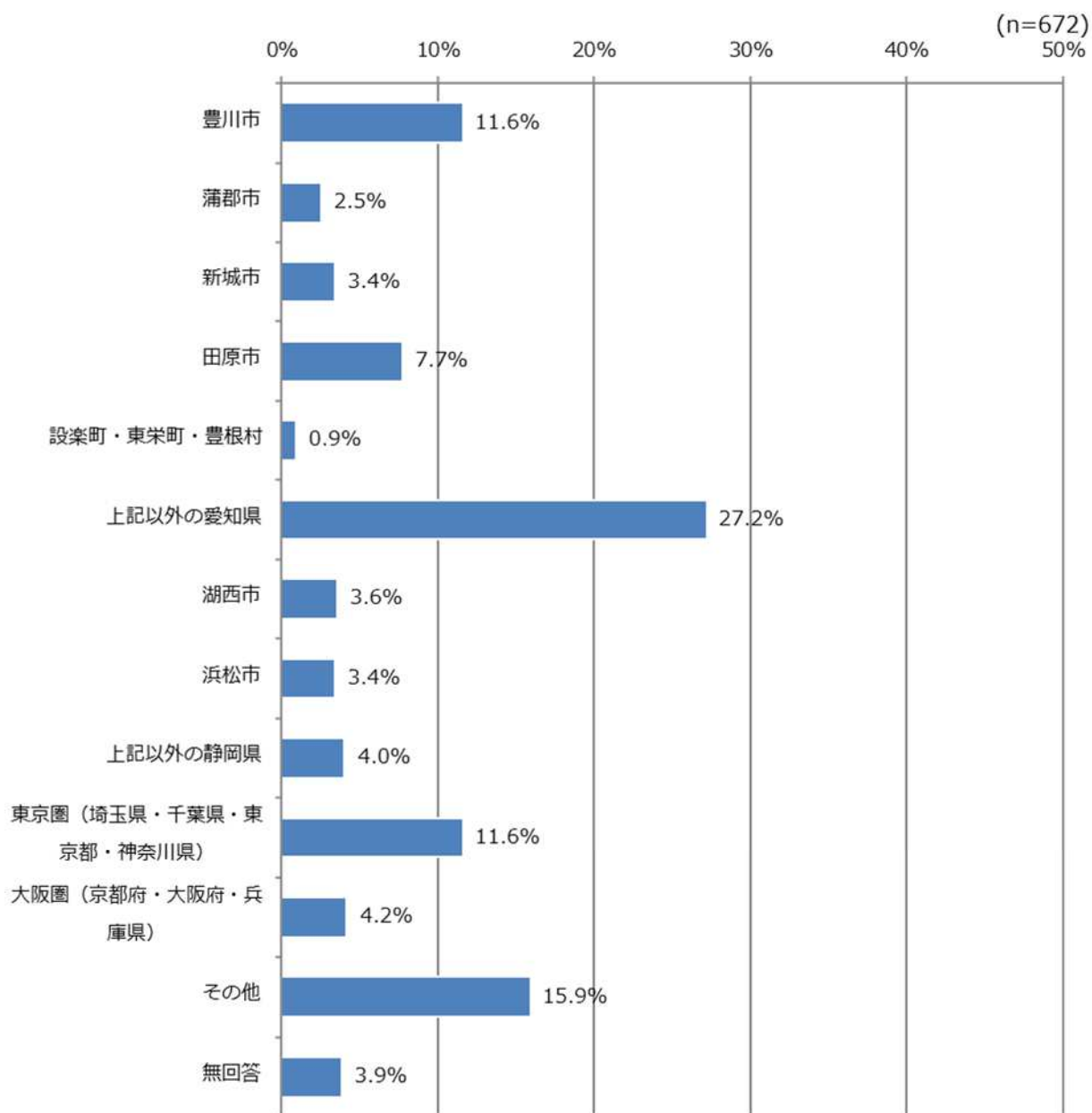


※10) 豊橋市以外に住んでいた地域の有無で、「ある」を選択した方のみ

12) 以前、住んでいた地域

- ・ 「豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町・東栄町・豊根村以外の愛知県」の割合が最も高く、27.2%である。次いで、「豊川市（11.6%）」と「東京圏（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県）（11.6%）」となっている。

問 以前、住んでいた地域はどこか（複数ある場合は、直前に居住していた地域）【SA：単一回答】

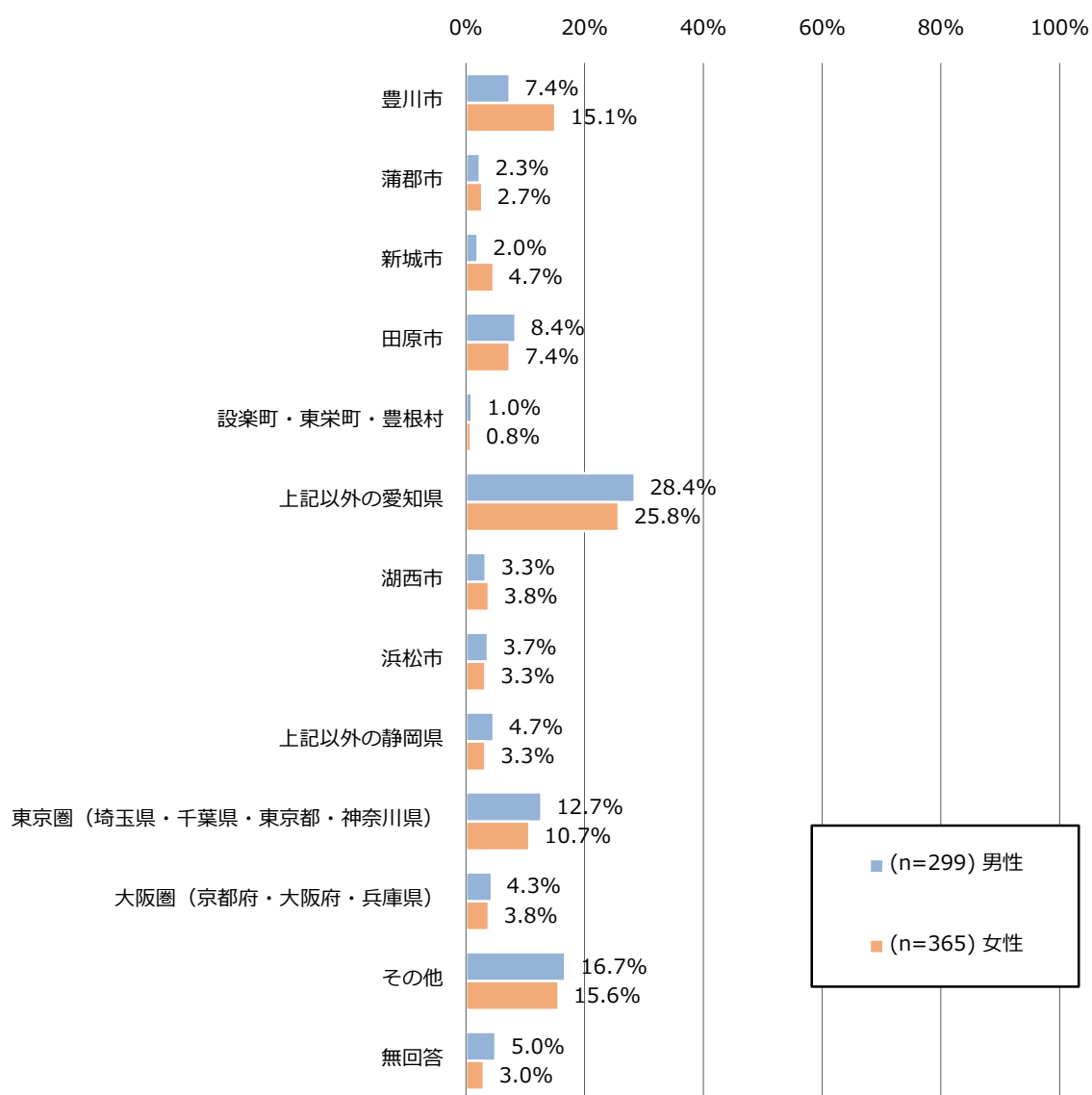


その他

- ・ 岐阜県（18）
- ・ 長野県（8）
- ・ 三重県（8）

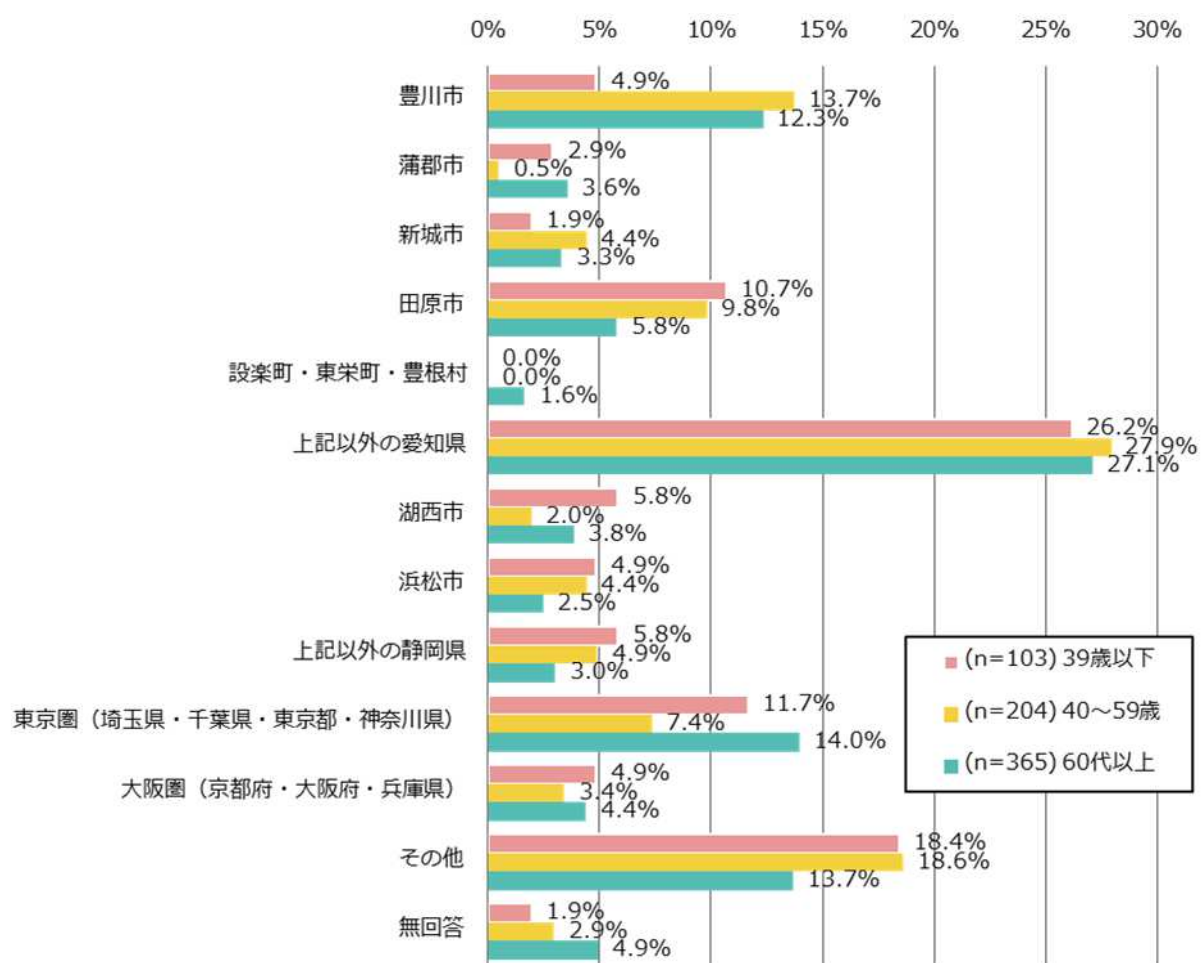
(男女別クロス集計結果)

- ・ 女性は男性と比べて、「豊川市（15.1%）」の割合が7ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

- ・ 40～59 歳、60 代以上は 39 歳以下と比べて、「豊川市」の割合が 7 ポイント以上高い。

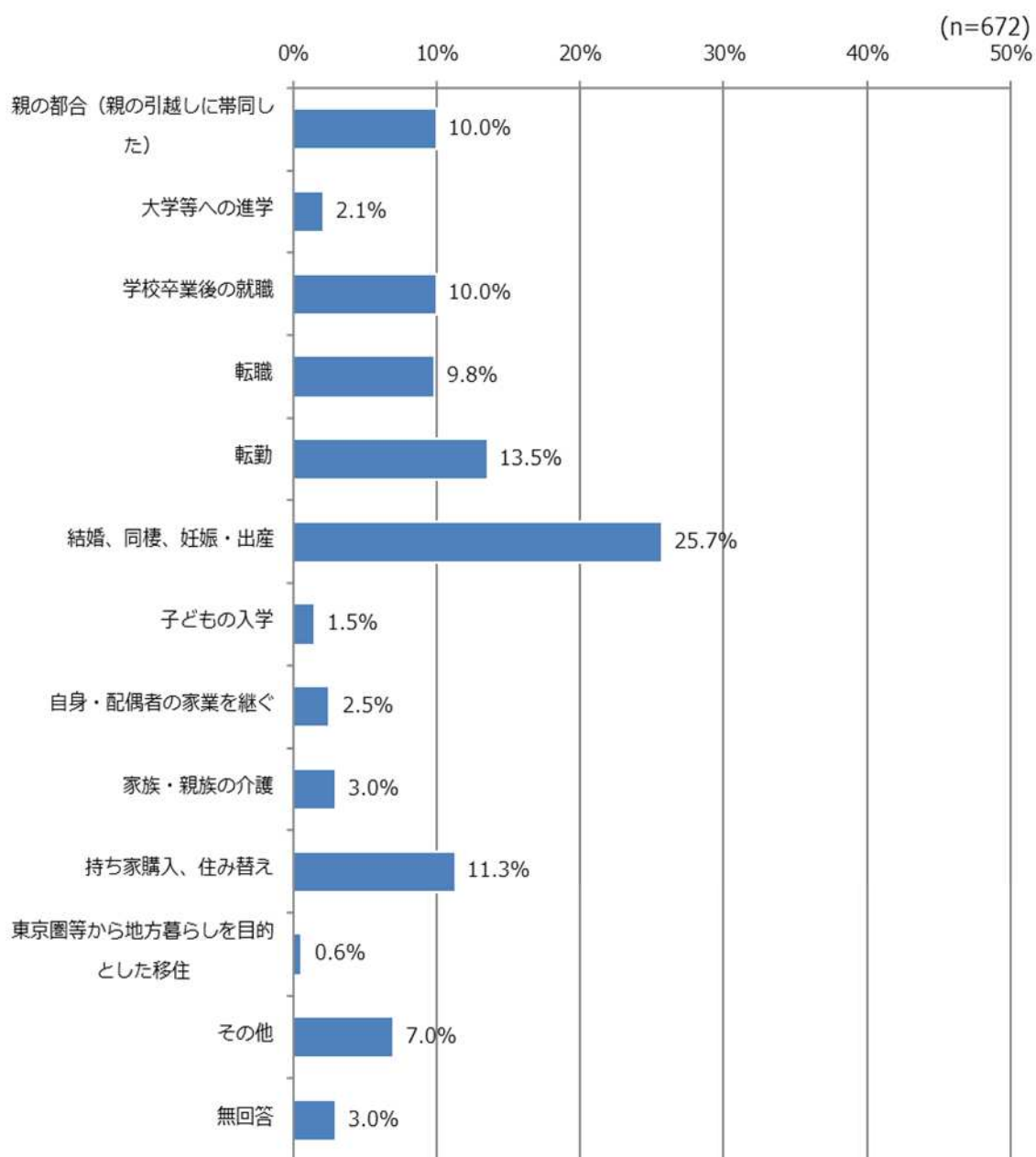


※10) 豊橋市以外に住んでいた地域の有無で、「ある」を選択した方のみ

13) 豊橋市に転入したきっかけ

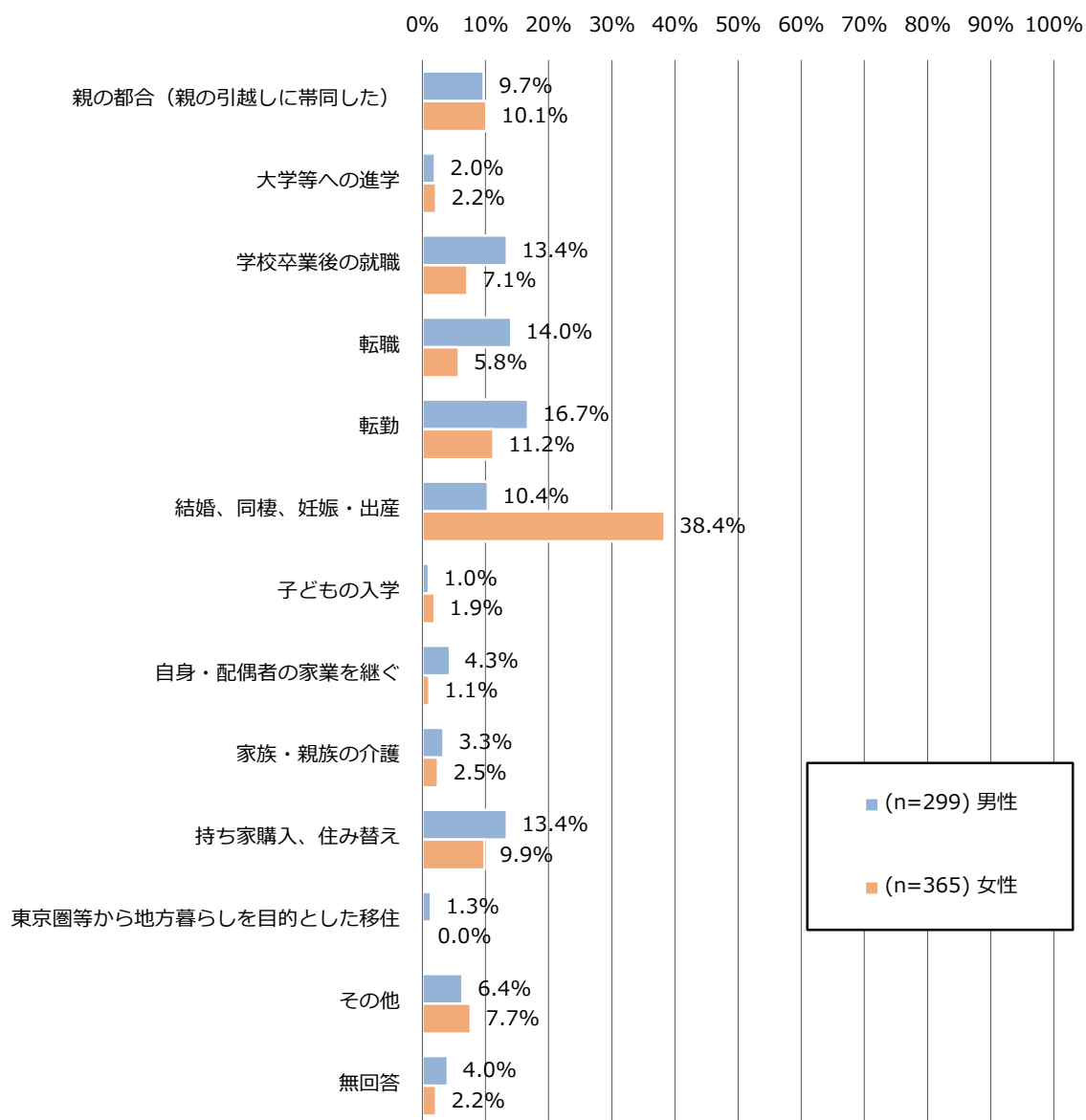
- ・ 「結婚、同棲、妊娠・出産」の割合が最も高く、25.7%である。次いで、「転勤（13.5%)」、「持ち家購入、住み替え（11.3%)」となっている。

問 豊橋市に転入したきっかけ【SA：単一回答】



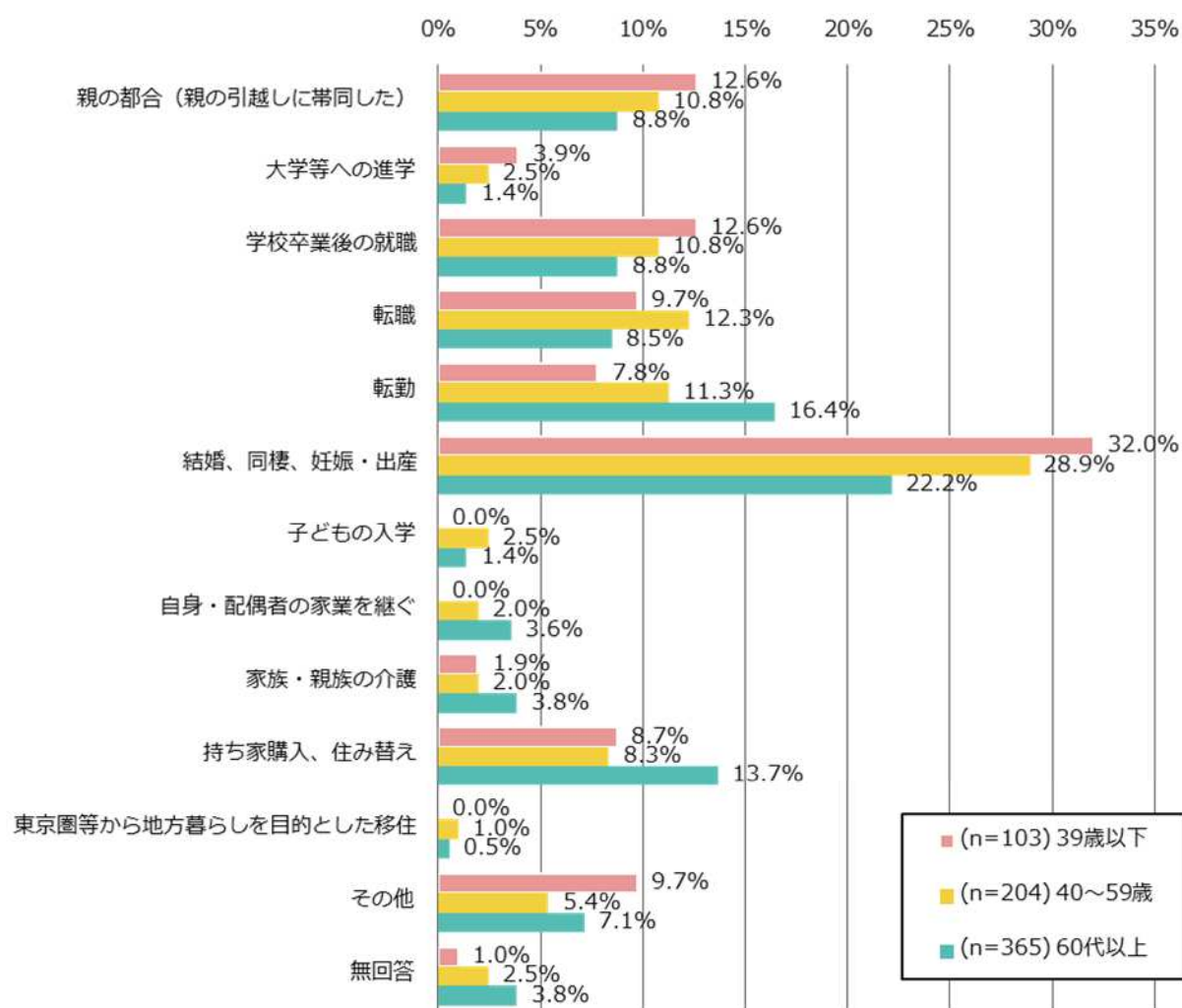
(男女別クロス集計結果)

- ・ 男性は女性と比べて、「転職（14.0%）」の割合が7ポイント以上高い。
- ・ 女性は男性と比べて、「結婚、同棲、妊娠・出産（38.4%）」の割合が30ポイント程度高く、突出している。



(年代別クロス集計結果)

- ・ いずれの年代も「結婚、同棲、妊娠・出産」の割合が最も高く、若い年代ほど高くなっている。39歳以下は60代以上と比べて、10ポイント程度高い。
- ・ 一方で、「転勤」の割合は若い年代ほど低くなっている。39歳以下は60代以上と比べて、7ポイント以上低い。

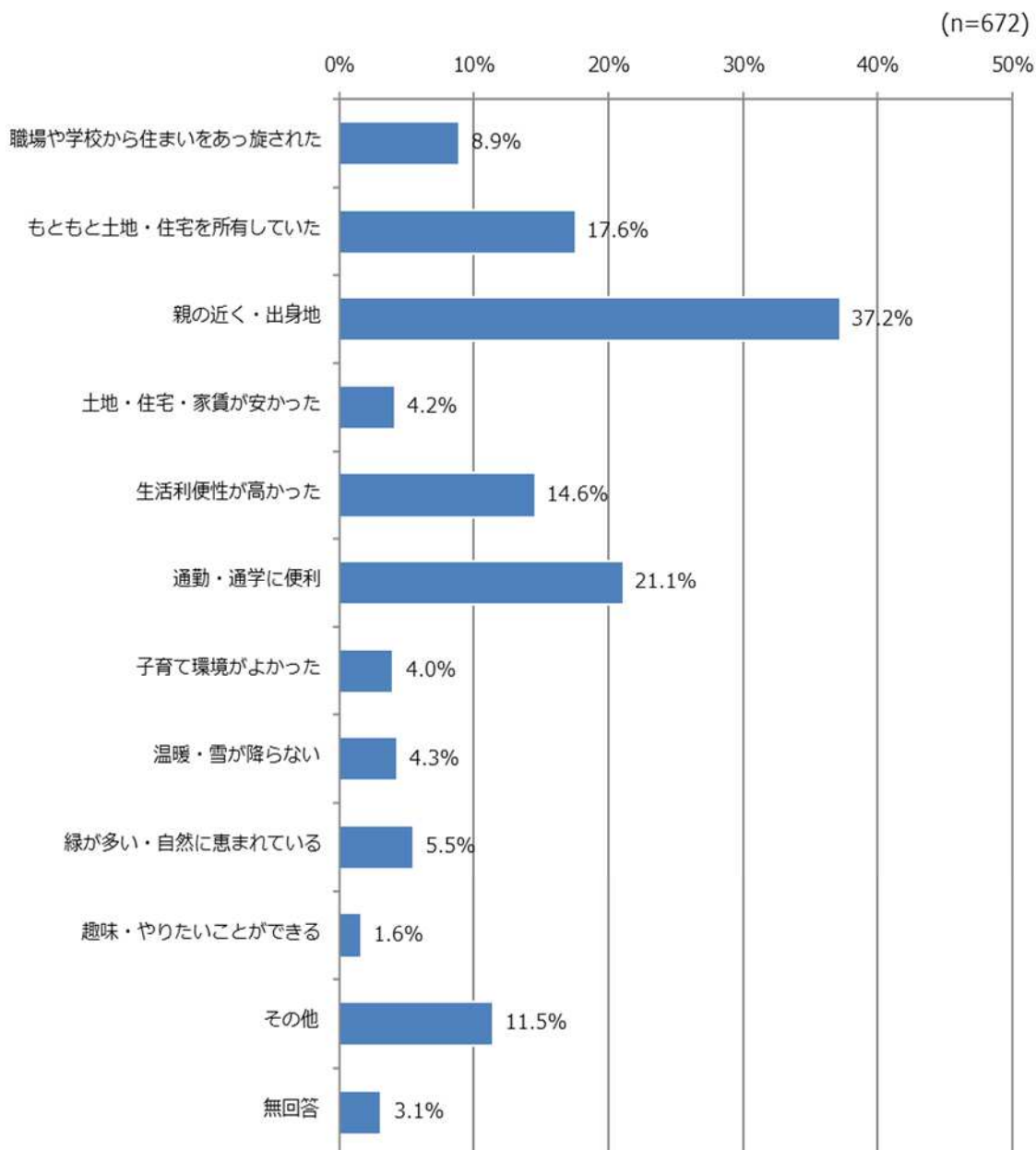


※10) 豊橋市以外に住んでいた地域の有無で、「ある」を選択した方のみ

14) 豊橋市を居住地として選択した理由

- ・ 「親の近く・出身地」の割合が最も高く、37.2%である。次いで、「通勤・通学に便利（21.1%）」、「もともと土地・住宅を所有していた（17.6%）」となっている。

問 豊橋市を居住地として選択した理由【MA：複数回答（3つまで）】

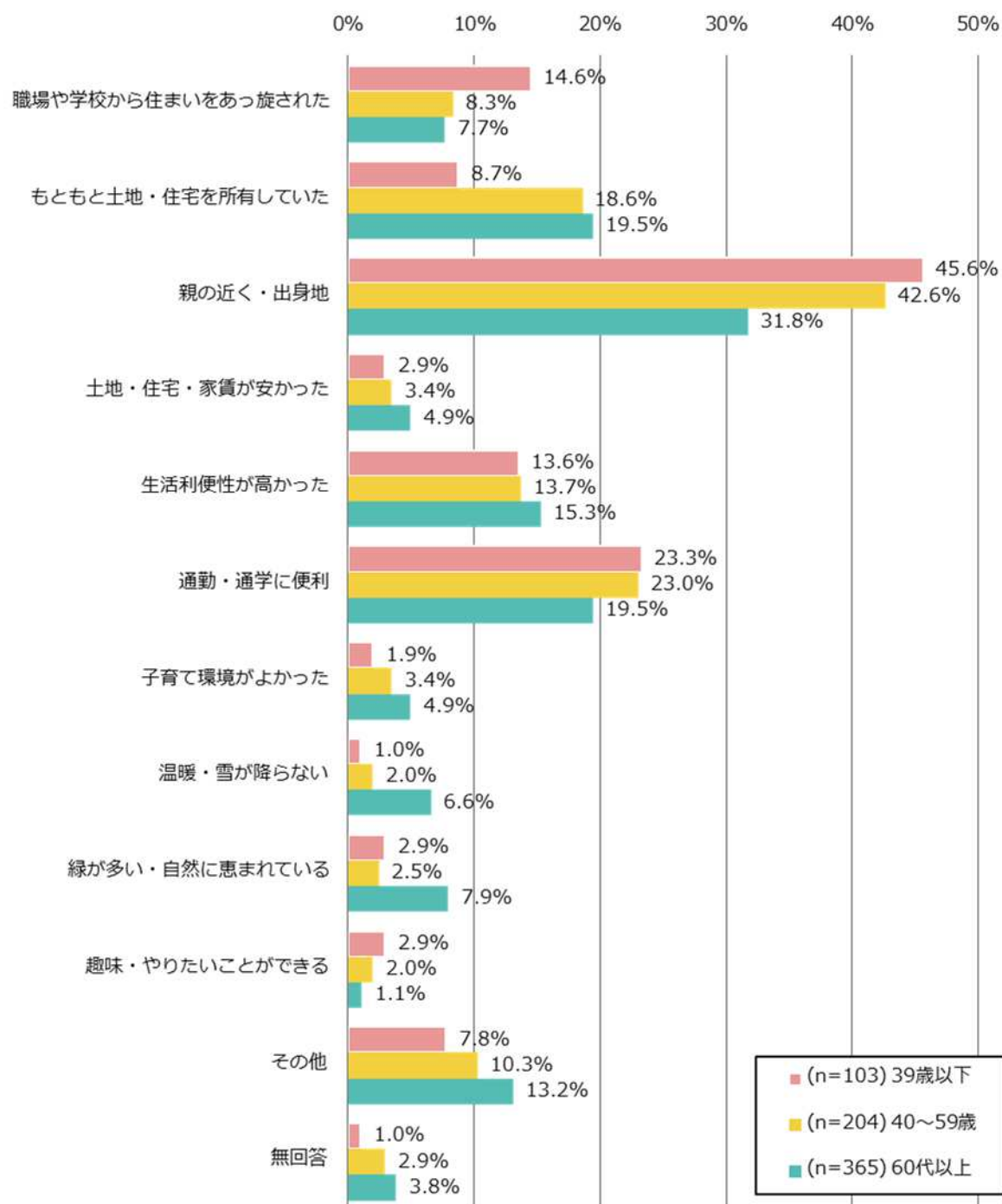


その他

- ・ 結婚（35）
- ・ 転勤・就職（8）
- ・ 豊橋は新幹線が止まるから。

(年代別クロス集計結果)

- ・ いずれの年代も「親の近く・出身地」の割合が最も高く、若い年代ほど高くなっている。39歳以下、40～59歳は60代以上と比べて、10ポイント以上高い。
- ・ 40～59歳、60代以上は39歳以下と比べて、「もともと土地・住宅を所有していた」の割合が10ポイント程度高い。

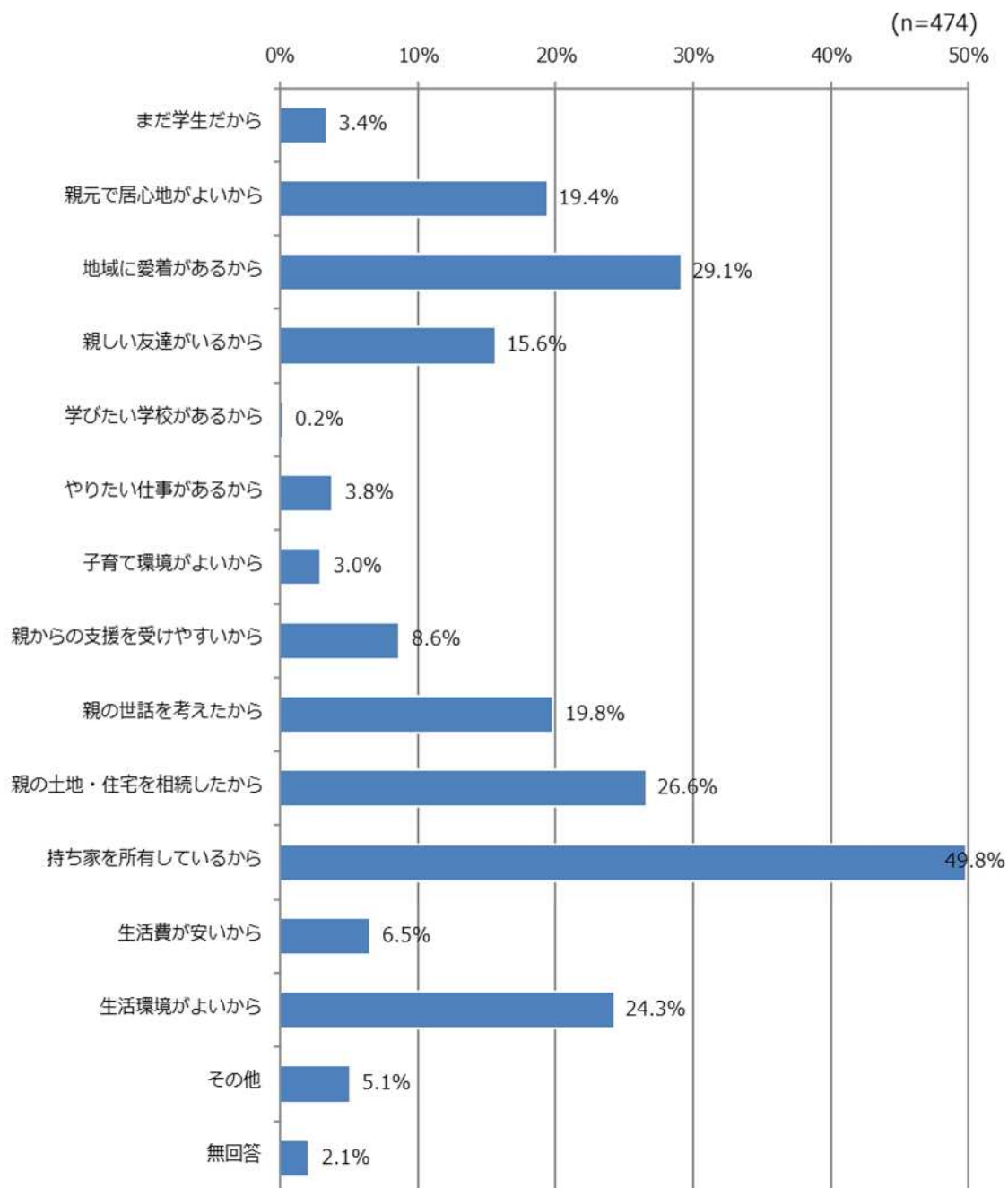


※10) 豊橋市以外に住んでいた地域の有無で、「ない」を選択した方のみ

15) 豊橋市に住み続けている理由

- ・ 「持ち家を所有しているから」の割合が最も高く、49.8%である。次いで、「地域に愛着があるから（29.1%）」、「親の土地・住宅を相続したから（26.6%）」となっている。

問 豊橋市に住み続けている理由【MA：複数回答】

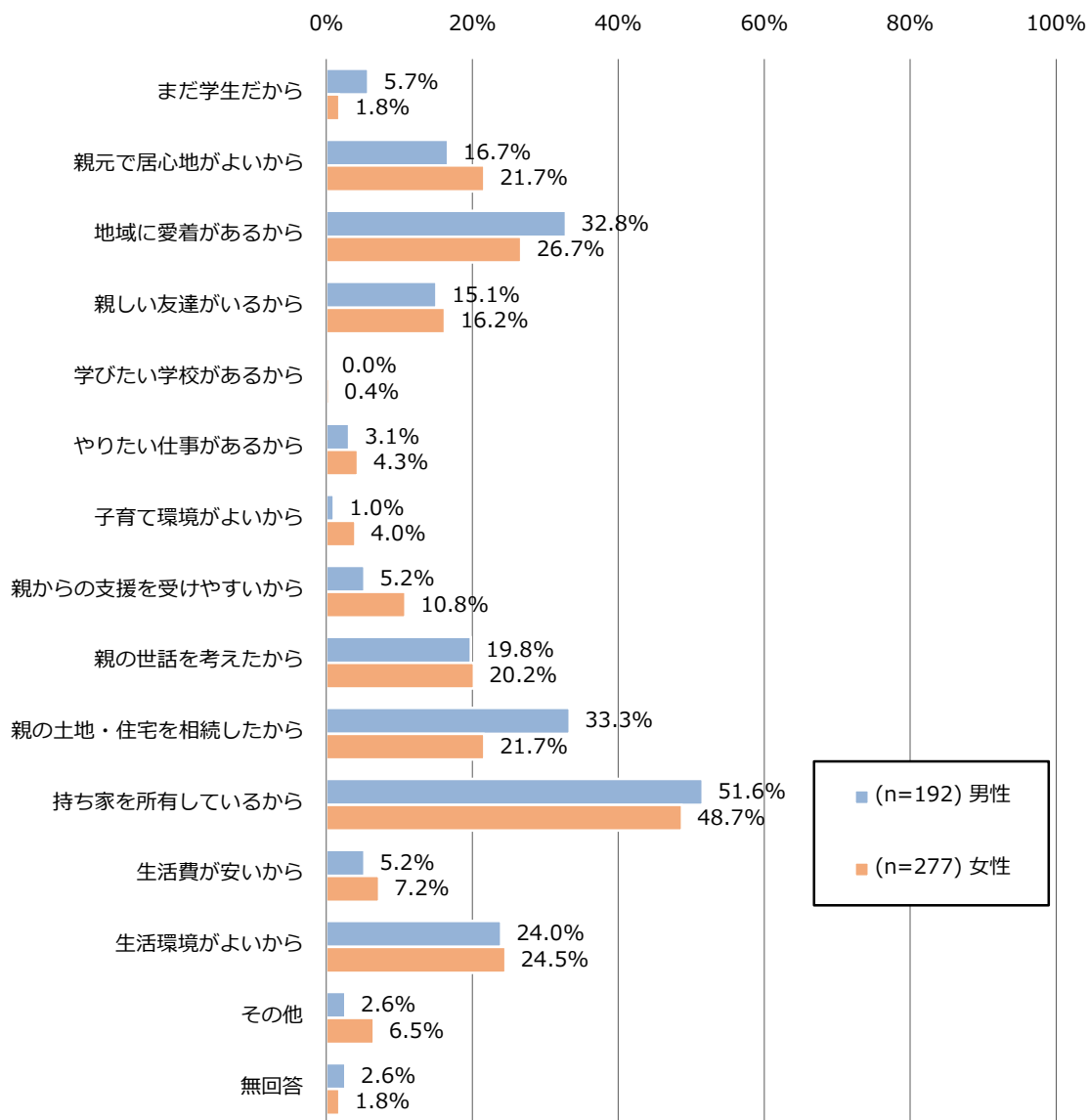


その他

- 交通の便が良い。新幹線（←主に新幹線が停車するので、便利。）、J R、名鉄飯田線（2）

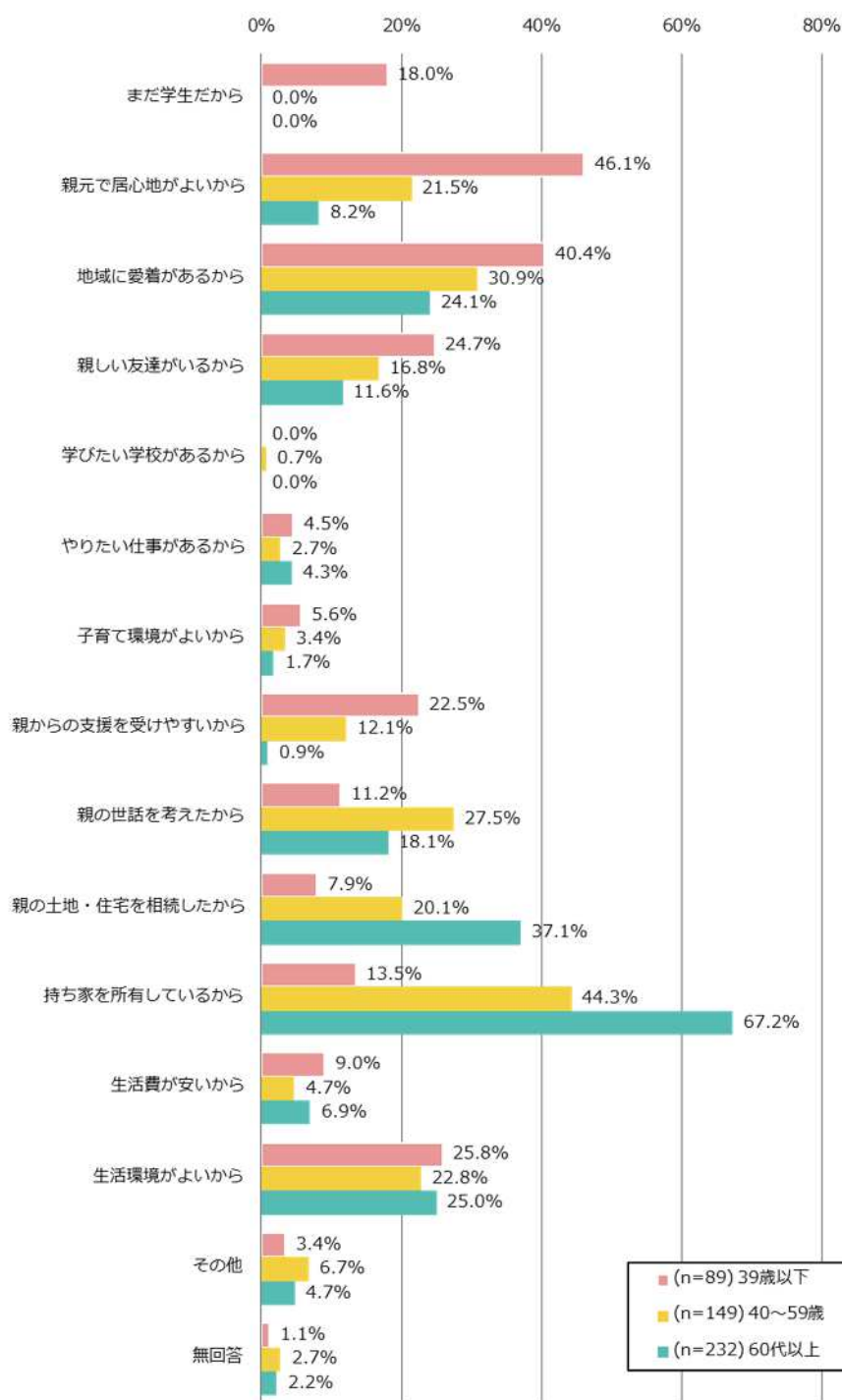
(男女別クロス集計結果)

- ・ 男性は女性と比べて、「親の土地を・住宅を相続したから（33.3%）」の割合が10ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

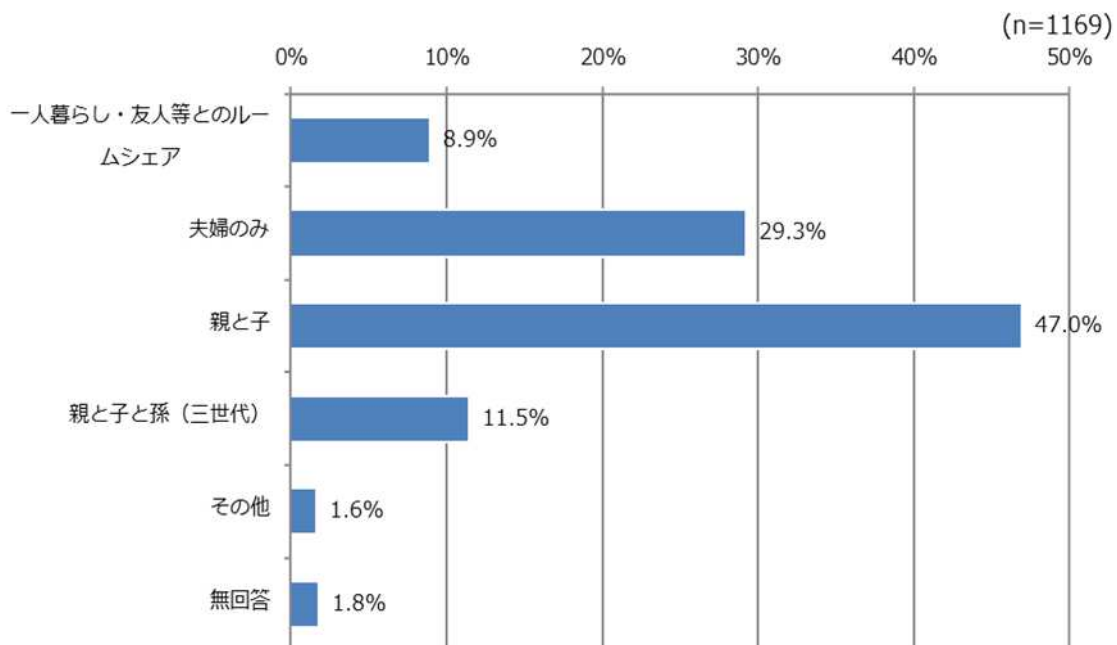
- ・ 39 歳以下は「親元で居心地がよいから (46.1%)」の割合が最も高く、他の年代と比べて 20 ポイント以上高い。また、次いで、「地域への愛着があるから (40.4%)」の割合が高く、40～59 歳と比べて、10 ポイント程度高い。
- ・ 「親しい友達がいるから」の割合は若い年代ほど高くなっている。39 歳以下は 60 代以上と比べて、10 ポイント以上高い。
- ・ 60 代以上は他の年代と比べて、「持ち家を所有しているから (67.2%)」の割合が突出して高い。



16) 家族構成

- ・ 「親と子」の割合が最も高く、47.0%である。次いで、「夫婦のみ（29.3%）」、「親と子と孫（三世代）（11.5%）」となっている。

問 あなたの家族構成（同居）【SA：単一回答】



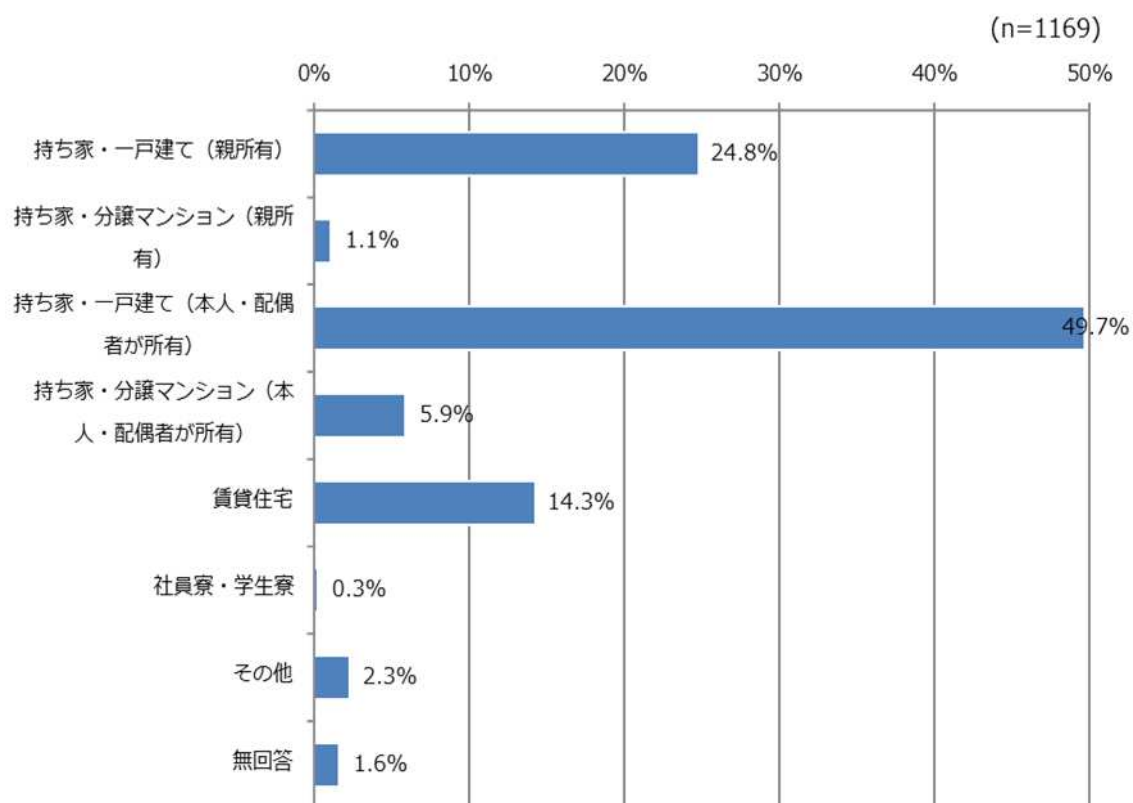
その他

- 兄弟・姉妹と同居（3）
- 四世代（2）

17) 自宅

- ・ 「持ち家・一戸建て（本人・配偶者が所有）」の割合が最も高く、49.7%である。次いで、「持ち家・一戸建て（親所有）（24.8%）」、「賃貸住宅（14.3%）」となっている。

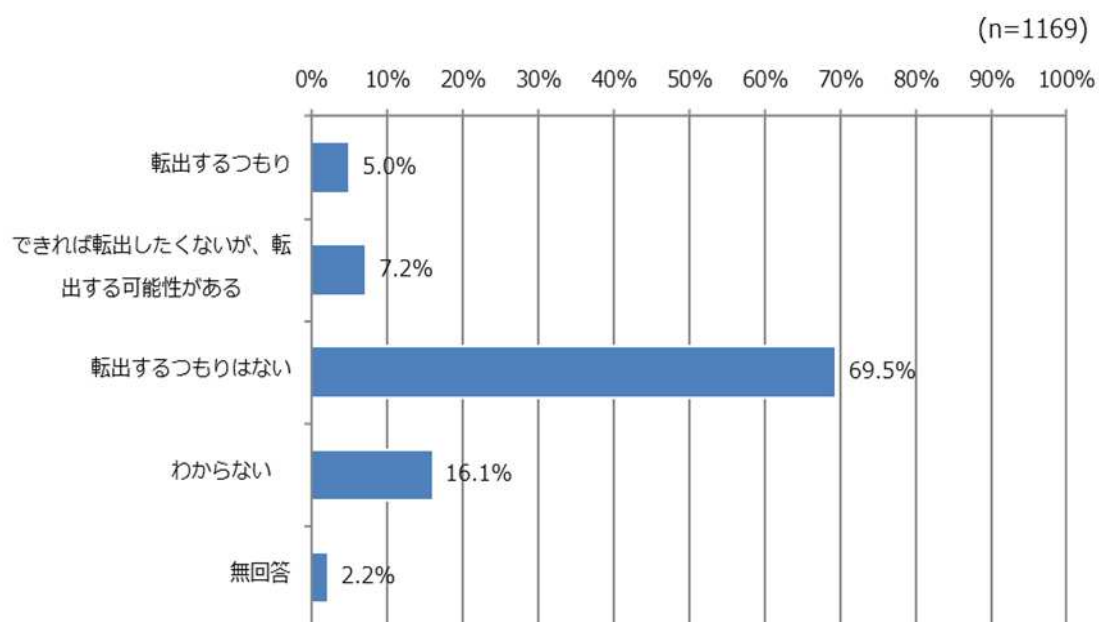
問 自宅について当てはまるもの【SA：単一回答】



18) 将来、豊橋市から転出する可能性

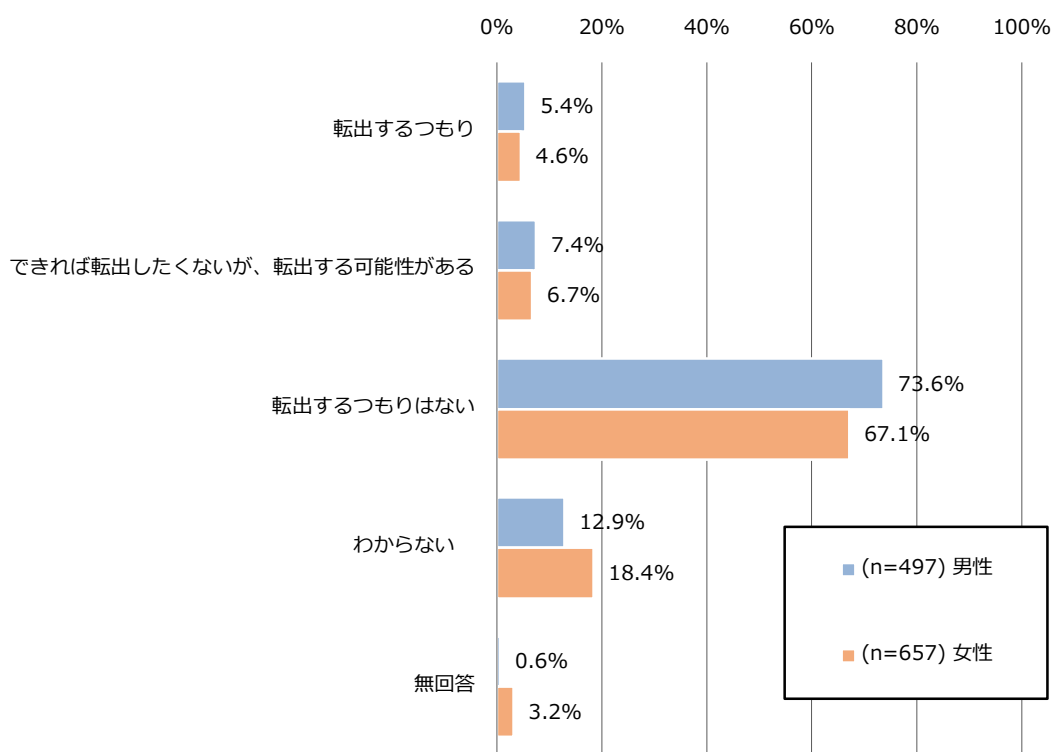
- ・ 「転出するつもりはない」の割合が突出して高く、約 70%である。次いで、「わからない(16.1%)」となっている。

問 将来、豊橋市から転出する可能性【SA：単一回答】



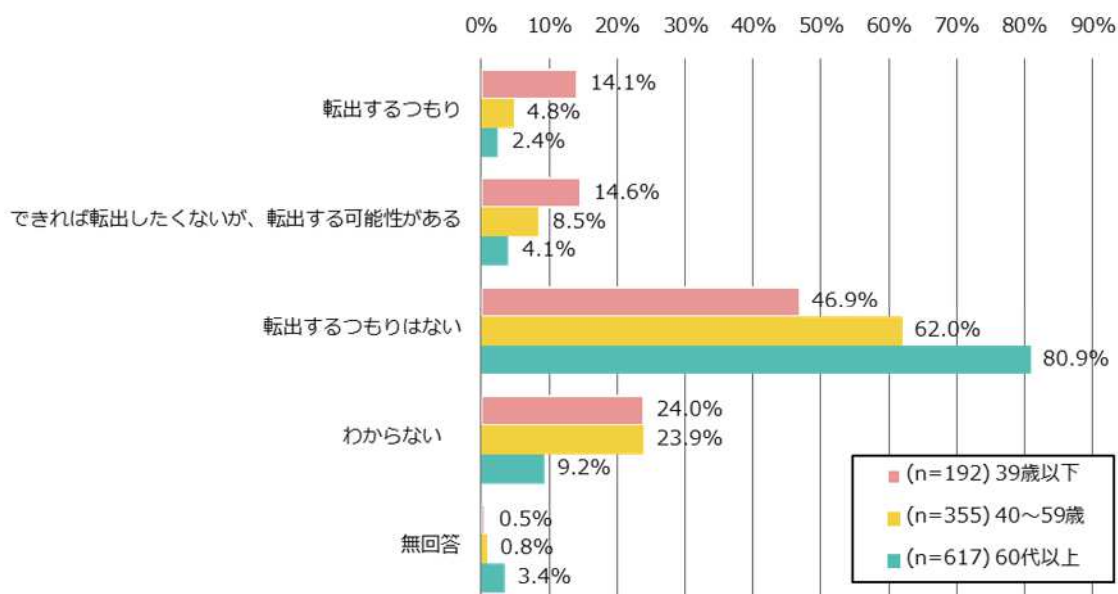
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「転出するつもり」と「できれば転出したくないが、転出する可能性がある」については、男女でほとんど差が見られない。



(年代別クロス集計結果)

- ・ 39歳以下は、「転出するつもり (14.1%)」、「できれば転出したくないが、転出する可能性がある (14.6%)」の割合が高く、両者を合わせると 30%近くが転出の可能性を認識している。特に「転出するつもり」の割合は他の年代と比べて 10 ポイント程度高い。

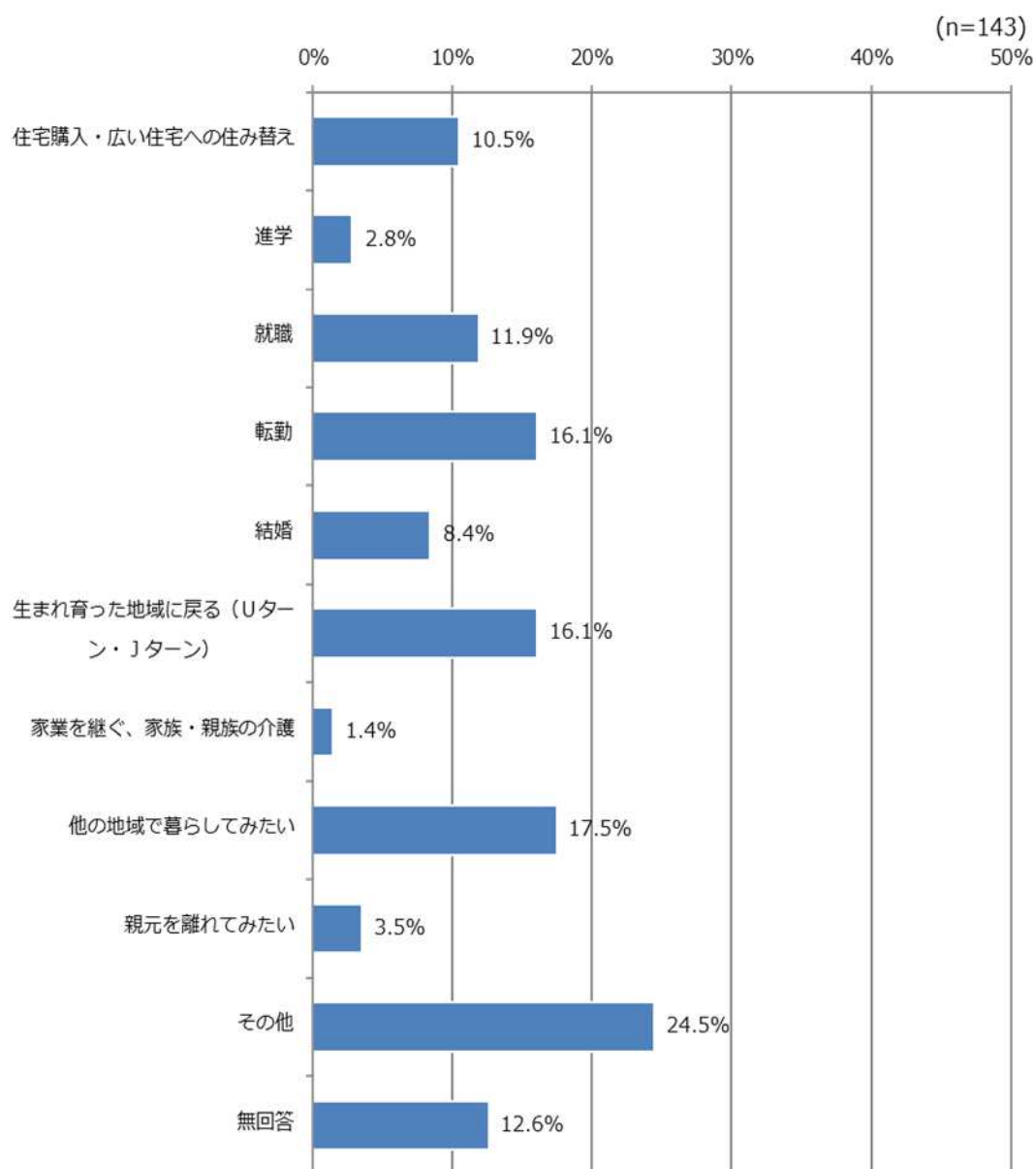


※18) 将来、豊橋市から転出する可能性で、「転出するつもり」、「できれば転出したくないが、転出する可能性がある」を選択した方のみ

19) 豊橋市から転出すると考える理由

- ・ 「他の地域で暮らしてみたい」の割合が最も高く、17.5%である。次いで、「転勤（16.1%）」、「生まれ育った地域に戻る（Uターン・Jターン）（16.1%）」となっている。（その他を除く）

問 豊橋市から転出すると考える理由【MA：複数回答（2つまで）】

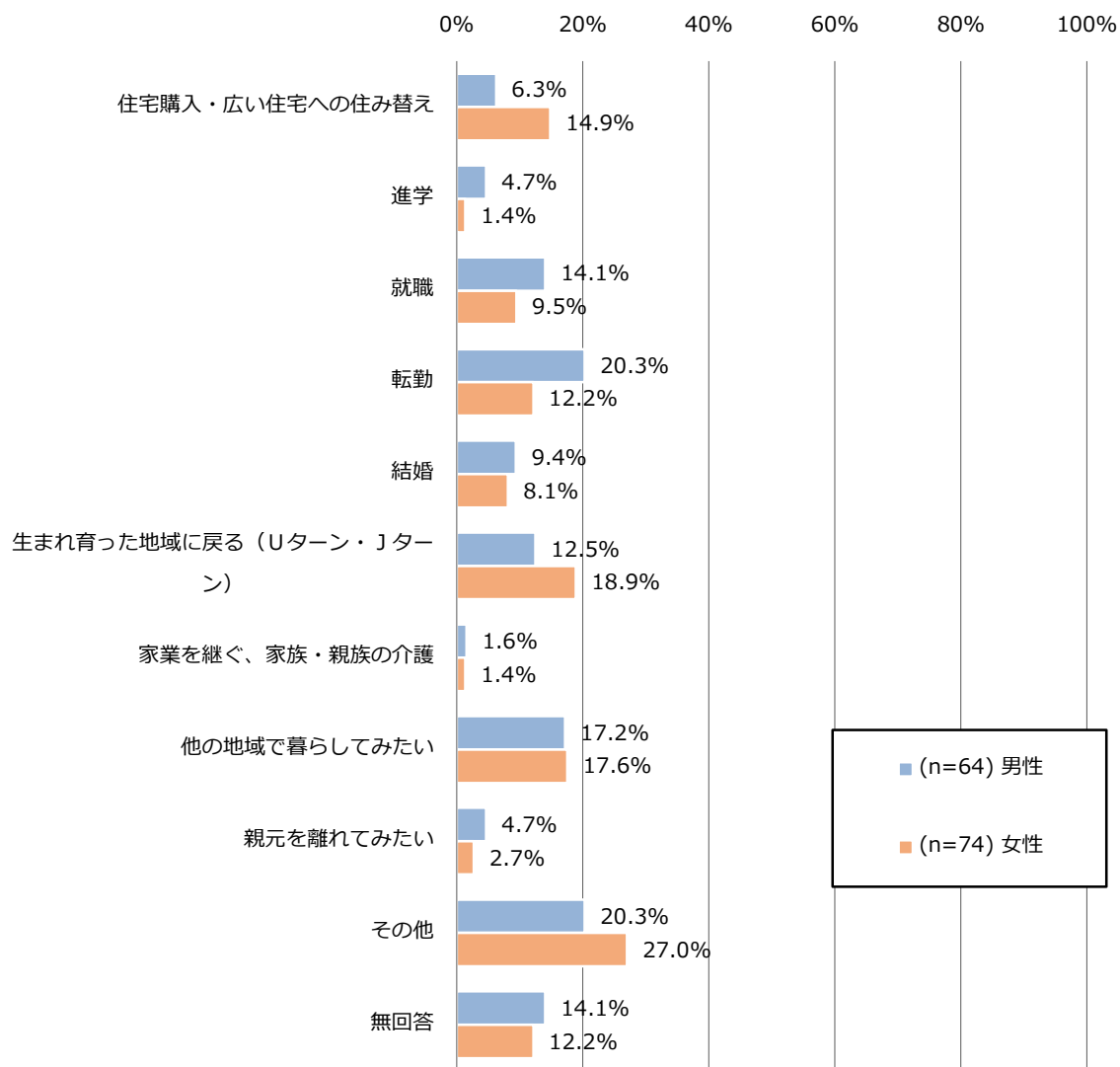


その他

- ・ 子の近くへ（9）
- ・ 住みにくい（2）
- ・ 子どもたちの進学先や就職先が多い方がよいから

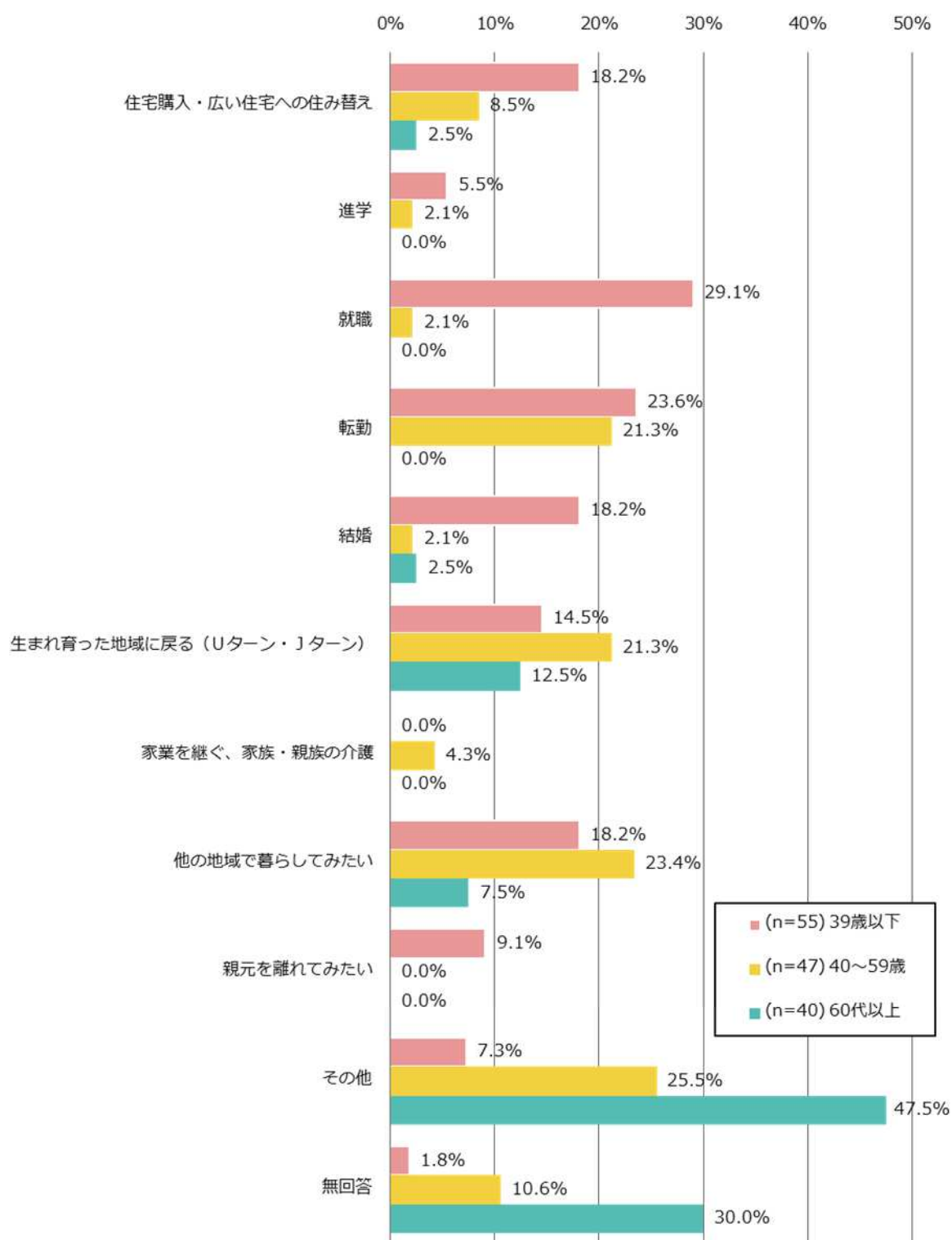
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「生まれ育った地域に戻る（Uターン・Jターン）」と「他の地域で暮らしてみたい」の割合は男女でほとんど差が見られない。
- ・ 男性は女性と比べて、「転勤（20.3%）」の割合が7ポイント以上高い。
- ・ 女性は男性と比べて、「住宅購入・広い住宅への住み替え（14.9%）」の割合が7ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

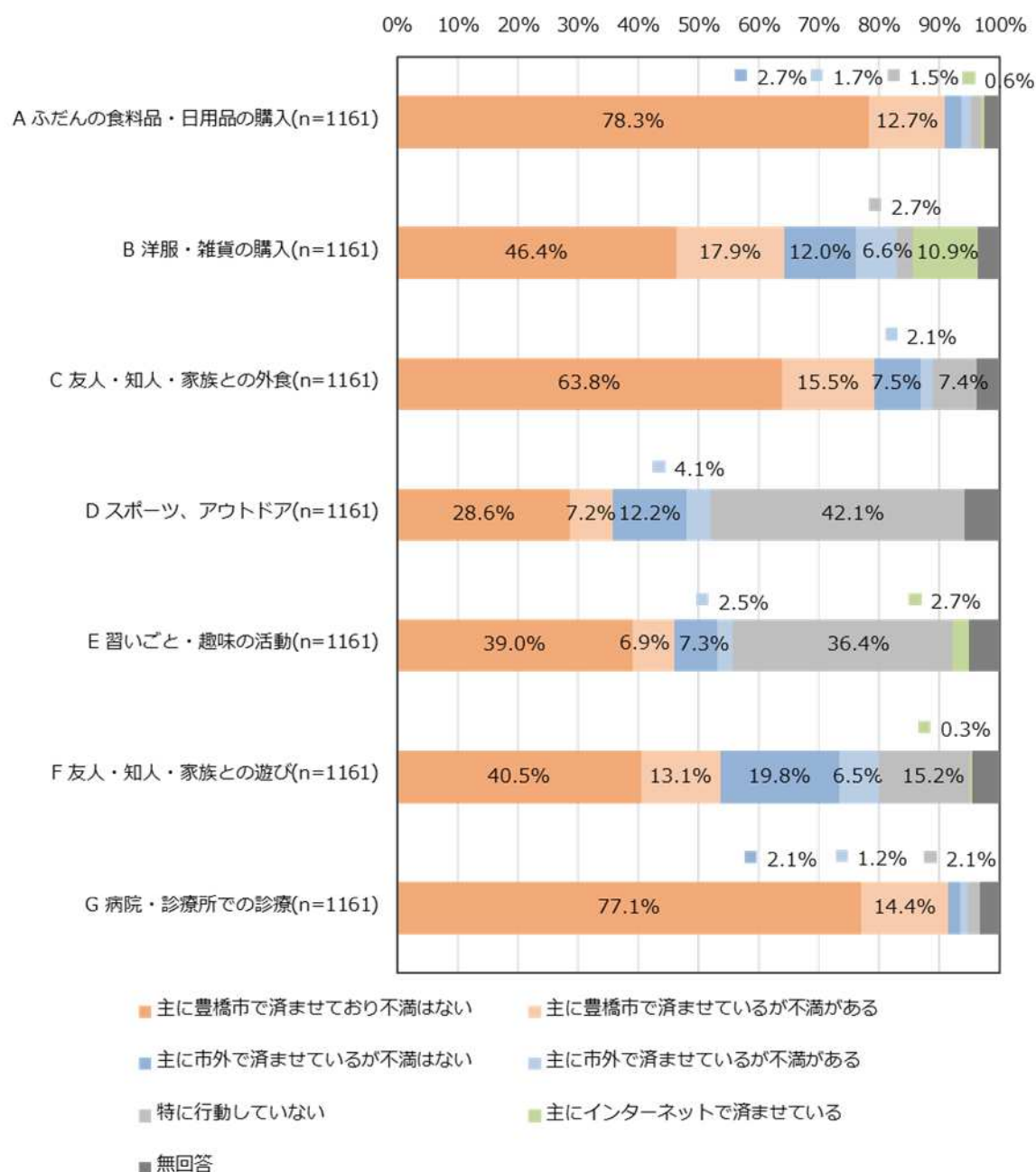
- ・ 39 歳以下は「就職 (29.1%)」の割合が最も高く、次いで「転勤 (23.6%)」となっていることから、仕事都合に転出が考えられる。
- ・ 「住宅購入・広い住宅への住み替え」の割合は若い年代ほど高くなっている。39 歳以下は 40～59 歳以下と比べて、10 ポイント程度高い。



20) 生活行動における行動場所と満足度

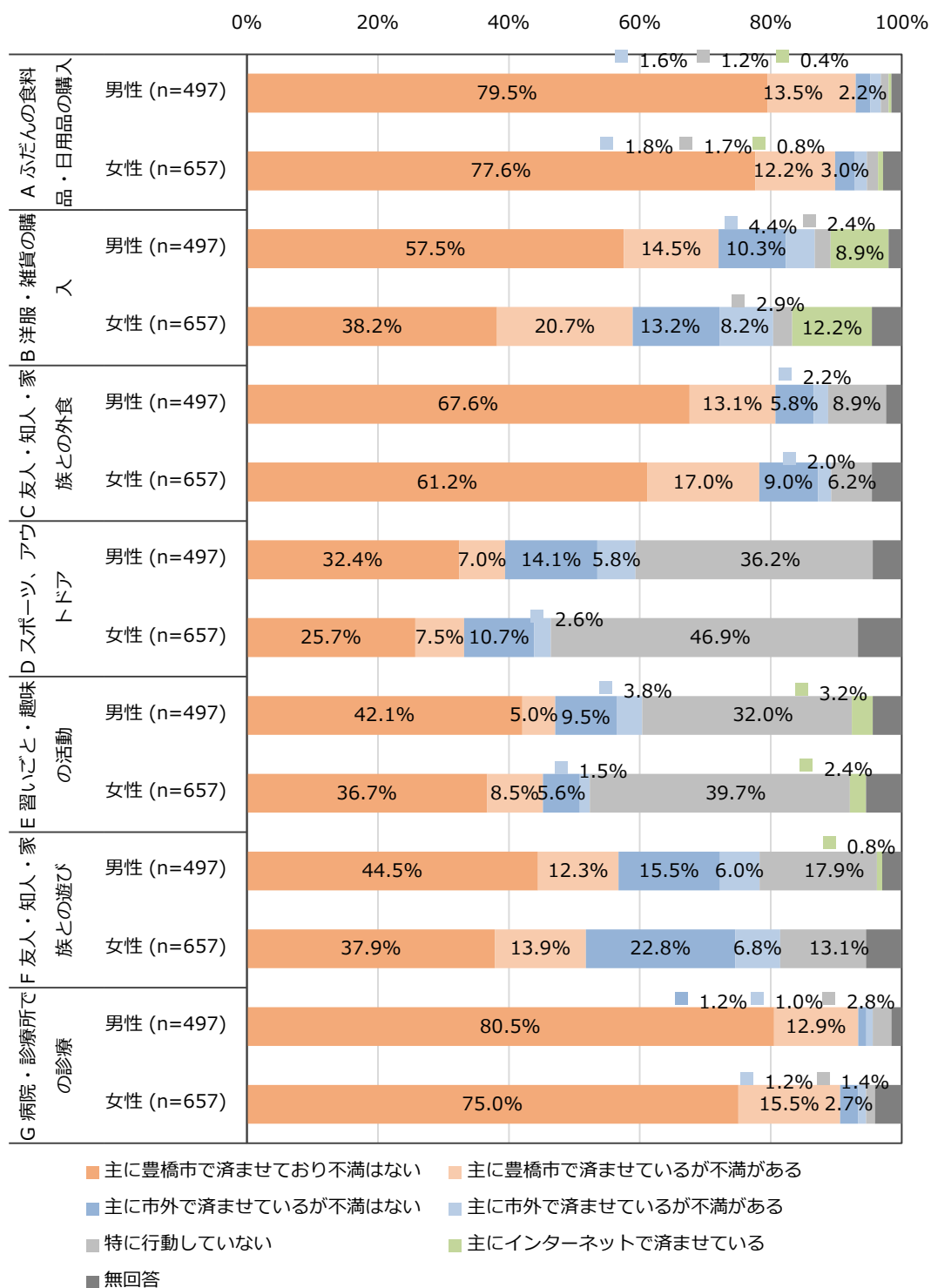
- ・ 「主に豊橋市で済ませているが不満がある」に着目すると、【A ふだんの食料品・日用品の購入】、【C 友人・知人・家族との外食】、【F 友人・知人・家族との遊び】、【G 病院・診療所での診療】における割合が10%以上となっている。
- ・ 「主に市外で済ませている」に着目すると、【B 洋服・雑貨の購入】(18.6%)、【F 友人・知人・家族との遊び】(26.3%)における割合が高い。【F 友人・知人・家族との遊び】については、約20%の人が「不満はない」と回答している。

問 AからGに示す生活行動について、あなたの行動場所と満足度【SA：単一回答】



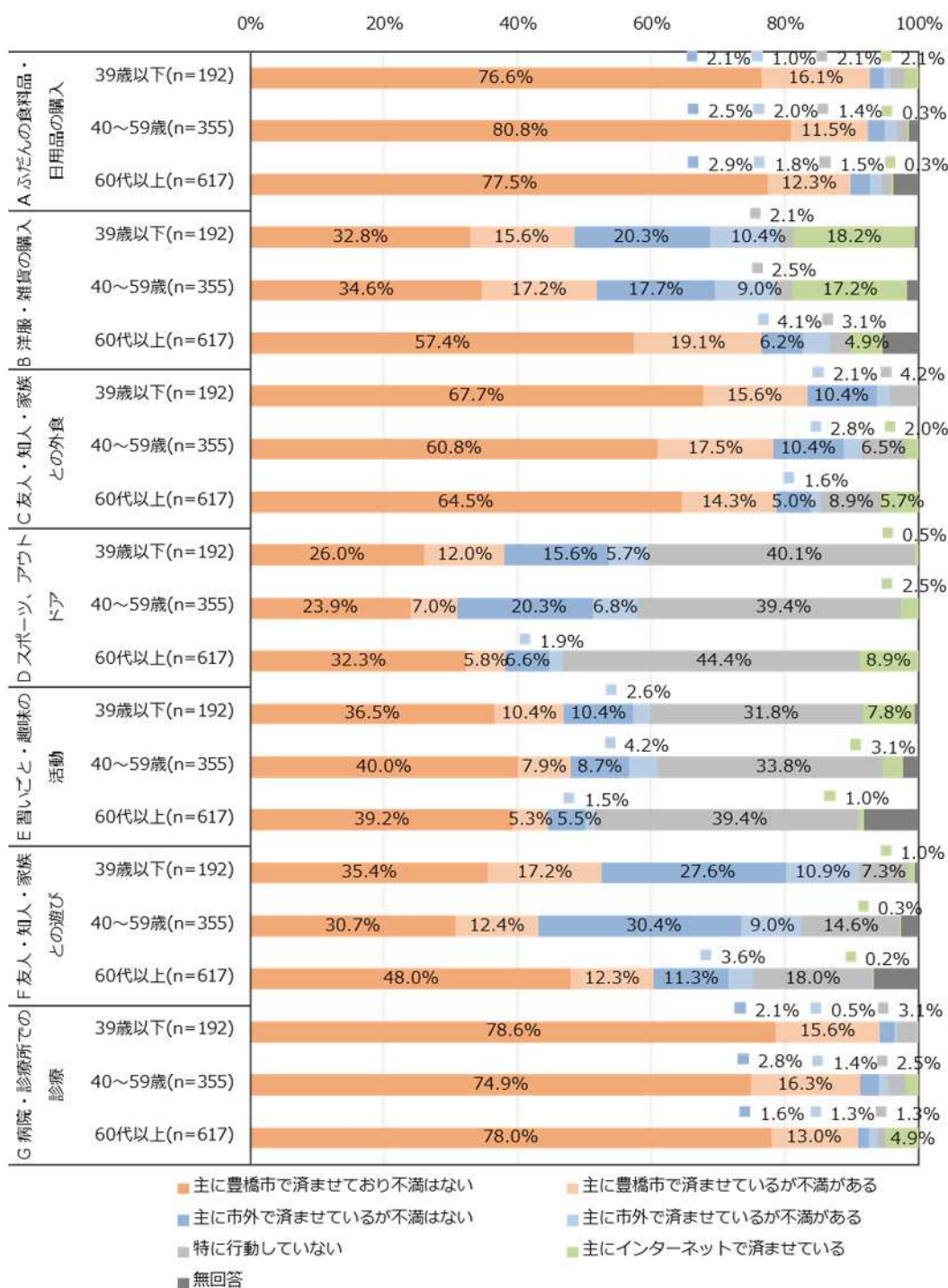
(男女別クロス集計結果)

- ・ 【B 洋服・雑貨の購入】について、女性は男性と比べて、「主に豊橋市で済ませているが不満がある（20.7%）」の割合が7ポイント程度高い。
- ・ 【F 友人・知人・家族との遊び】について、女性の約30%が「市外で済ませている」と回答している。また、男性と比べて、「主に市外で済ませているが不満はない」の割合が7ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

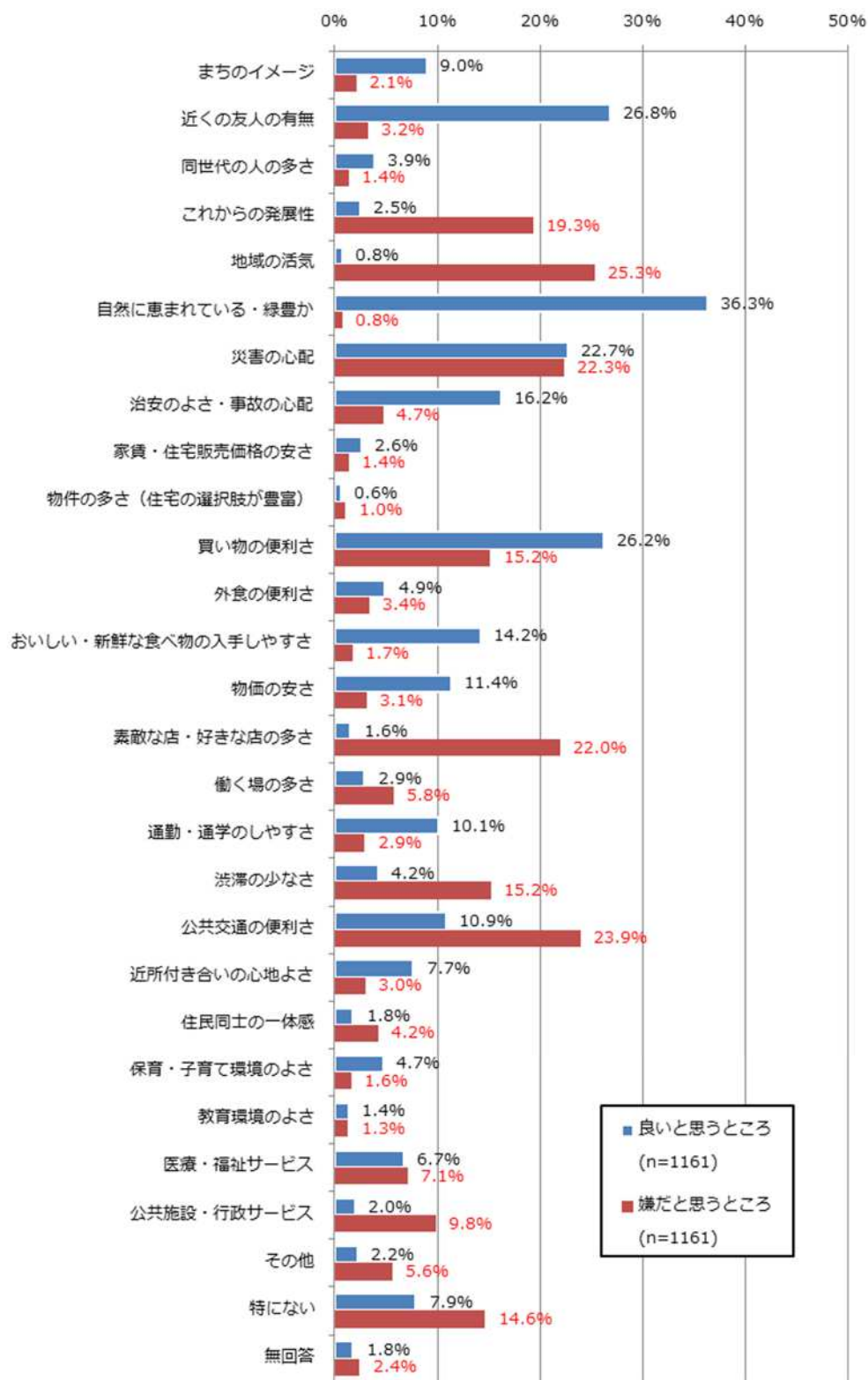
- ・ 【B 洋服・雑貨の購入】について、39 歳以下の約 30%が「市外で済ませている」と回答している。また、39 歳以下、40～59 歳は 60 代以上と比べて、「主に市外で済ませているが不満はない」の割合が 10 ポイント以上高い。
- ・ 【F 友人・知人・家族との遊び】について、39 歳以下、40～59 歳の約 40%が「市外で済ませている」と回答している。また、60 代以上と比べて、「主に市外で済ませているが不満はない」の割合が 10 ポイント以上高い。



21) 豊橋市で生活していてよいと思うところ、嫌だと思うところ

- ・ 良いと思うところについて、「自然の恵み・緑の豊かさ」の割合が36.3%で最も高く、嫌だと思うのは0.8%で極めて低い。また、「近くに友人の有無（26.9%）」、「買い物の便利さ（26.1%）」、「災害の心配（22.7%）」の割合が高くなっている一方で、嫌だと思うところで「災害の心配」は22.3%、「買い物の便利さ」は15.2%となっており、市民の評価が分かれている。
- ・ 嫌だと思うところでは、「地域の活気」の割合が最も高く、25.2%である。次いで、「公共交通の便利さ（23.8%）」、「災害の心配（22.3%）」、「素敵な店・好きな店の多さ（22.0%）」である。いずれも良いと思うところの割合を大きく上回っているが、とりわけ「地域の活気」については、良いと思う割合が0.8%と極めて低い。

問 豊橋市で生活していてよいと思うところ、嫌だと思うところ【MA：複数回答（3つまで）】



その他（良いと思うところ）

- 新幹線がとまる（3）

その他（嫌だと思うところ）

- 若者をひき寄せる魅力が不十分

◆項目別クロス集計

「良いと思うところ」上位 10 項目と属性による傾向が見られた項目について整理した。

まちのイメージ

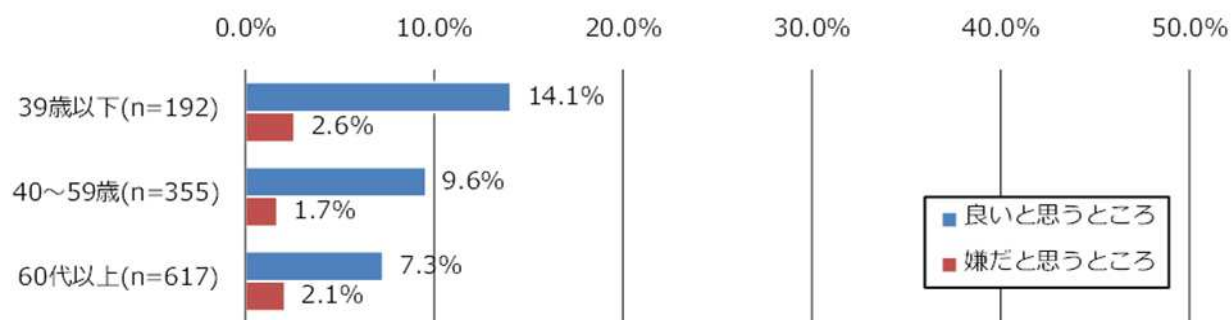
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」において、男性が 12.1%で、女性をやや上回っている。



(年代別クロス集計結果)

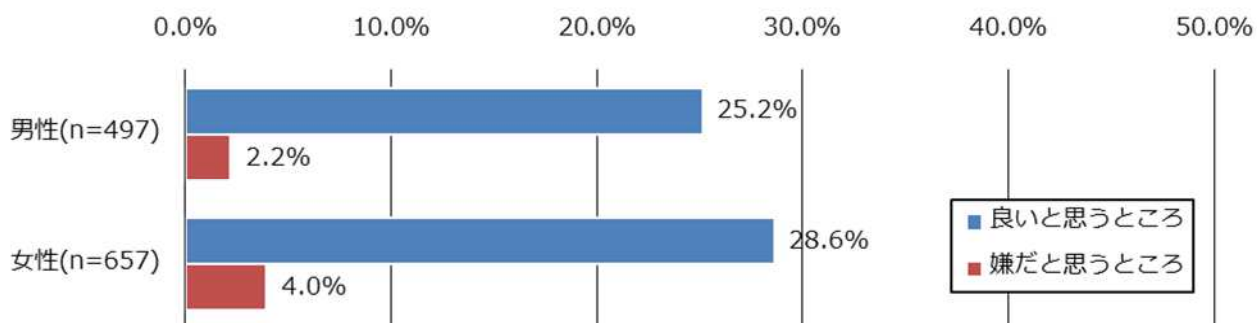
- ・ 「良いと思う」において、若い年代ほどその割合が高くなっている。



近くの友人の有無

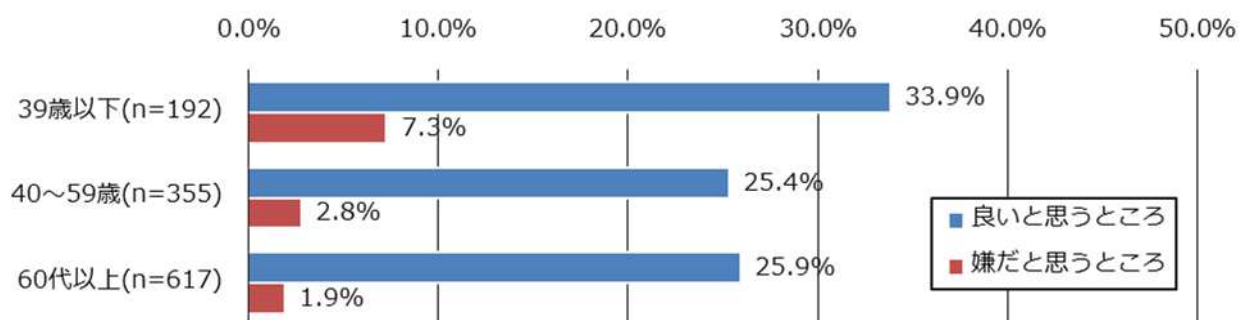
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」、「嫌だと思う」の両方において、男女による差は見られない。



(年代別クロス集計結果)

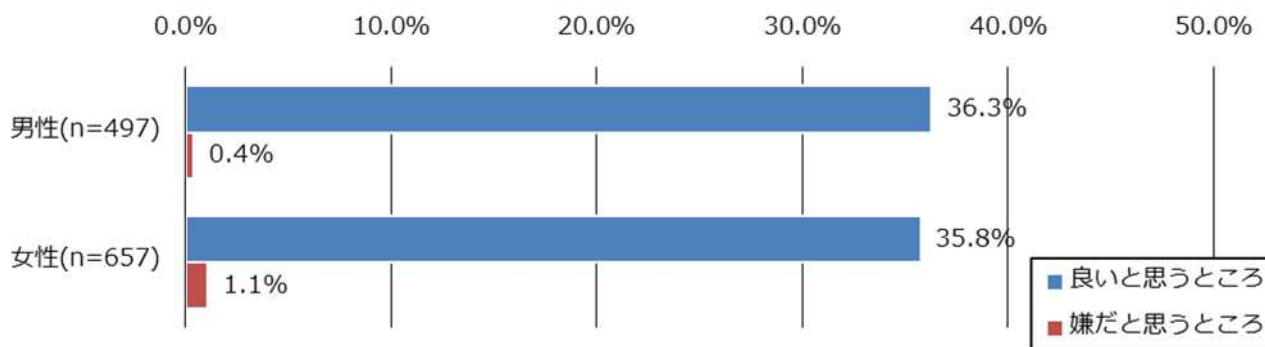
- ・ 「良いと思う」において、39 歳以下が他の年代と比べて、7 ポイント以上上回っている。



自然に恵まれている・緑豊か

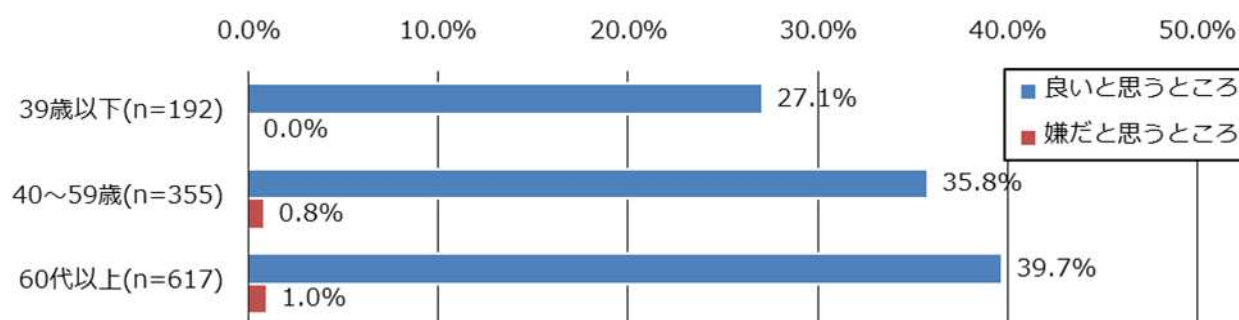
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」、「嫌だと思う」の両方において、男女による差は見られない。



(年代別クロス集計結果)

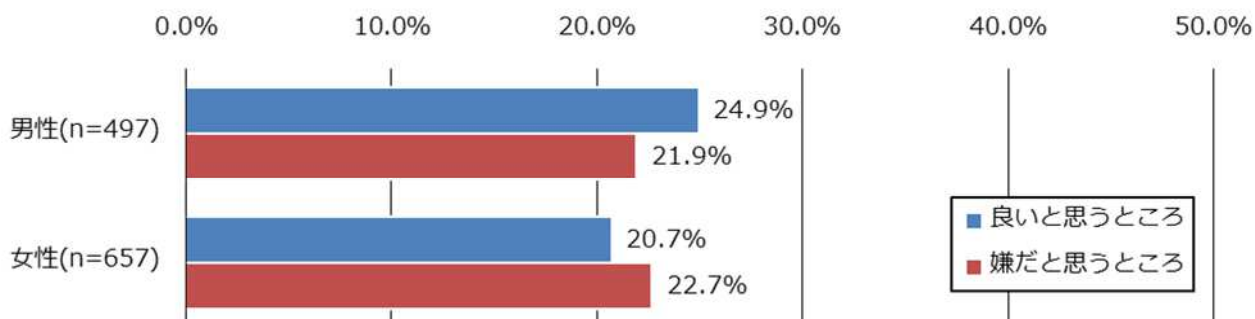
- ・ 「良いと思う」において、年代が上がるにつれてその割合が高くなっている。60 代以上は 39 歳以下と比べて、10 ポイント以上上回っている。



災害の心配

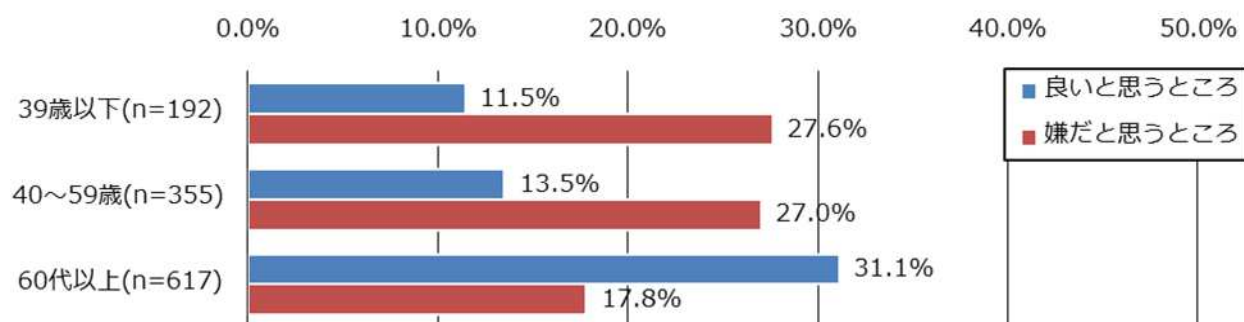
(男女別クロス集計結果)

- ・ 男性は「良いと思う」の割合がやや上回っている一方で、女性は「嫌だと思う」の割合がやや上回っている。



(年代別クロス集計結果)

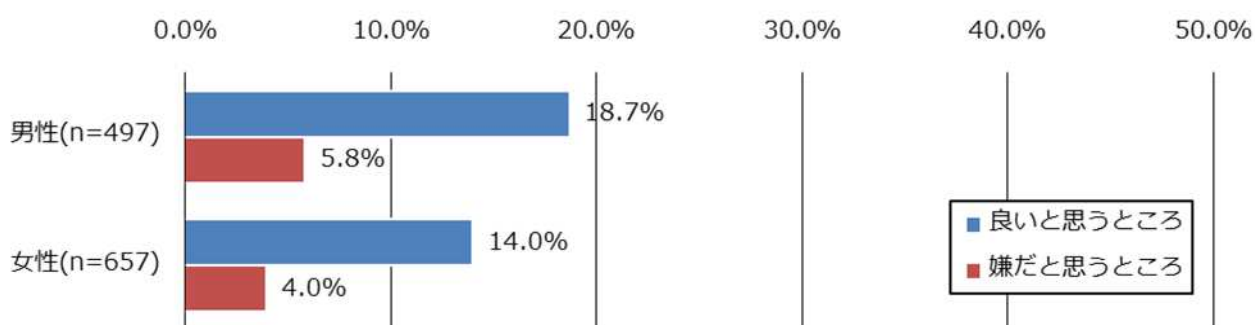
- ・ 年代による違いが非常に大きく表れた。60代以上は「良いと思う」が大きく上回っている一方で、39歳以下、40～59歳は「嫌だと思う」が大きく上回っている。
- ・ 「良いと思う」において、60代以上は他の年代と比べて、10ポイント以上上回る。「嫌だと思う」においては、39歳以下、40～59歳が60代以上と比べて、10ポイント以上上回る。



治安のよさ・事故の心配

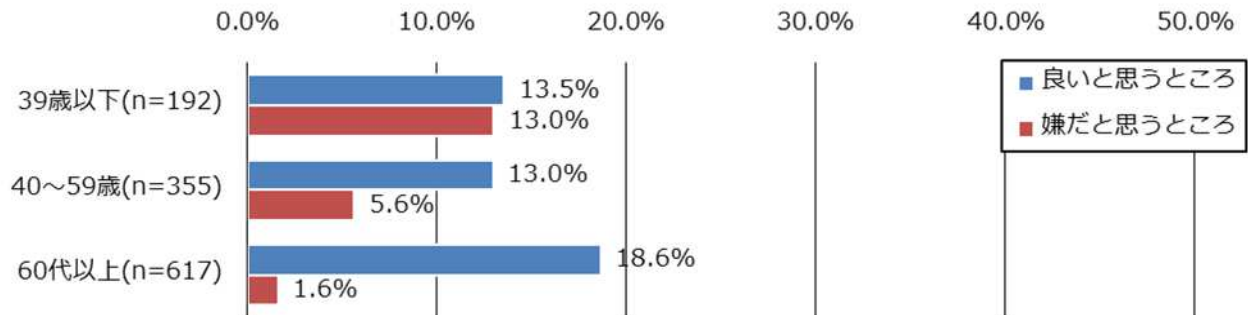
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」において、男性が18.7%で、女性をやや上回っている。



(年代別クロス集計結果)

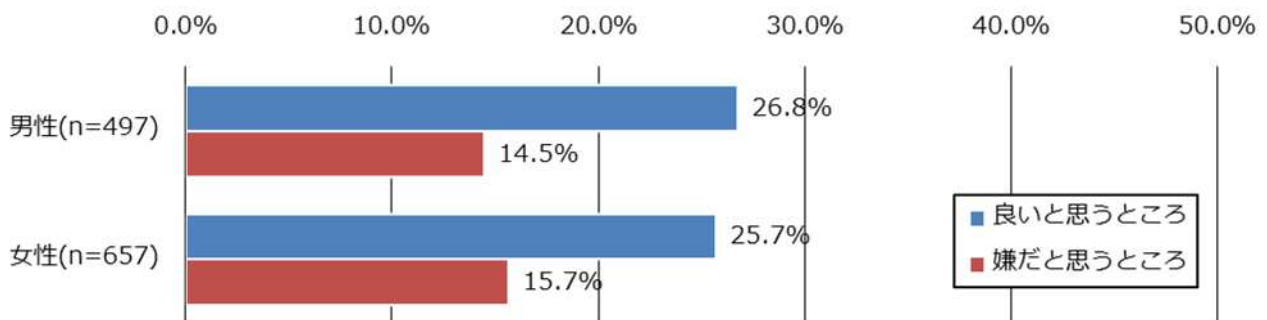
- ・ 39歳以下では「良いと思う」と「嫌だと思う」が拮抗している。40～59歳、60代以上では「良いと思う」が「嫌だと思う」を大きく上回っている。



買い物の便利さ

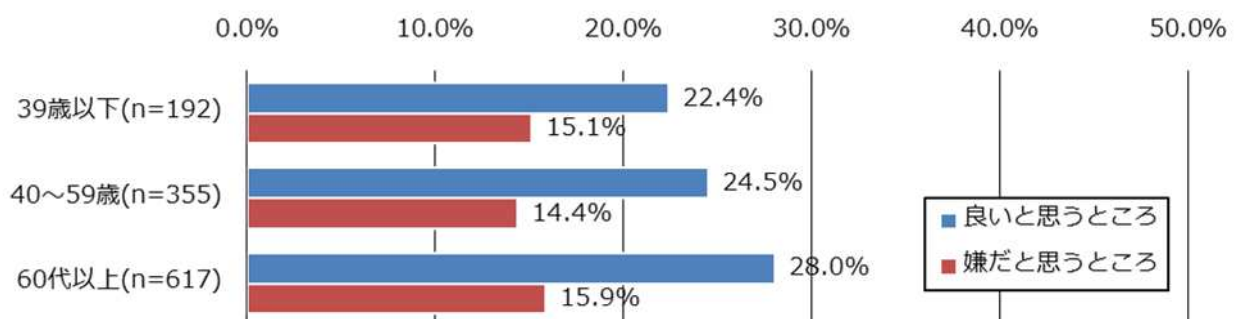
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」、「嫌だと思う」の両方において、男女による差は見られない。



(年代別クロス集計結果)

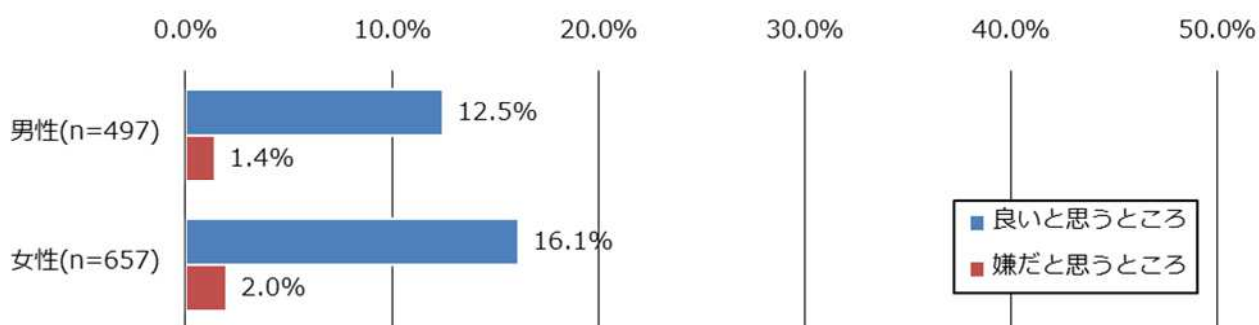
- ・ 「良いと思う」において、年代が上がるにつれてその割合がやや高くなっているが、「嫌だと思う」においては、年代による差は見られない。



おいしい・新鮮な食べ物の入手しやすさ

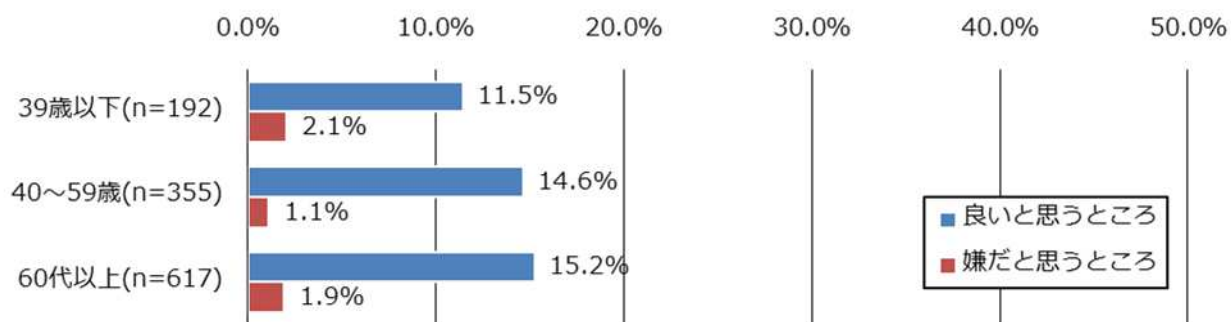
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」において、女性が 16.1% で、男性をやや上回っている。



(年代別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」において、40～59 歳、60 代以上が 39 歳以下をやや上回っている。



物価の安さ

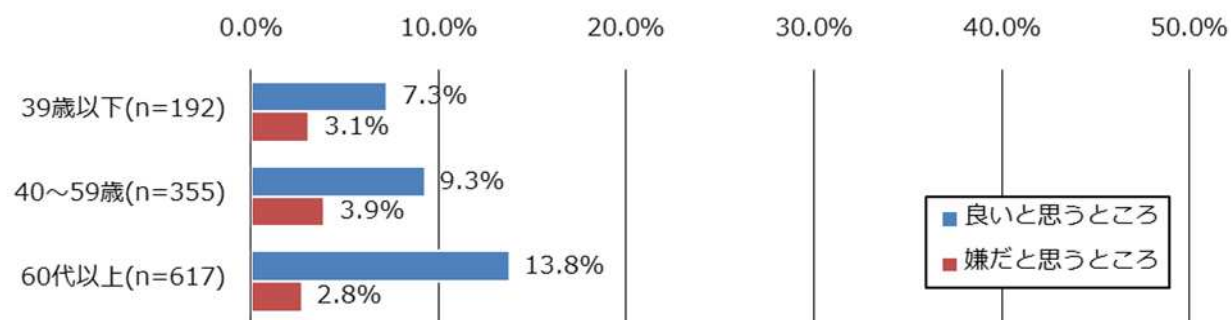
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」、「嫌だと思う」の両方において、男女による差は見られない。



(年代別クロス集計結果)

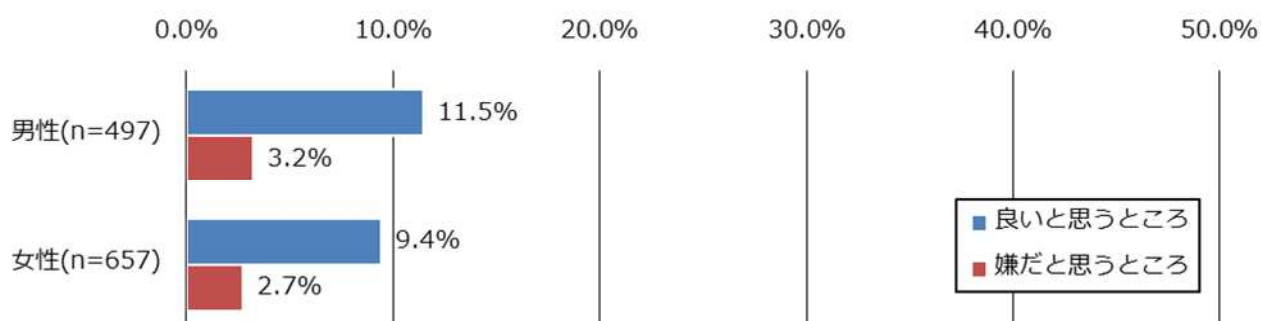
- ・ 「良いと思う」において、年代が上がるにつれてその割合がやや高くなっている。



通勤・通学のしやすさ

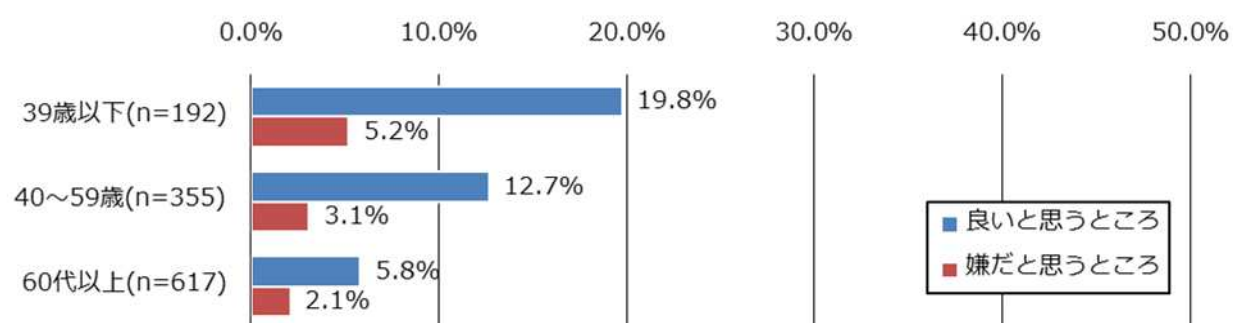
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」、「嫌だと思う」の両方において、男女による差は見られない。



(年代別クロス集計結果)

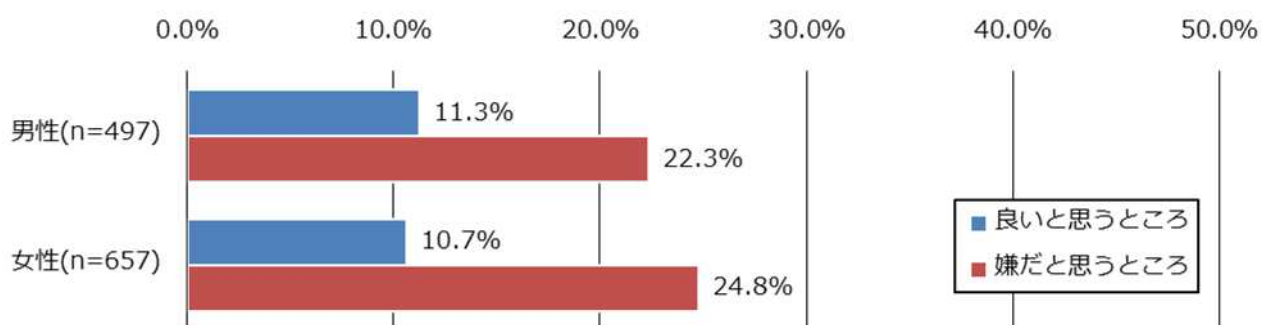
- ・ 「良いと思う」において、若い年代ほどその割合が高くなっている。39歳以下は60代以上と比べて、10ポイント以上、40～59歳と比べて7ポイント以上上回っている。



公共交通の便利さ

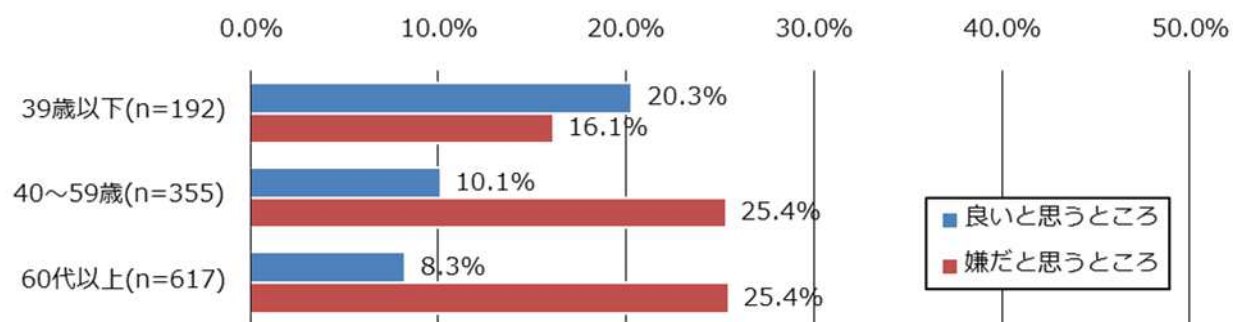
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「良いと思う」、「嫌だと思う」の両方において、男女による差は見られない。



(年代別クロス集計結果)

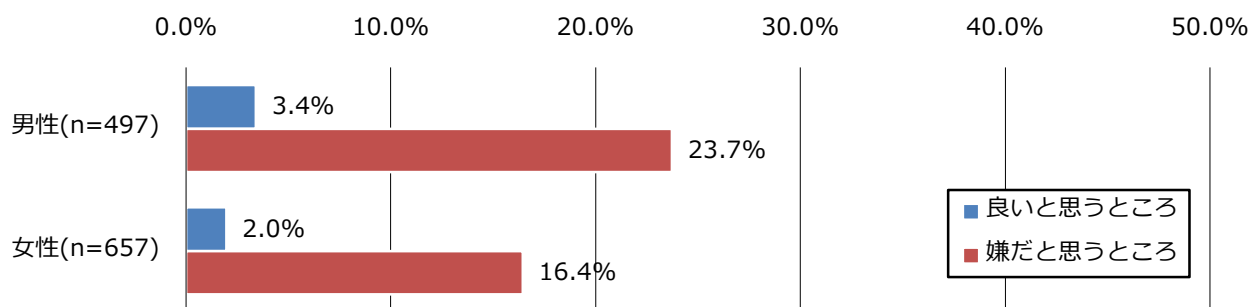
- ・ 年代による違いが非常に大きく表れた。39 歳以下は「良いと思う」がやや上回っているものの、40～59 歳、60 代以上は「嫌だと思う」が大きく上回っている。
- ・ 「良いと思う」において、39 歳以下は他の年代と比べて、10 ポイント以上上回る。一方で、「嫌だと思う」において、40～59 歳、60 代以上は 39 歳以下と比べて、10 ポイント程度上回る。



これからの発展性

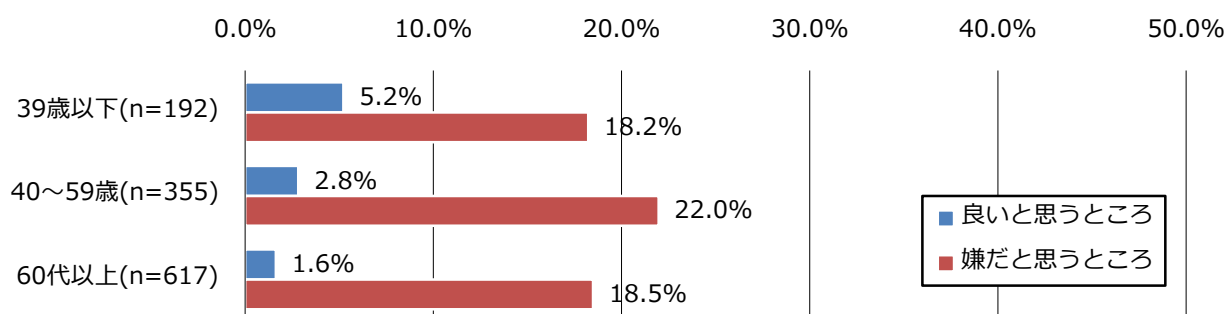
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「嫌だと思う」において、男性が 23.7%で、女性を 7 ポイント以上上回っている。



(年代別クロス集計結果)

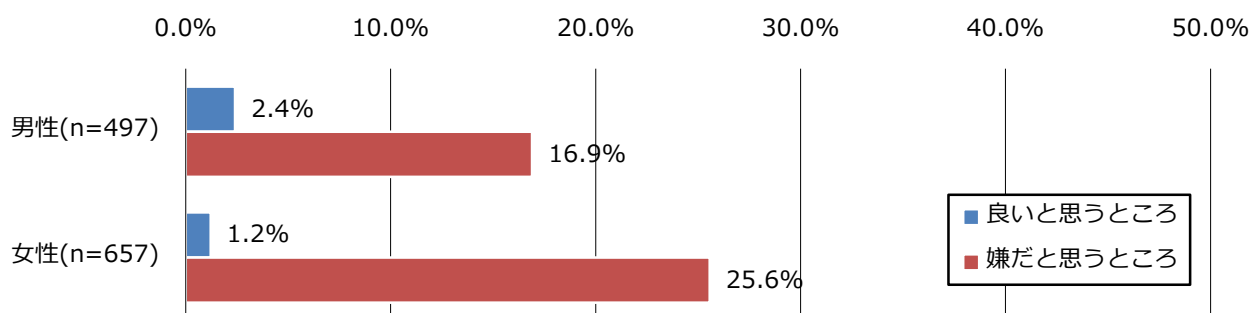
- ・ 「良いと思う」、「嫌だと思う」において、年代による差はほとんど見られない。



素敵な店・好きな店の多さ

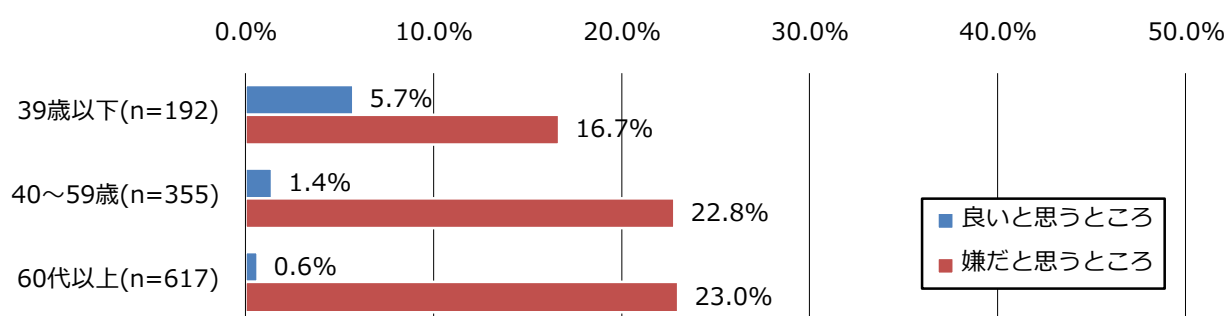
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「嫌だと思う」において、女性が 25.6%で、男性を 10 ポイント程度上回っている。



(年代別クロス集計結果)

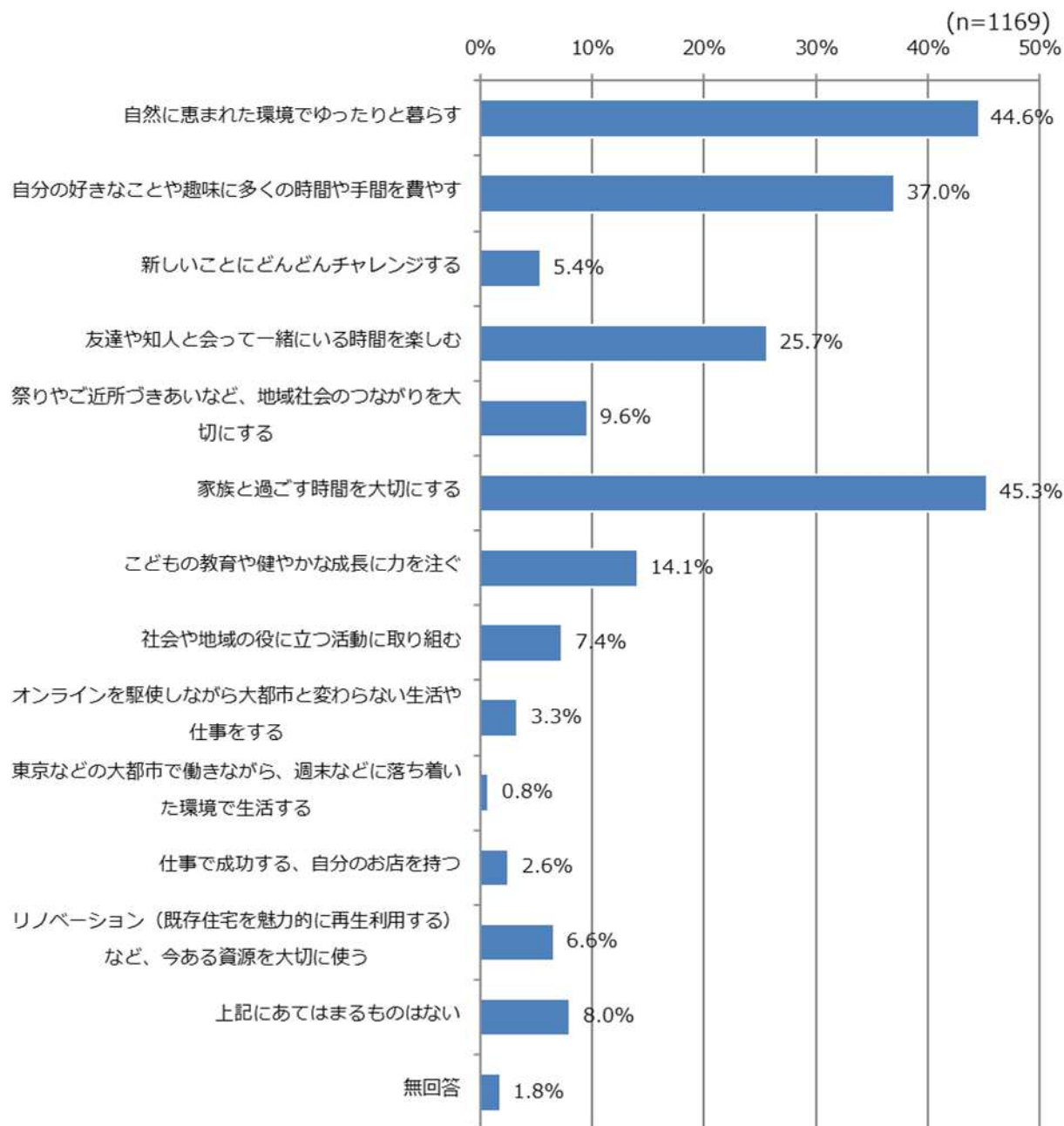
- ・ 「嫌だと思う」において、40～59 歳、60 代以上は 20%を超えており、39 歳以下と比べて、7 ポイント程度上回っている。



22) 豊橋市で希望する暮らし方

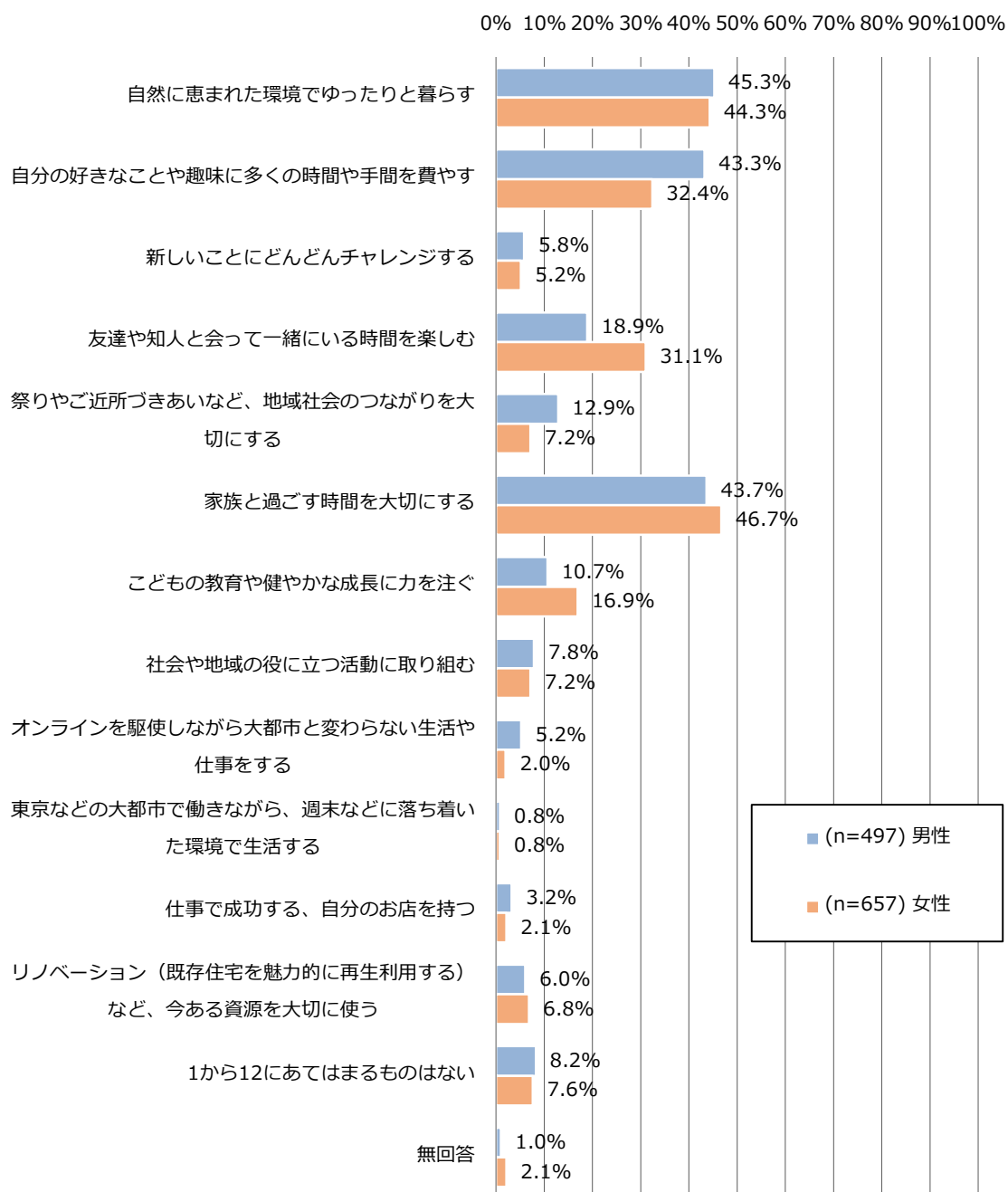
- ・ 「家族と過ごす時間を大切にする」の割合が最も高く、45.3%である。次いで、「自然に恵まれた環境でゆったりと暮らす（44.6%）」、「自分の好きなことや趣味に多くの時間や手間を費やす（37.0%）」となっている。

問 豊橋市でどのような暮らし方を希望するか【MA：複数回答（3つまで）】



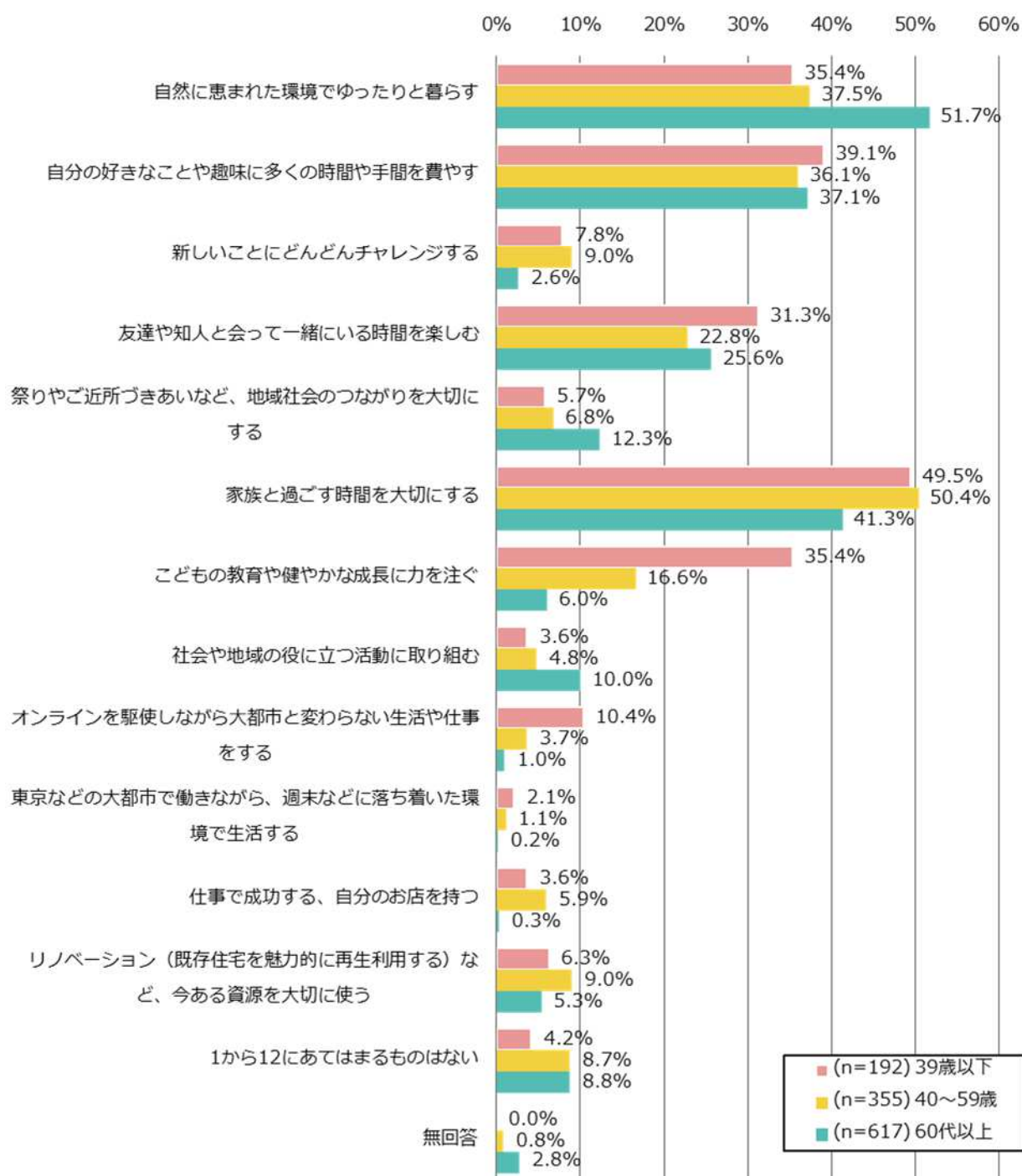
(男女別クロス集計結果)

- ・ 男性は女性と比べて、「自分の好きなことや趣味に多くの時間や手間を費やす（43.3%）」の割合が 10 ポイント以上高い。
- ・ 女性は男性と比べて、「友達や知人と会って一緒にいる時間を楽しむ（31.1%）」の割合が 10 ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

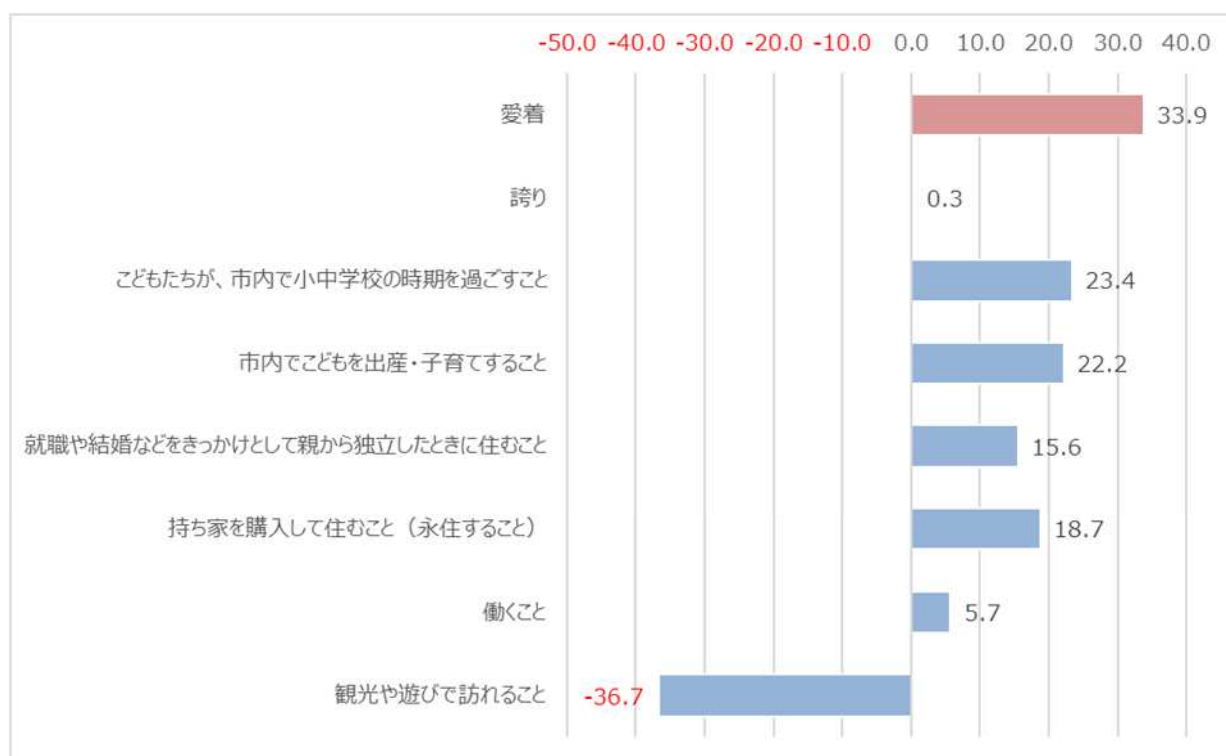
- ・ 39 歳以下、40～59 歳は 60 代以上と比べて、「家族と家族と過ごす時間を大切にする」の割合が 10 ポイント程度高い。
- ・ 39 歳以下は他の年代と比べて、「こどもの教育や健やかな成長に力を注ぐ (35.4%)」の割合が 10 ポイント以上高い。
- ・ 60 代以上は「自然に恵まれた環境でゆったりと暮らす (51.7%)」の割合が突出して高く、他の年代と比べて、10 ポイント以上高い。



23) 豊橋市に対する愛着や誇り、お勧め度合い

- ・ 豊橋市に対して誇りや愛着があるか、生活の様々な場面（6分野）において豊橋市を友人・知人にすすめることができるかについて、10点から0点までの点数を付けてもらい、その結果をNPS※で得点化した。
- ・ 「愛着」は33.9と高い一方、「誇り」は0.3となった。豊橋市に対して愛着は感じているものの、誇りを感じるほどには至っていない市民が多いことが読み取れる。
- ・ お勧め度合いについて、「こどもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと」、「市内でこどもを出産・子育てすること」が20を超えている一方で、「観光や遊びで訪れること」は-36.7であり、他の分野と比べて突出して低い。また、「働くこと」は5.7であり、他の分野と比較してお勧めできると考える市民が少ないことが読み取れる。

問 豊橋市に愛着や誇りを感じるか、市外に住んでいる友人・知人に豊橋市を勧められるか
【「感じる」を10点、「感じない」を0点として回答】

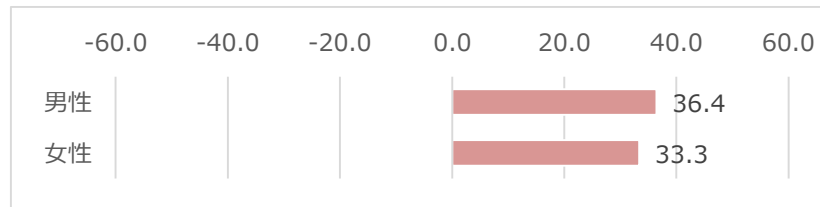


※NPS（ネットプロモータースコア）：10～8点を「推奨」、7～5点を「中立」、4～0点を「批判」とした時の、（推奨の割合）から（批判の割合）を差し引き得点化したもの。

◆項目別クロス集計

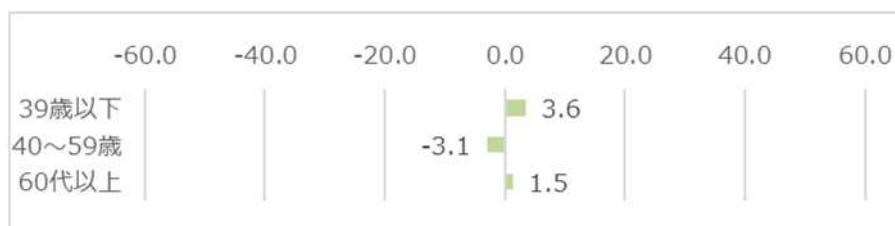
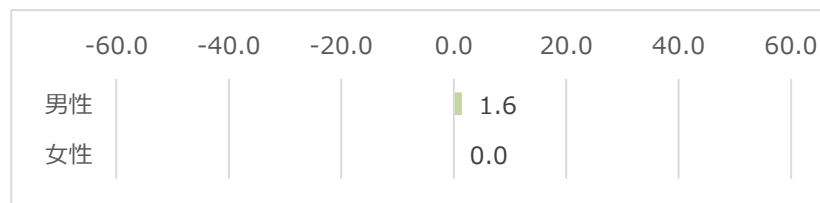
愛着

- 男性は女性と比べて、NPS がやや高い。一方で、年代による差は見られない。



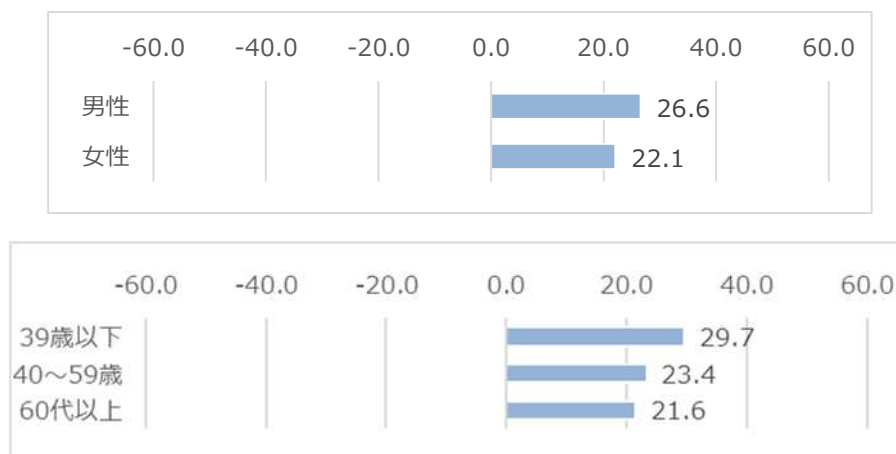
誇り

- 40～59 歳の NPS が唯一マイナスとなっている。



A こどもたちが、市内で小中学校の時期を過ごすこと

- ・ 男性は女性と比べて、NPS がやや高い。
- ・ 若い年代ほど NPS が高くなっている。39 歳以下（29.7）は 60 代以上と比べて、7 ポイント以上高い。



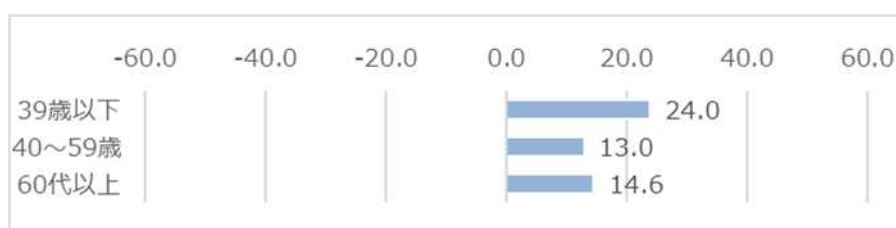
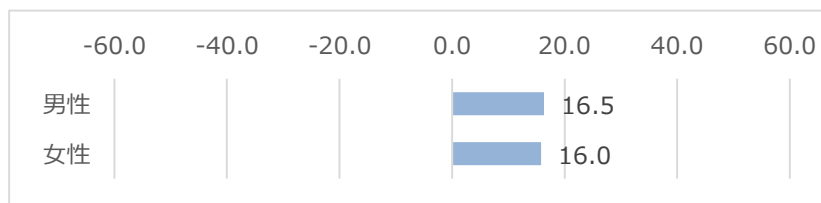
B 市内で子どもを出産・子育てすること

- ・ 男女による差は見られない。
- ・ 39 歳以下は他の年代と比べて、NPS（32.3）が 10 ポイント以上高く、出産・子育ての当事者が多く含まれる年代から評価されていることがうかがえる。



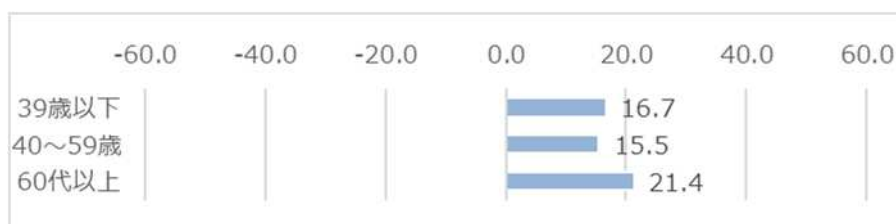
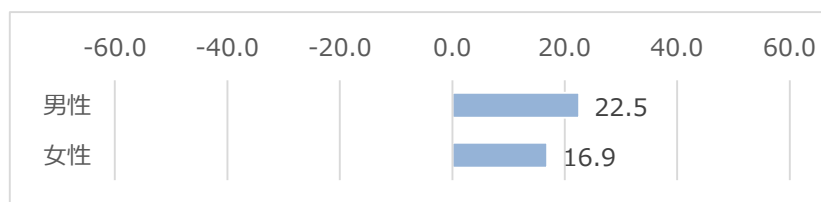
C 就職や結婚などをきっかけとして親から独立したときに住むこと

- ・ 男女による差は見られない。
- ・ 39 歳以下は他の年代と比べて、NPS（24.0）が 10 ポイント程度高い。この年代は、親から独立した、もしくは今後する人が多いことを考えると、当事者となる年代から評価されていることがうかがえる。



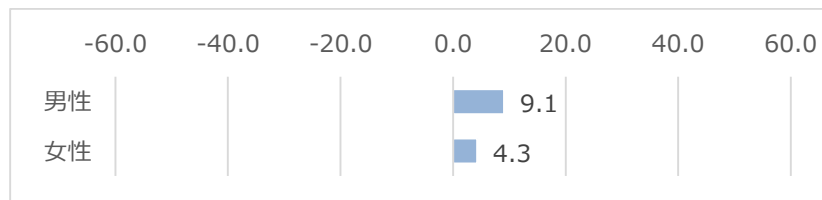
D 持ち家を購入して住むこと（永住すること）

- ・ 男性は女性と比べて、NPS がやや高い。
- ・ 60 代以上は他の年代と比べて、NPS（24.0）がやや高い。



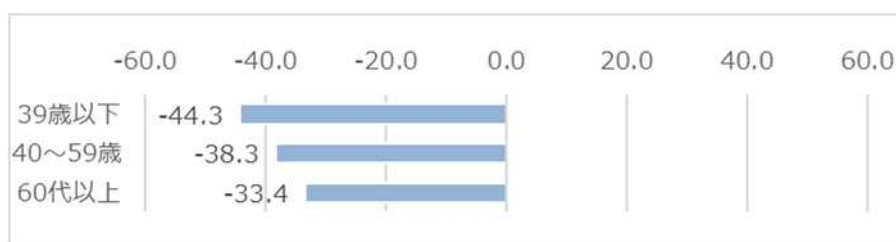
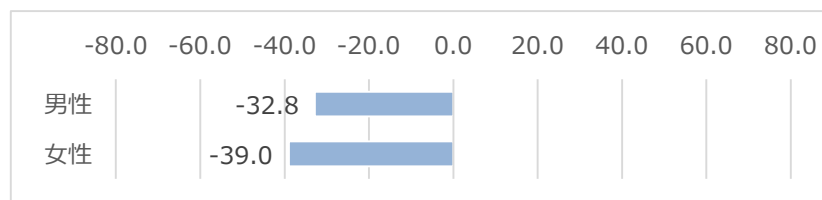
E 働くこと

- ・ 男性は女性と比べて、NPS がやや高い。
- ・ 39 歳以下は他の年代と比べて、NPS（12.5）が 7 ポイント以上高い。



F 観光や遊びで訪れること

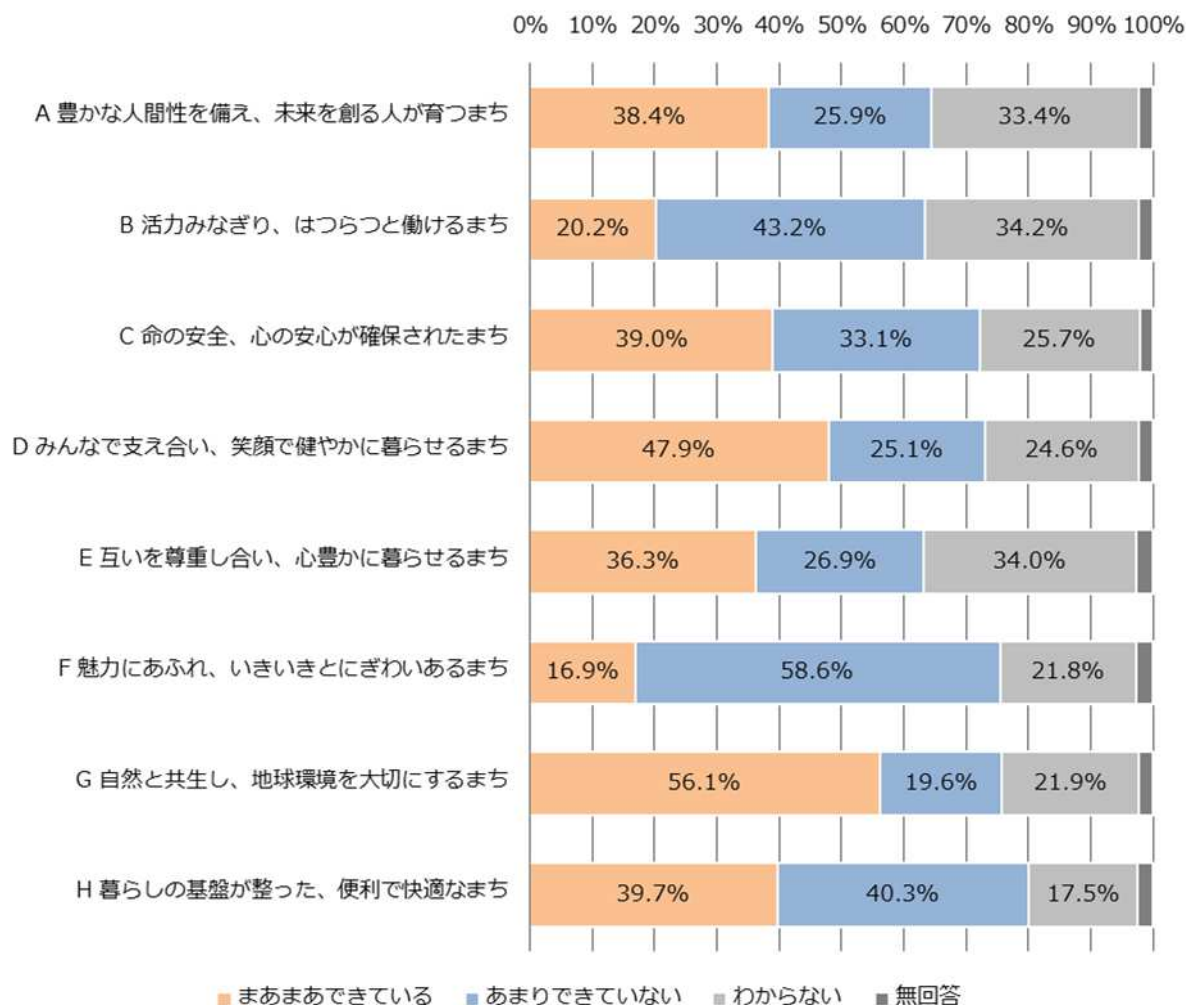
- ・ 女性は男性と比べて、NPS が 7 ポイント程度低い。
- ・ 若い年代ほど NPS が低くなっている。39 歳以下は 60 代以上と比べて、NPS（-44.3）が 10 ポイント以上低い。



24) 目指すまちの姿における現在の豊橋市の実現状況に対する評価

- ・ 「まあまあできている」に着目すると、「G 自然と共生し、地球環境を大切にするまち」における割合が最も高く、56.1%である。次いで、「D みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち（47.9%）」となっている。
- ・ 「あまりできていない」に着目すると、「F 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいのあるまち」における割合が最も高く、58.6%である。次いで、「B 活力みなぎり、はつらつと働けるまち（43.2%）」となっている。
- ・ 「H 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち」については、「まあまあできている」と「あまりできていない」がともに約 40%で拮抗している。
- ・ 「A 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち」、「B 活力みなぎり、はつらつと働けるまち」、「E 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち」について、「わからない」の割合が全体の 1/3 以上となっている。

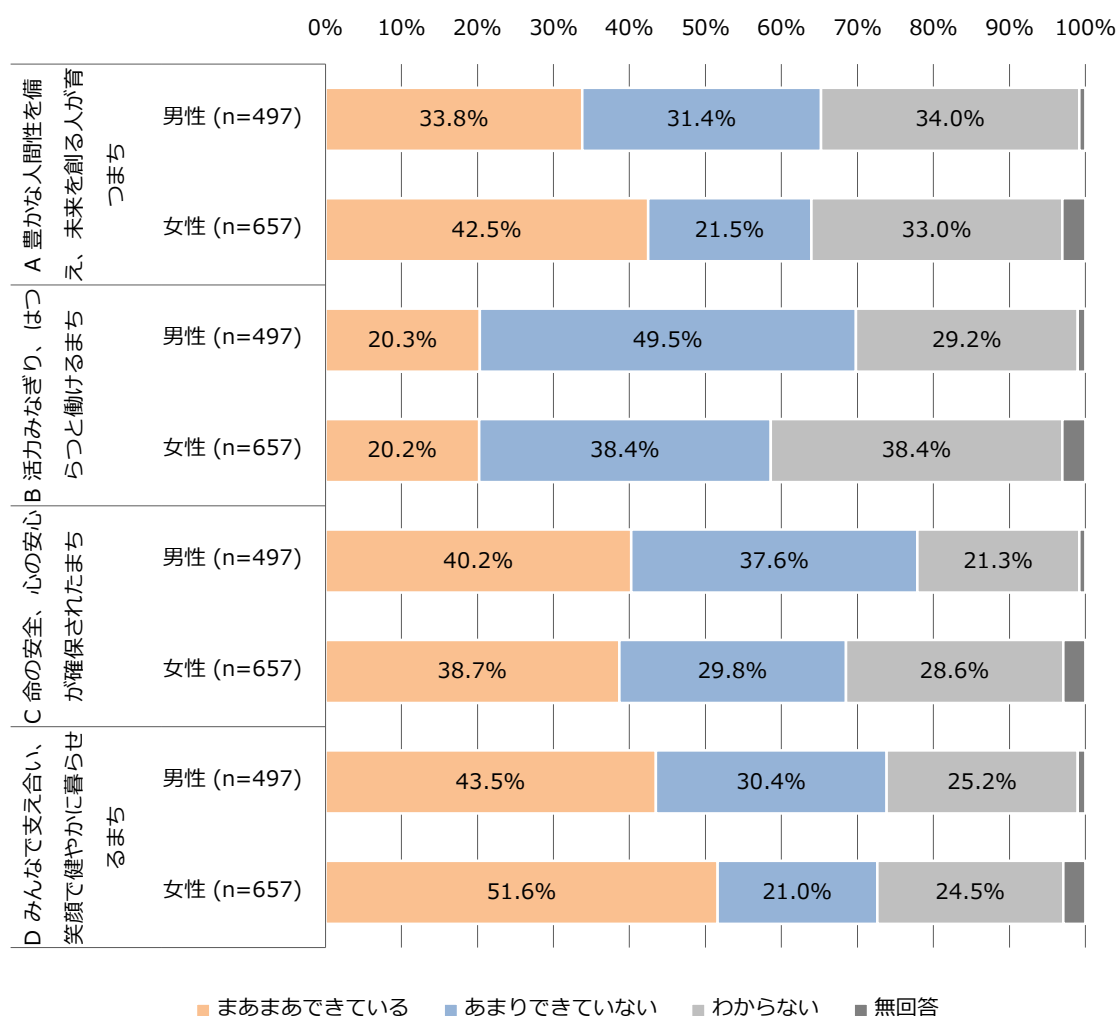
問 目指すまちの姿において、現在の豊橋市では実現できていると思うか【SA：単一回答】



(男女別クロス集計結果)

- ・ 「A 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち」について、女性は男性と比べて、「まあまあできている (42.5%)」の割合は 10 ポイント程度高い。
- ・ 「B 活力みなぎり、はつらつと働けるまち」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない (49.5%)」の割合は 10 ポイント以上高い。
- ・ 「D みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない (30.4%)」の割合は 10 ポイント程度高い。

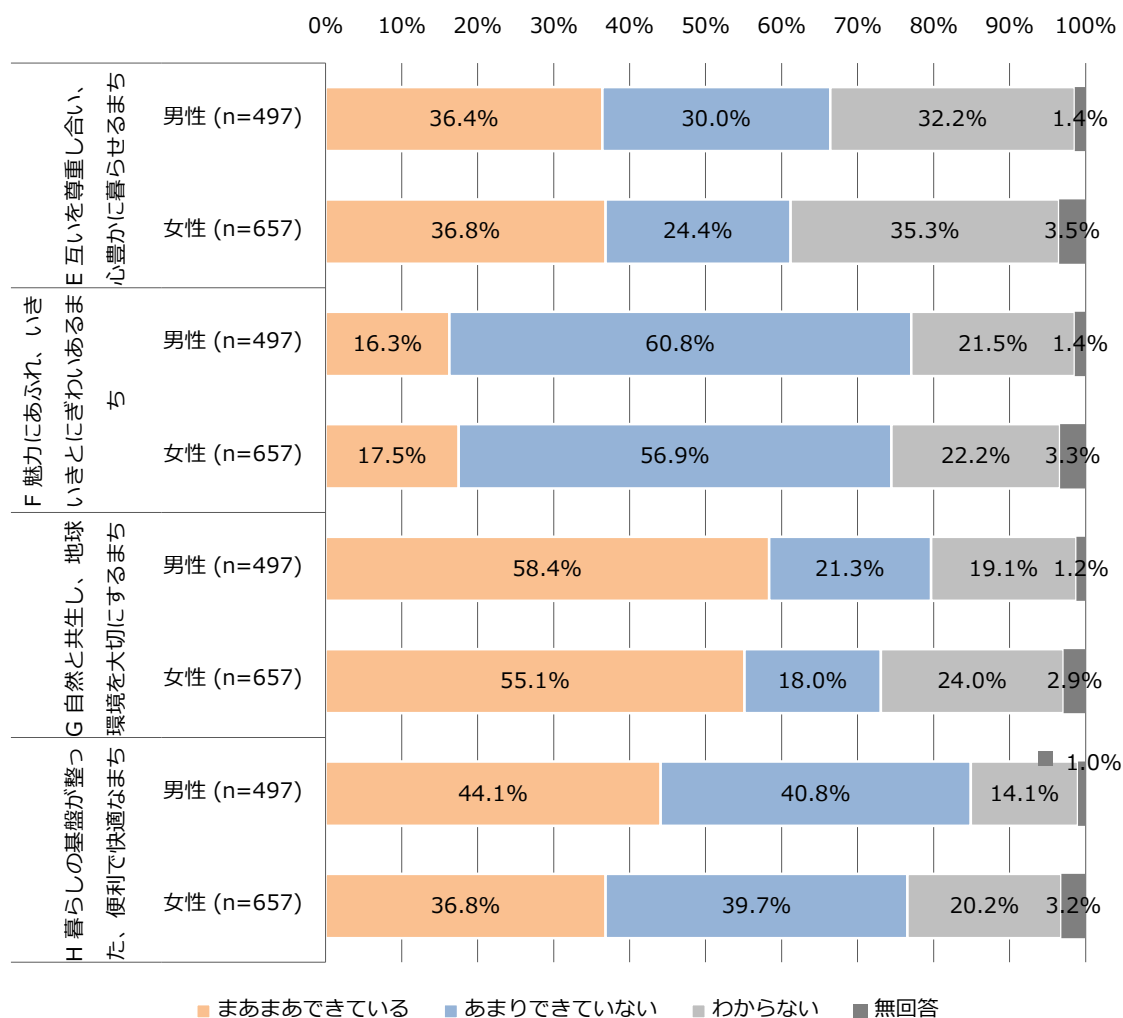
(A 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち～D みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち)



(男女別クロス集計結果)

- ・ 「H 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち」について、男性は「まあまあできている」の割合が「あまりできていない」の割合をやや上回る一方で、女性はその反対の傾向となっている。

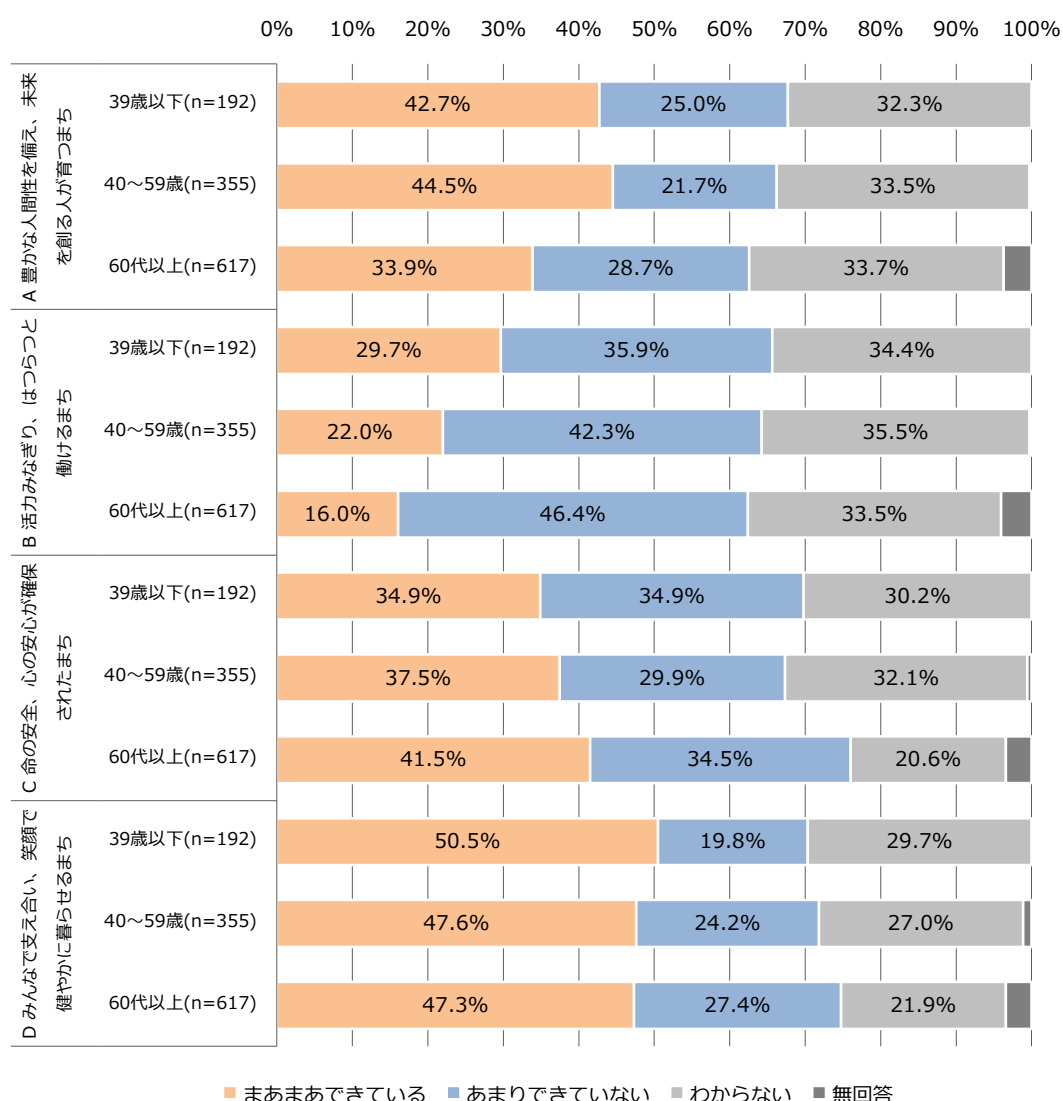
(E 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち～D 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち)



(年代別クロス集計結果)

- ・ 「A 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち」について、若い年代ほど評価が高い傾向にあり、39歳以下、40～59歳は60代以上と比べて、「まあまあできている」の割合が10ポイント程度高い。
- ・ 「B 活力みなぎり、はつらつと働けるまち」について、年代が上がるにつれて評価が低くなり、60代以上は39歳以下と比べて、「あまりできていない」の割合が10ポイント以上高い。

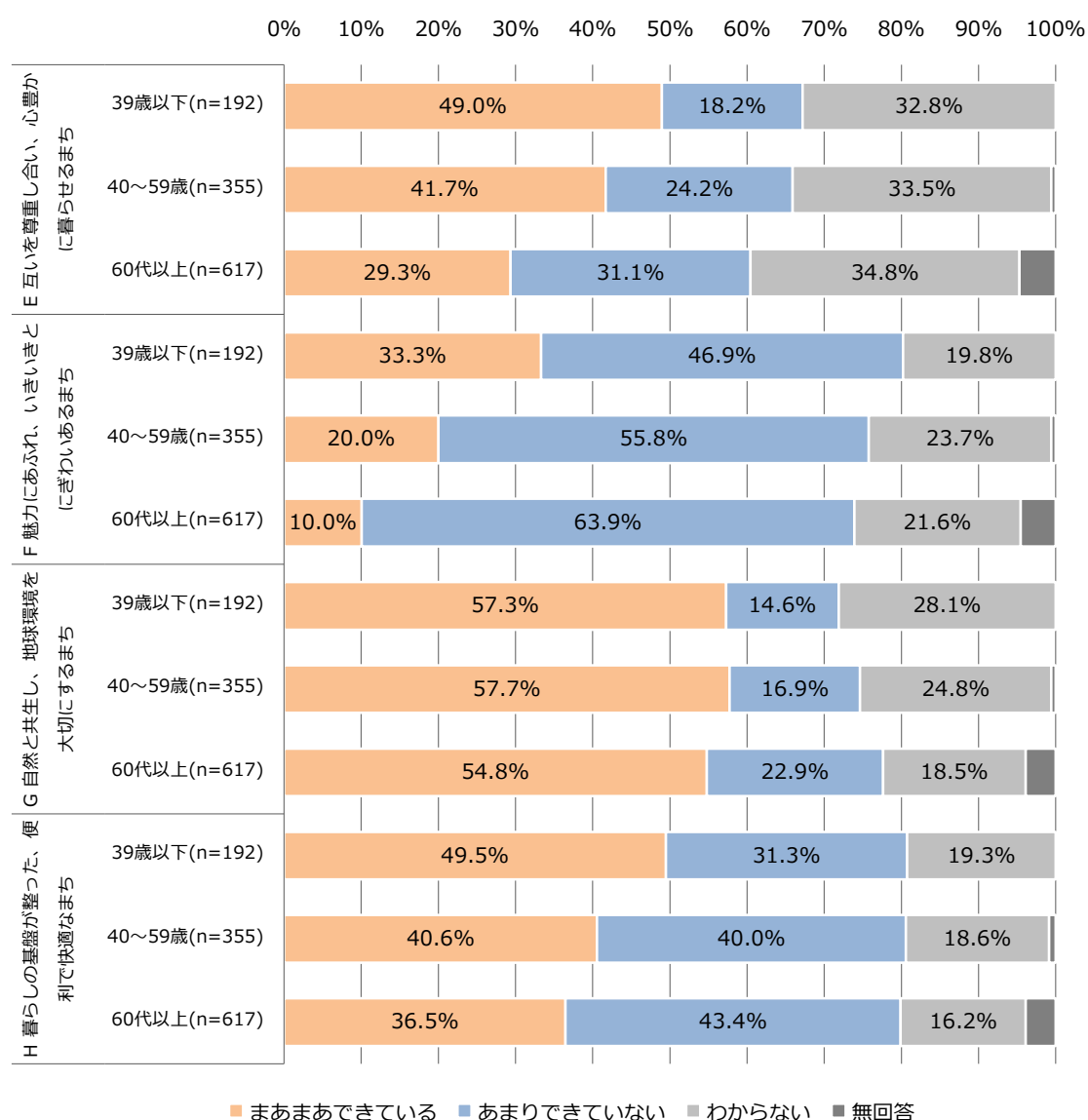
(A 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち～D みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち)



(年代別クロス集計結果)

- ・ 「E 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち」について、若い年代ほど評価が高く、39 歳以下は 60 代以上と比べて、「まあまあできている」の割合が 20 ポイント程度高い。
- ・ 「F 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち」について、年代が上がるにつれて評価が低くなり、60 代以上は 39 歳以下と比べて、「あまりできていない」の割合が 10 ポイント以上高い。
- ・ 「H 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち」について、若い年代ほど評価が高い。39 歳以下は「まあまあできている」の割合が「あまりできていない」の割合を 10 ポイント以上上回る一方で、40～59 歳はその割合同士が拮抗、60 代以上は「あまりできていない」の割合が「まあまあできている」の割合を 7 ポイント程度上回る。

(E 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち～D 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち)

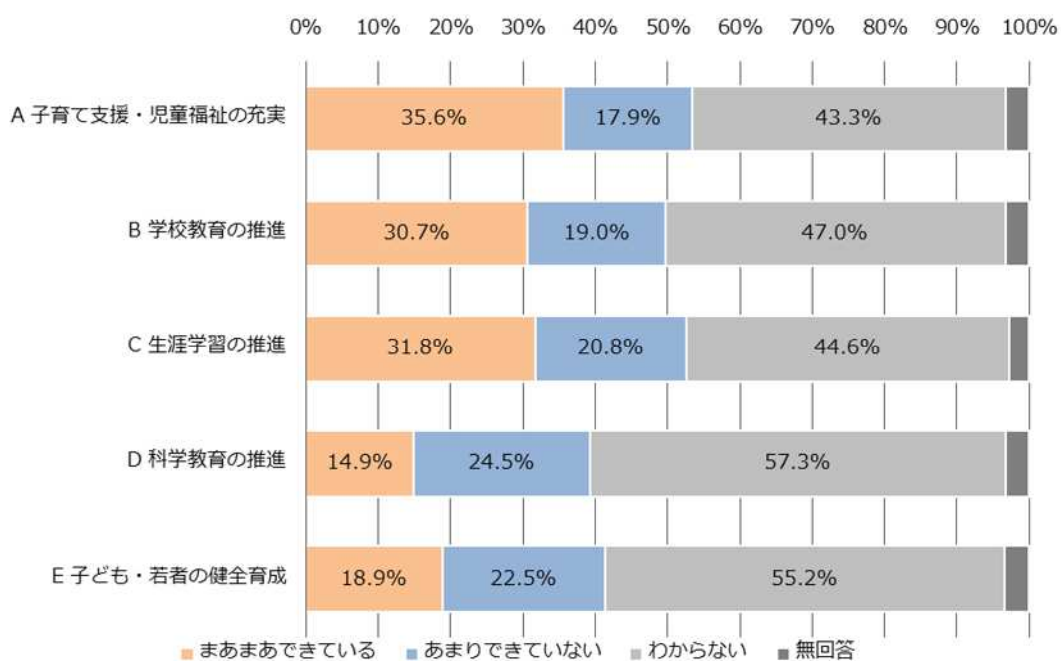


25) 8つの目指すまちの姿に紐づく38の政策に対する評価

問 8つの目指すまちの姿に対して、38の政策を推進しています。これらについて、現在の豊橋市では実現できていると思うか【SA：単一回答】

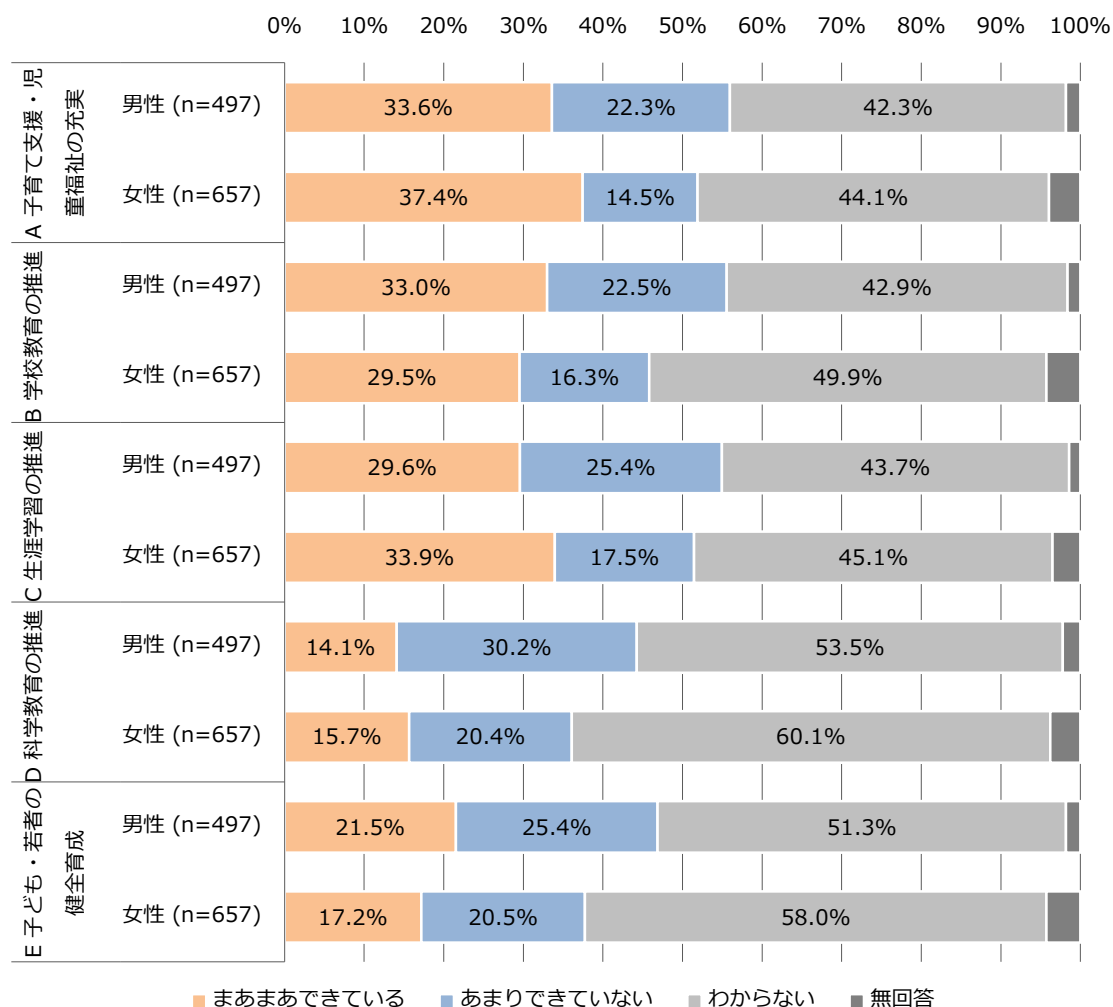
A 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、「A 子育て支援・児童福祉の充実」における割合が最も高く、35.6%である。次いで、「C 生涯学習の推進 (31.8%)」、「B 学校教育の推進 (30.7%)」となっている。
- ・ 「D 科学教育の推進」について、「あまりできていない (24.5%)」の割合が「まあまあできている (14.9%)」の割合を10ポイント程度上回っている。
- ・ いずれの項目においても、「わからない」の割合が40%以上となっている。



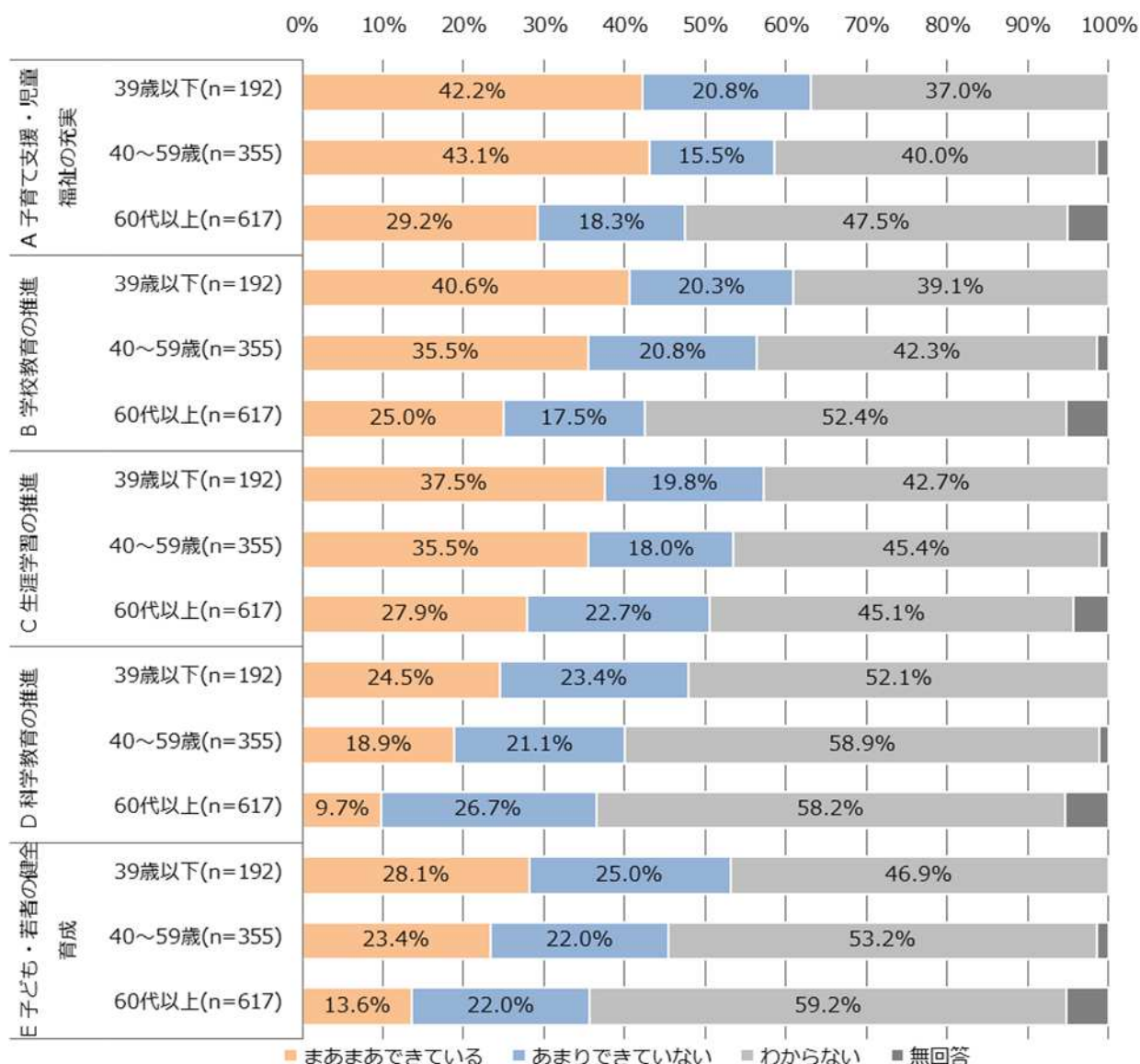
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「A 子育て支援・児童福祉の充実」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が7ポイント以上高い。
- ・ 「C 生涯学習の推進」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が7ポイント以上高い。
- ・ 「D 科学教育の推進」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が10ポイント程度高い。



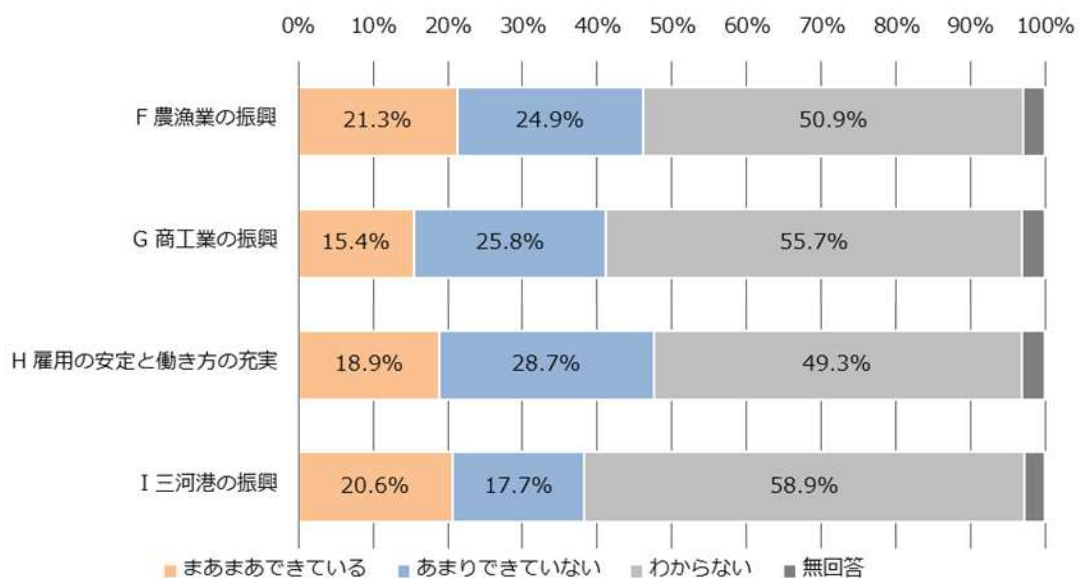
(年代別クロス集計結果)

- ・ いずれの項目についても、若い年代ほど評価が高い傾向にある。
- ・ 「D 科学教育の推進」について、39 歳以下と 40～59 歳は「まあまあできている」の割合と「あまりできていない」の割合が拮抗しているのに対して、60 代以上は「あまりできていない」の割合が「まあまあできている」の割合を 10 ポイント以上上回っている。



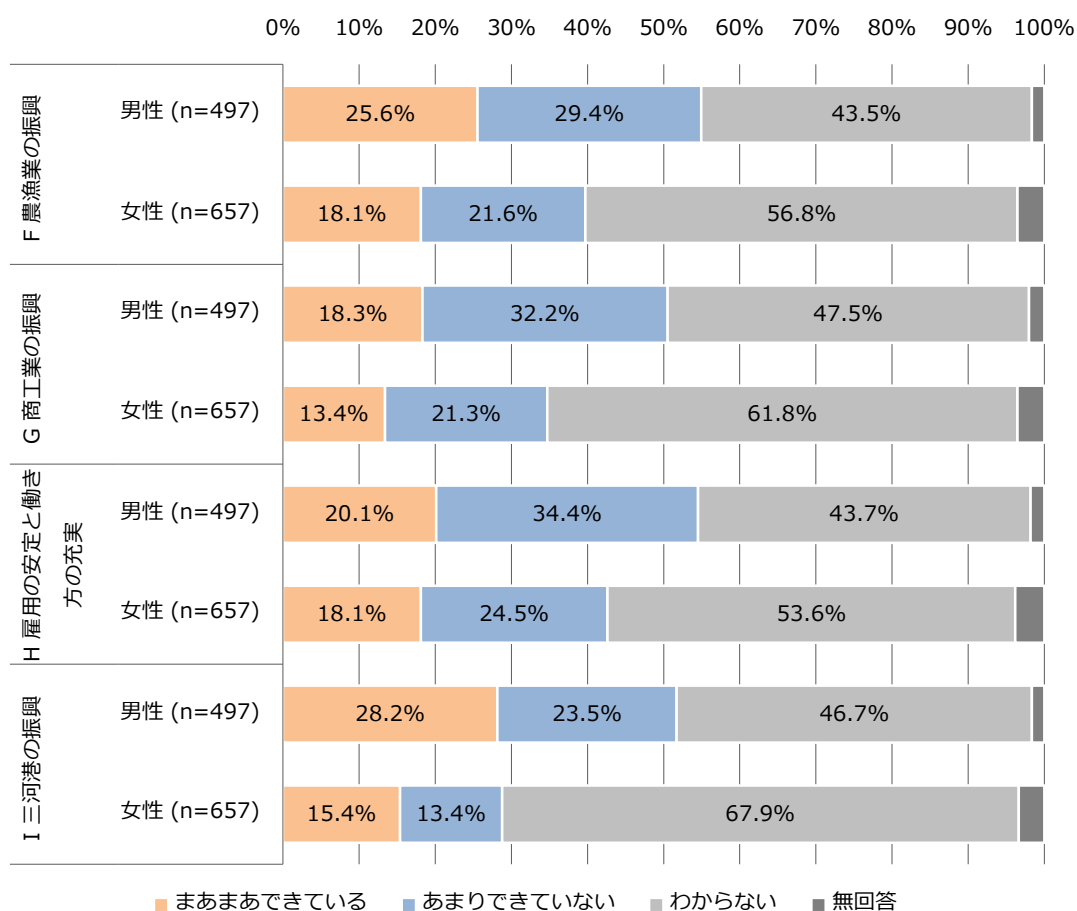
B 活みなぎり、はつらつと働けるまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、いずれの項目も15～20%程度である。
- ・ 「G 商工業の振興」、「H 雇用の安定と働き方の充実」について、「あまりできていない」の割合が「まあまあできている」の割合を10ポイント程度上回っている。
- ・ いずれの項目においても、「わからない」の割合が50%程度となっている。



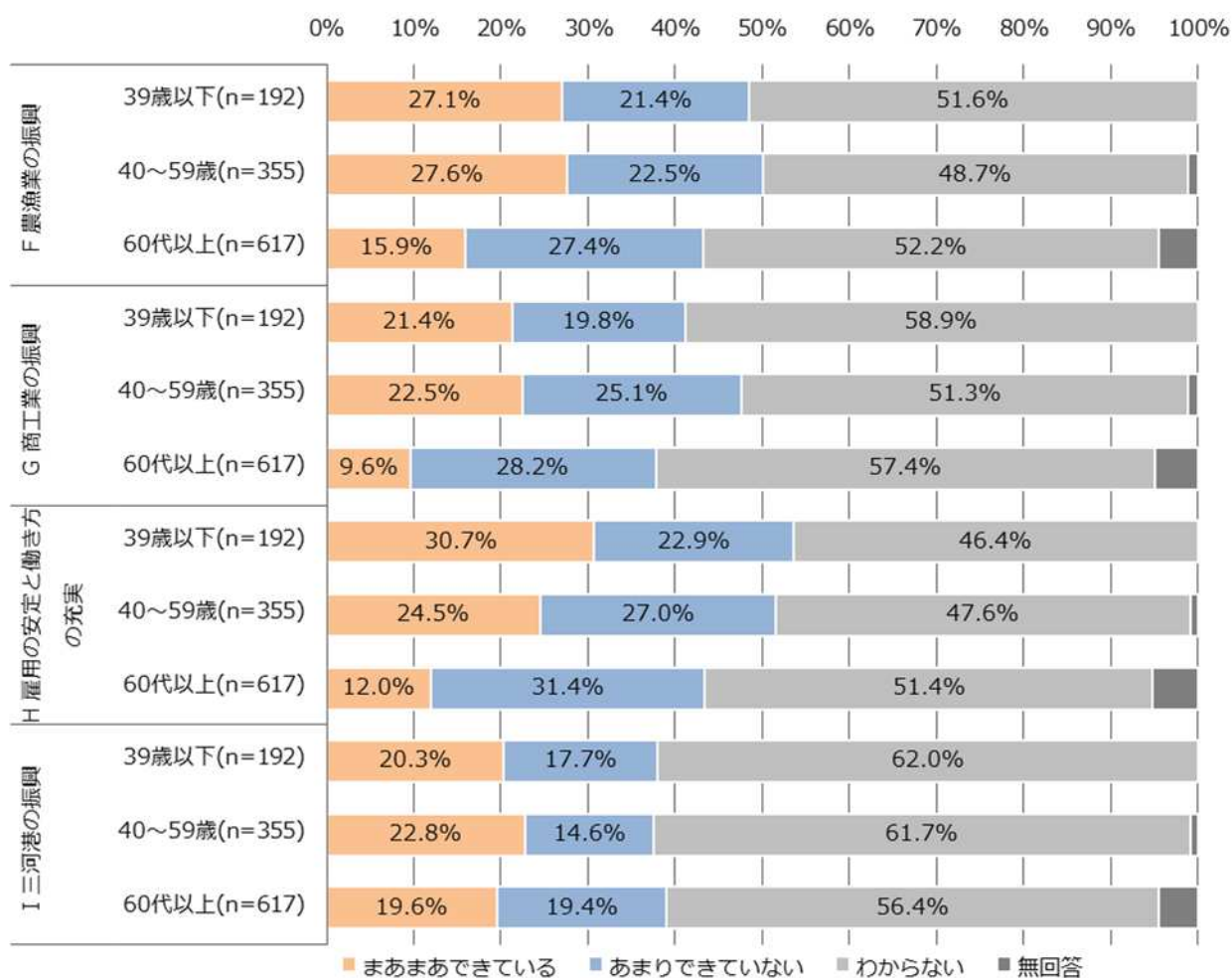
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「G 商工業の振興」、「H 雇用お安定と働き方の充実」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が10ポイント程度高い。
- ・ 「I 三河湾の振興」について、男性は女性と比べて、「まあまあできている」、「あまりできていない」の割合ともに10ポイント以上高い。



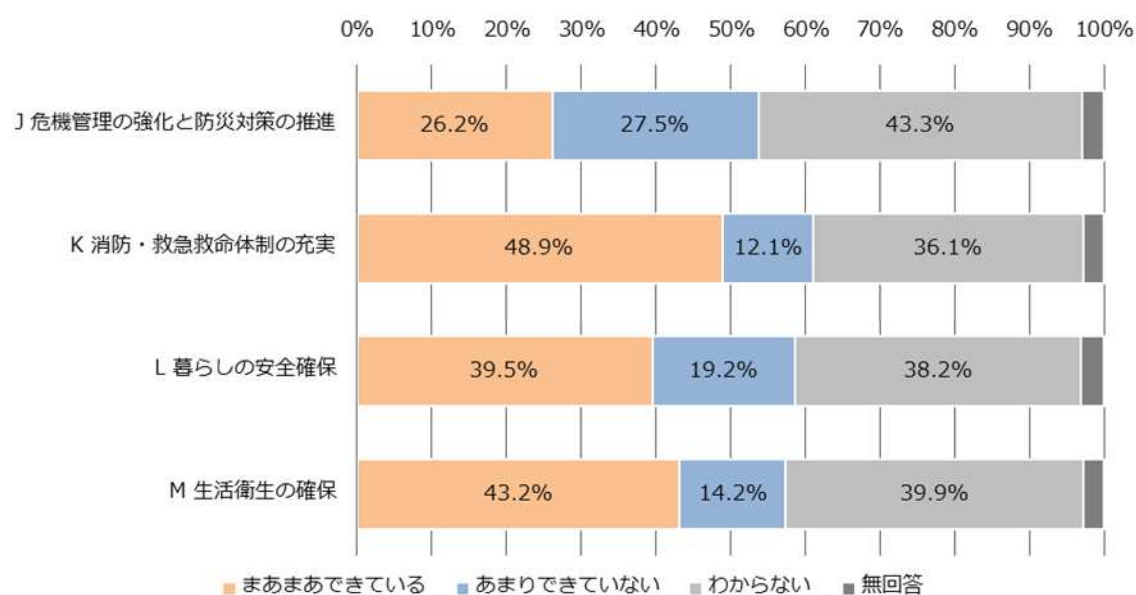
(年代別クロス集計結果)

- 「F 農漁業の振興」、「G 商工業の振興」、「H 雇用お安定と働き方の充実」について、若い年代ほど評価が高い傾向にある。39 歳以下、40～59 歳は 60 代以上と比べて、「まあまあできている」の割合が 10 ポイント以上高い。



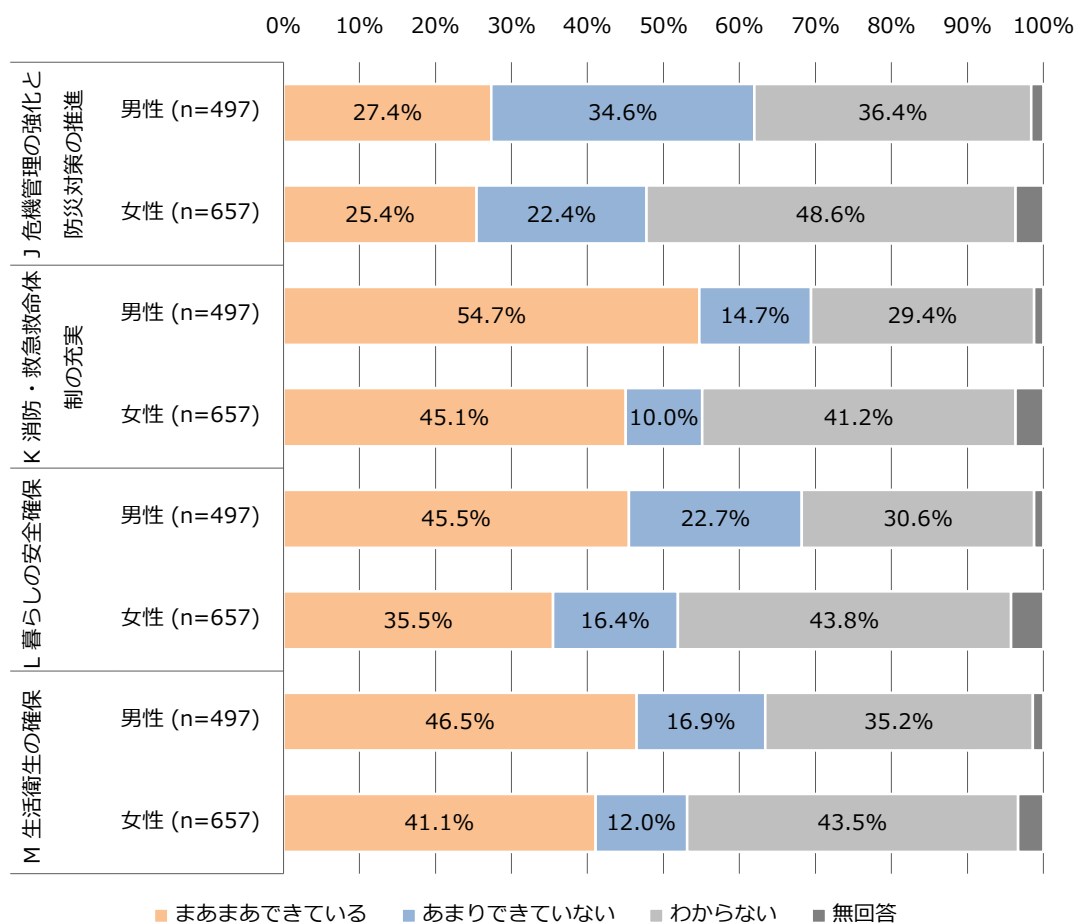
C 命の安全、心の安心が確保されたまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、「K 消防・救急救命体制の充実」における割合が最も高く、48.9%である。次いで、「M 生活衛生の確保（43.2%）」、「L 暮らしの安全確保（39.5%）」となっている。
- ・ 「J 危機管理の強化と防災対策の推進」について、「まあまあできている」の割合と「あまりできていない」の割合が拮抗している。
- ・ いずれの項目においても、「わからない」の割合が40%程度となっている。



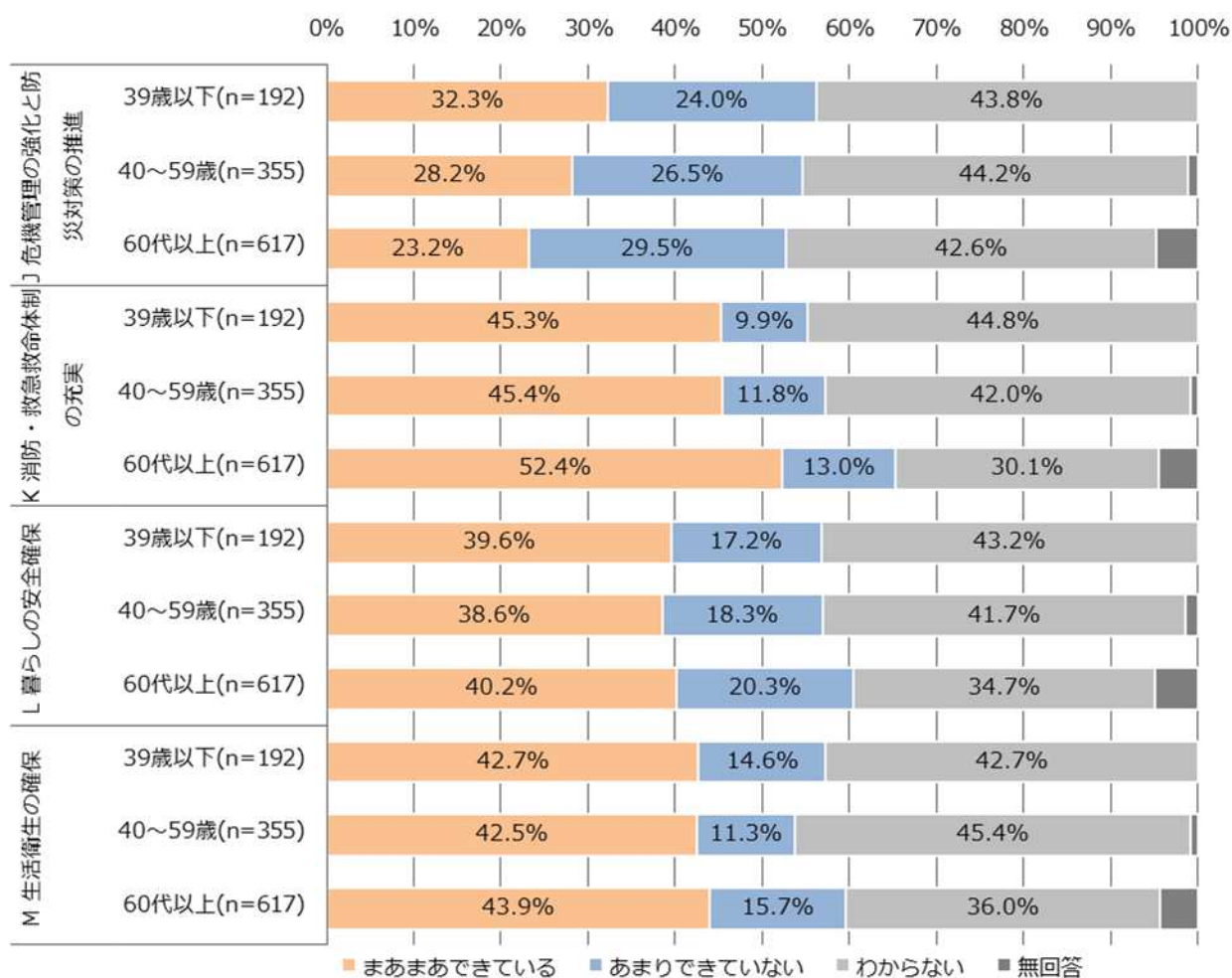
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「J 危機管理の強化と防災対策の推進」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない(34.6%)」の割合が10ポイント以上高い。
- ・ 「K 消防・救急救命体制の充実」、「L 暮らしの安全確保」について、男性は女性と比べて、「まあまあできている」の割合が10ポイント程度高い。



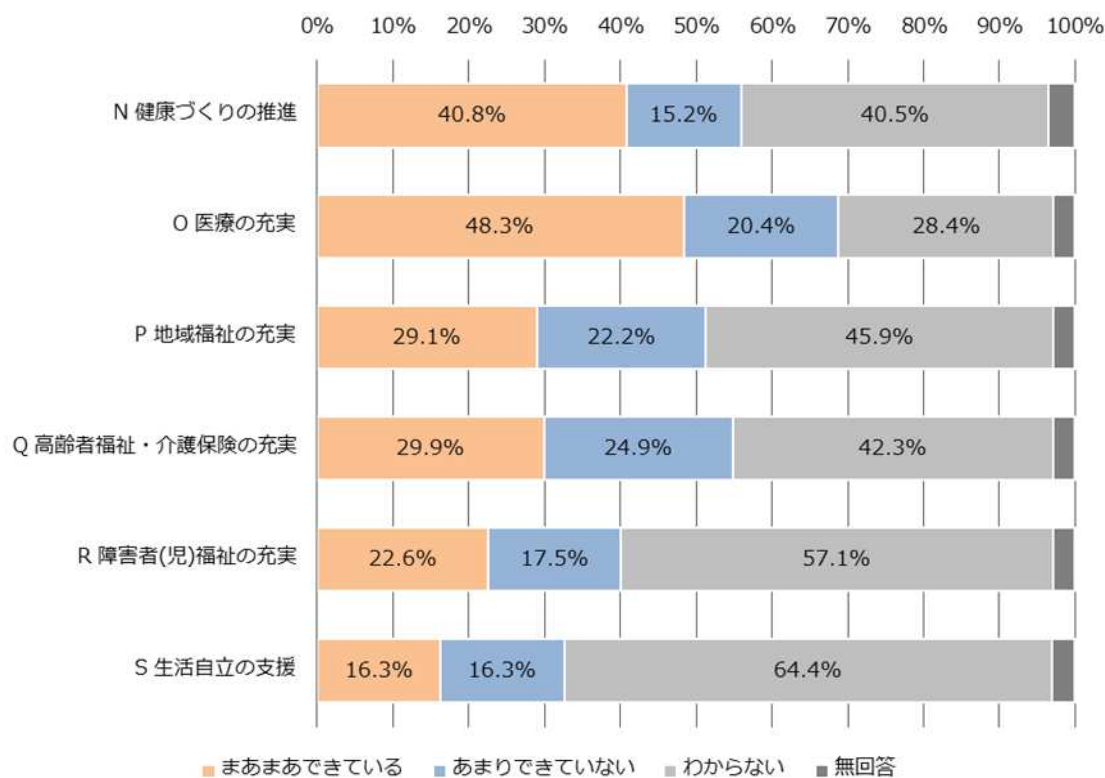
(年代別クロス集計結果)

- ・ 「J 危機管理の強化と防災対策の推進」について、若い年代ほど評価が高い。39 歳以下は 60 代以上と比べて、「まあまあできている (32.3%)」の割合が 10 ポイント程度高い。
- ・ 「L 暮らしの安全確保」、「M 生活衛生の確保」について、年代による差はほとんど見られない。



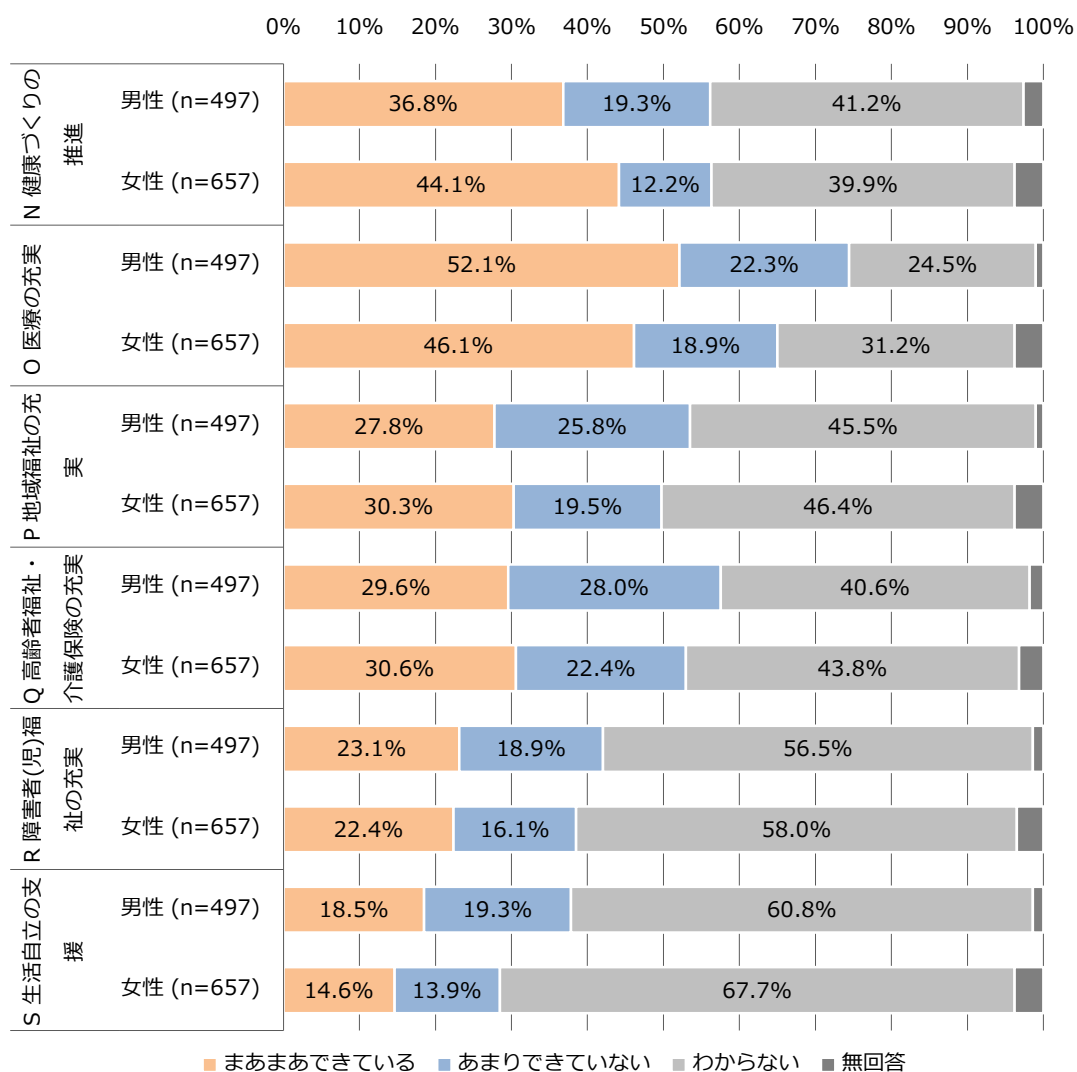
D みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、「O 医療の充実」における割合が最も高く、48.3%である。次いで、「N 健康づくりの推進」となっている。
- ・ 「S 生活自立の支援」について、「わからない」の割合が60%以上となっている。



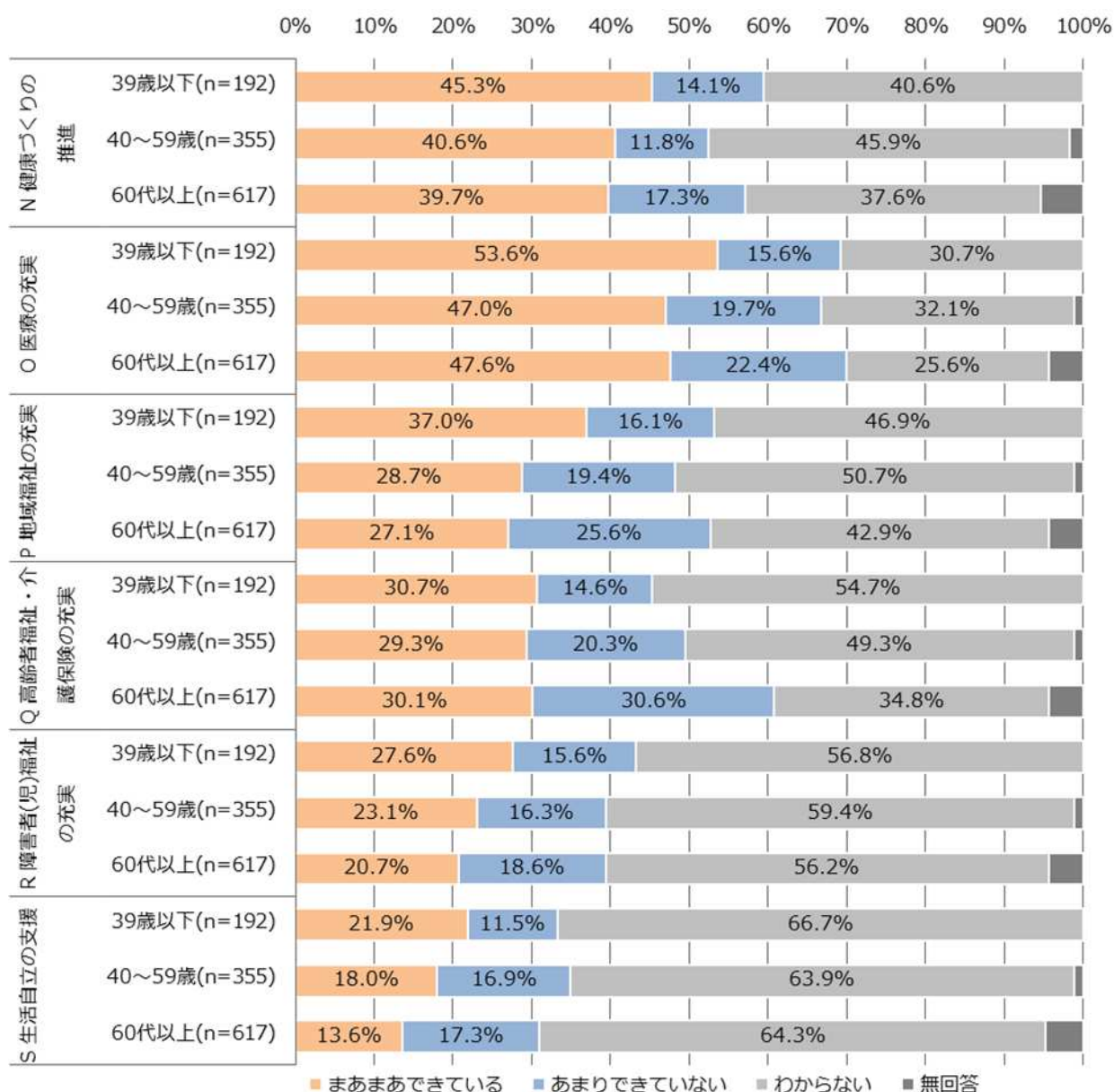
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「N 健康づくりの推進」について、女性は男性と比べて、「まあまあできている（44.1%）」の割合が7ポイント以上高い。
- ・ その他の項目においては、男女による差はほとんど見られない。



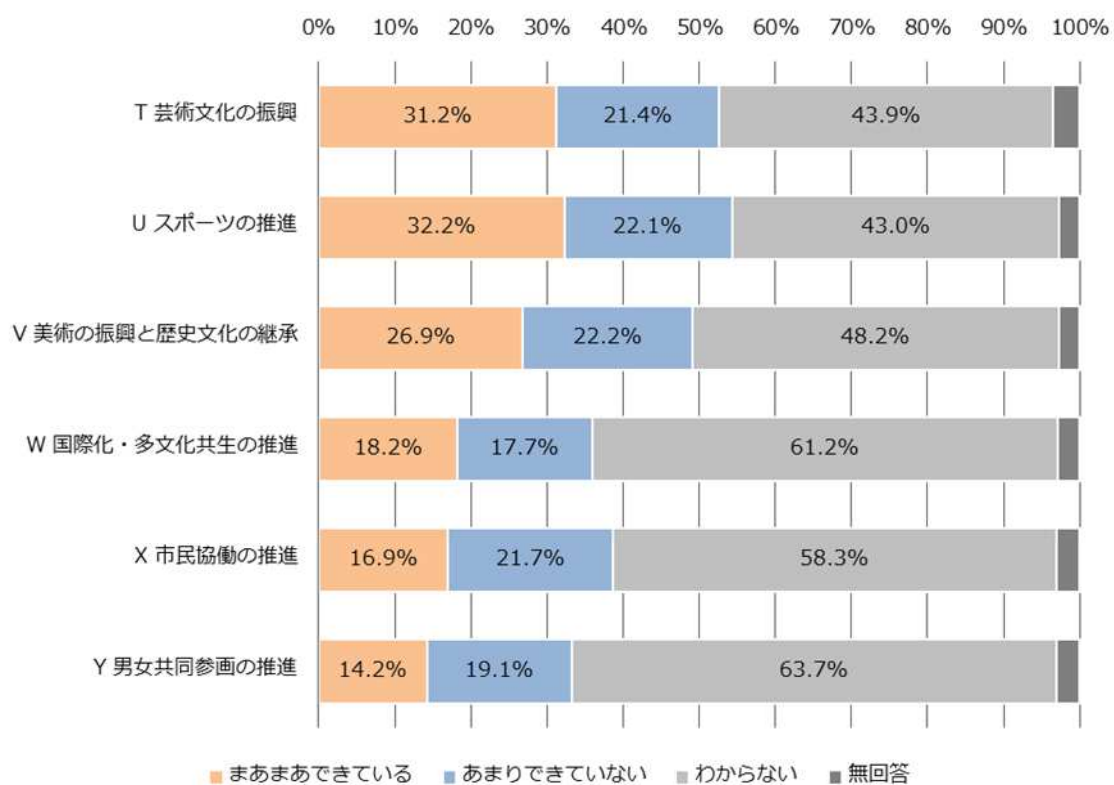
(年代別クロス集計結果)

- ・ 「P 地域福祉の充実」について、若い年代ほど評価が高く、39 歳以下は 60 代以上と比べて、「まあまあできている (37.0%)」の割合が 10 ポイント程度高い。
- ・ 「Q 高齢者福祉・介護保険の充実」については、年代が上がるにつれて、評価が低くなっている (当事者意識の高まりとも言える)。60 代以上は他の年代と比べて、「あまりできていない (30.6%)」の割合が 10 ポイント以上高い。



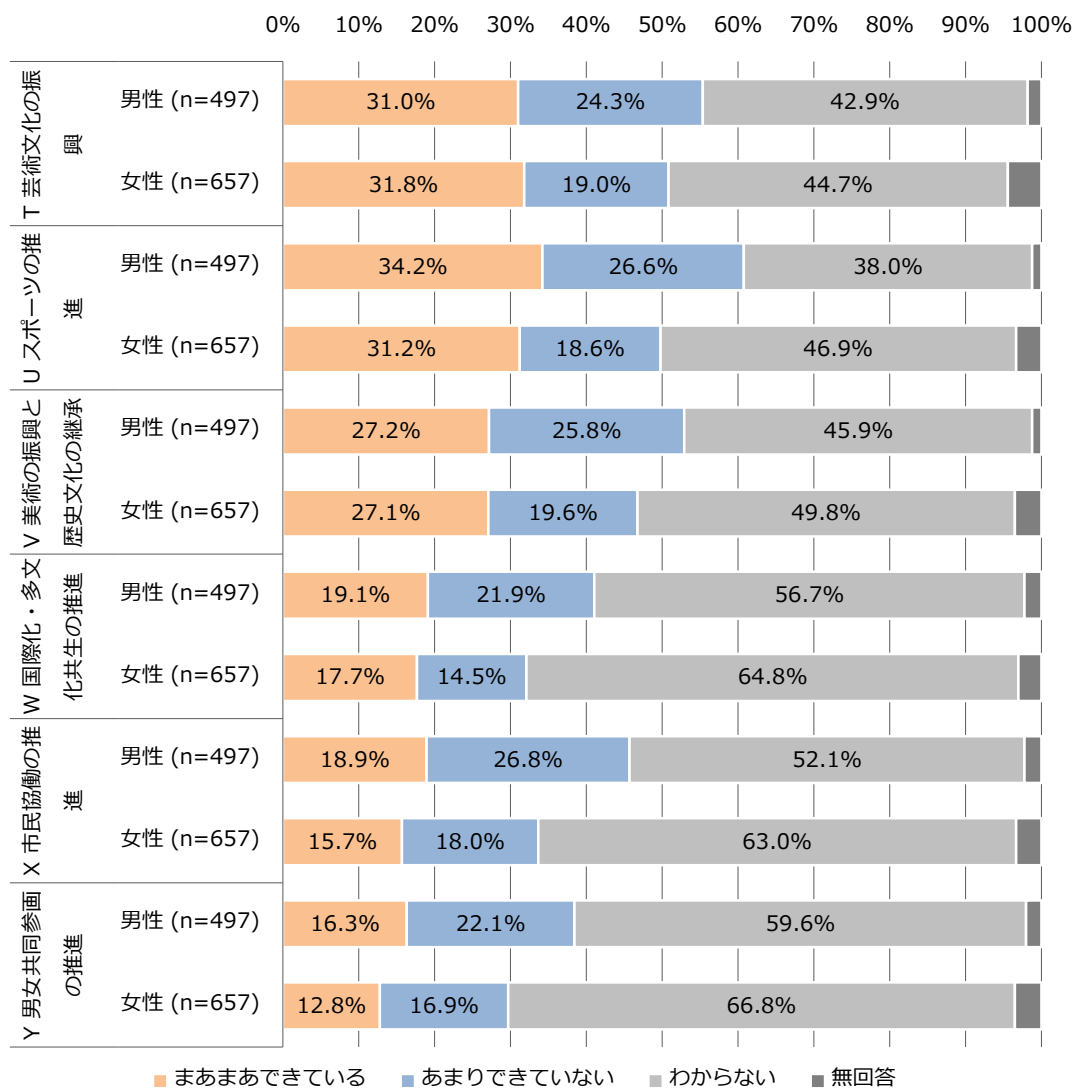
E 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、「U スポーツの推進」における割合が最も高く、32.2%である。次いで、「T 芸術文化の振興(31.2%)」、「V 美術の振興と歴史文化の継承(26.9%)」となっている。
- ・ 豊橋市は在留外国人の数が愛知県内で2番目に多い(2023年12月時点)ものの、「W 国際化・多文化共生の推進」における「わからない」の割合が60%以上となっている。



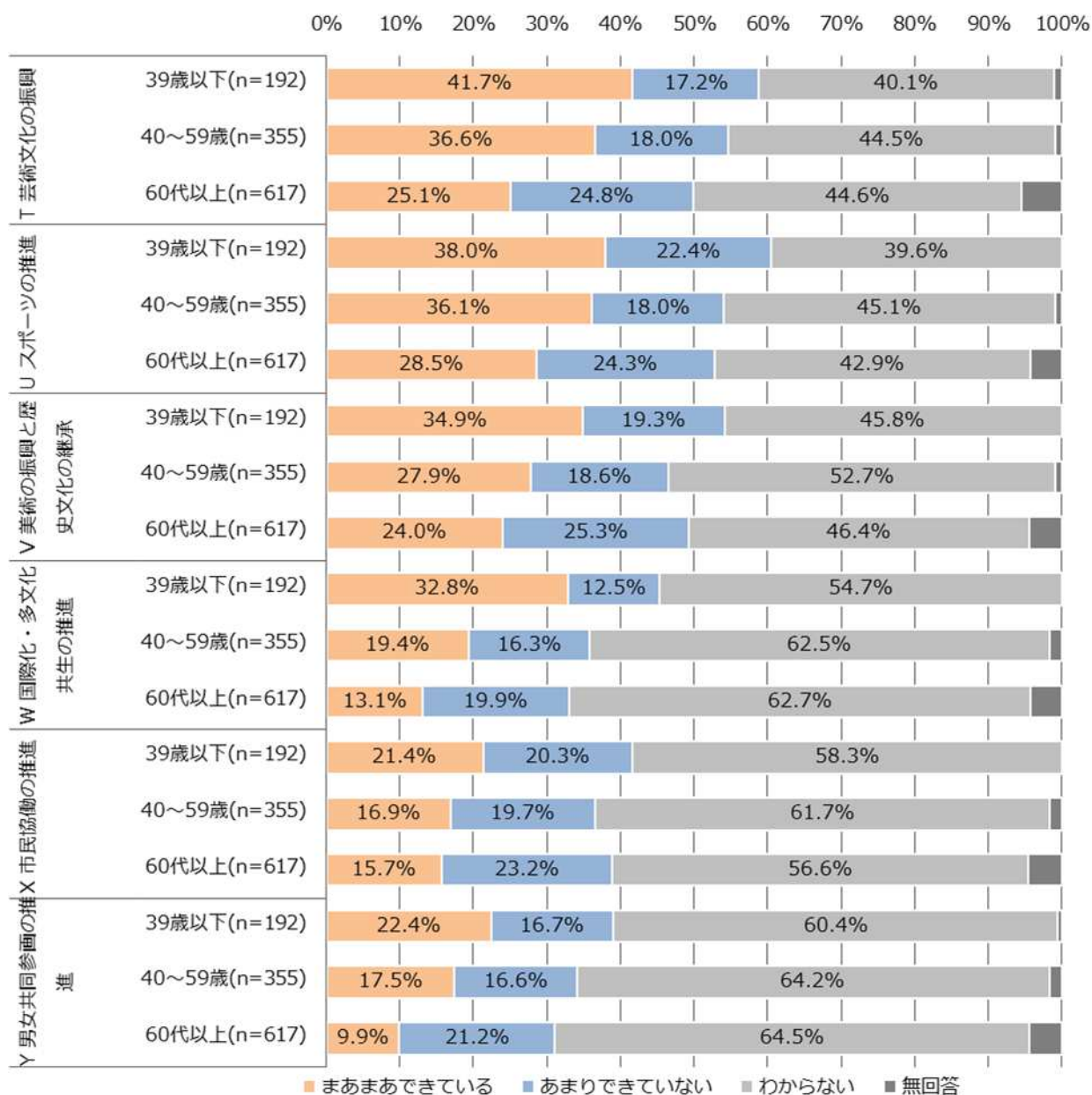
(男女別クロス集計結果)

- ・ いずれの項目においても、「まあまあできている」の割合に男女による差はほとんど見られない。
- ・ 「U スポーツの推進」、「W 国際化・多文化共生の推進」、「X 市民協働の推進」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が7ポイント以上高い。



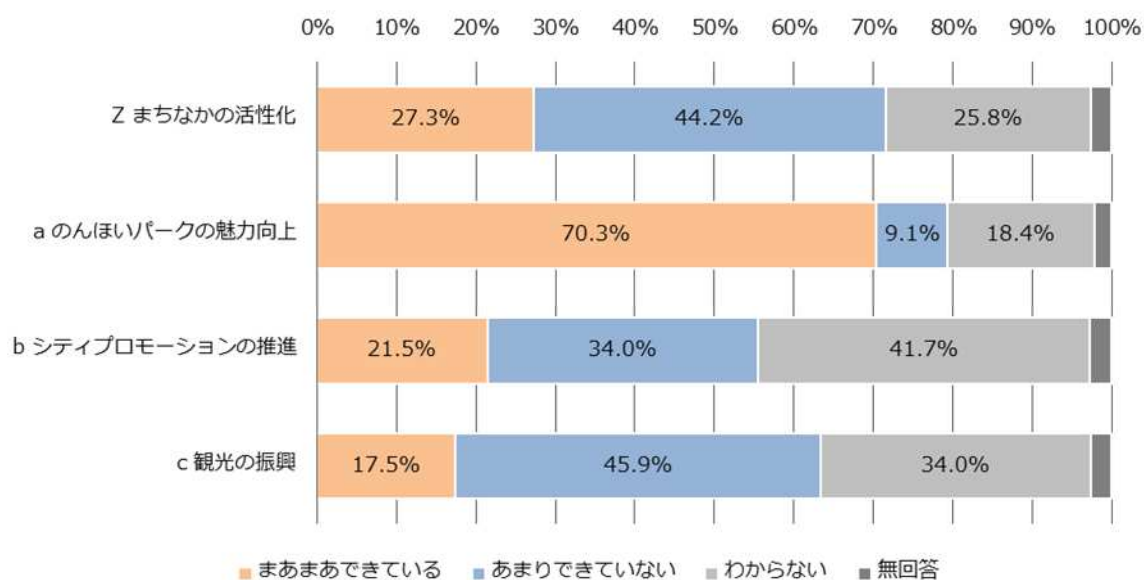
(年代別クロス集計結果)

- 「X 市民協働の推進」を除いた他の項目において、若い年代ほど評価が高くなっている。特に「T 芸術文化の振興」、「V 美術の振興と歴史文化の継承」、「W 国際化・多文化共生の推進」について、39歳以下は60代以上と比べて、「まあまあできている」の割合が10ポイント以上高い。



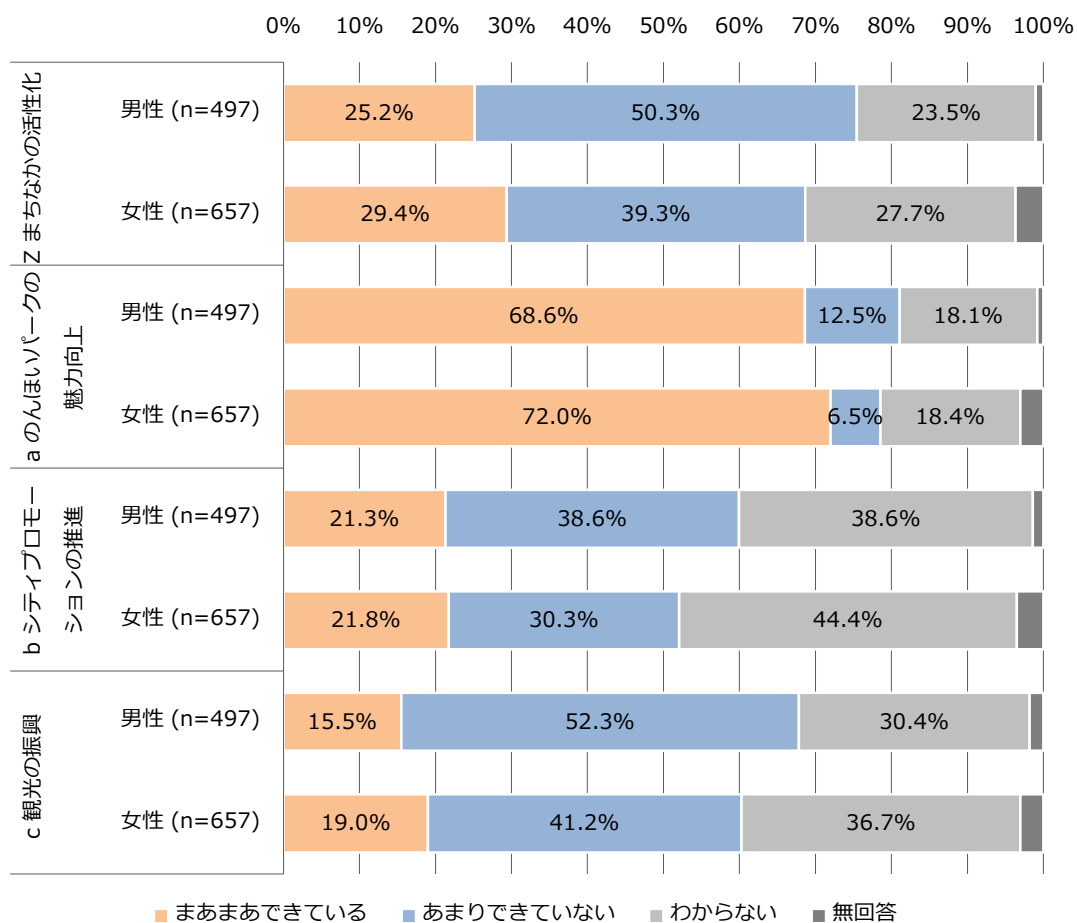
F 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、「a のんほいパークの魅力向上」における割合が突出して高く、70.3%である。
- ・ 「Z まちなかの活性化」、「b シティプロモーションの推進」、「c 観光の振興」について、それぞれ「あまりできていない」の割合が「まあまあできている」の割合を10ポイント以上上回っており、評価が低い。



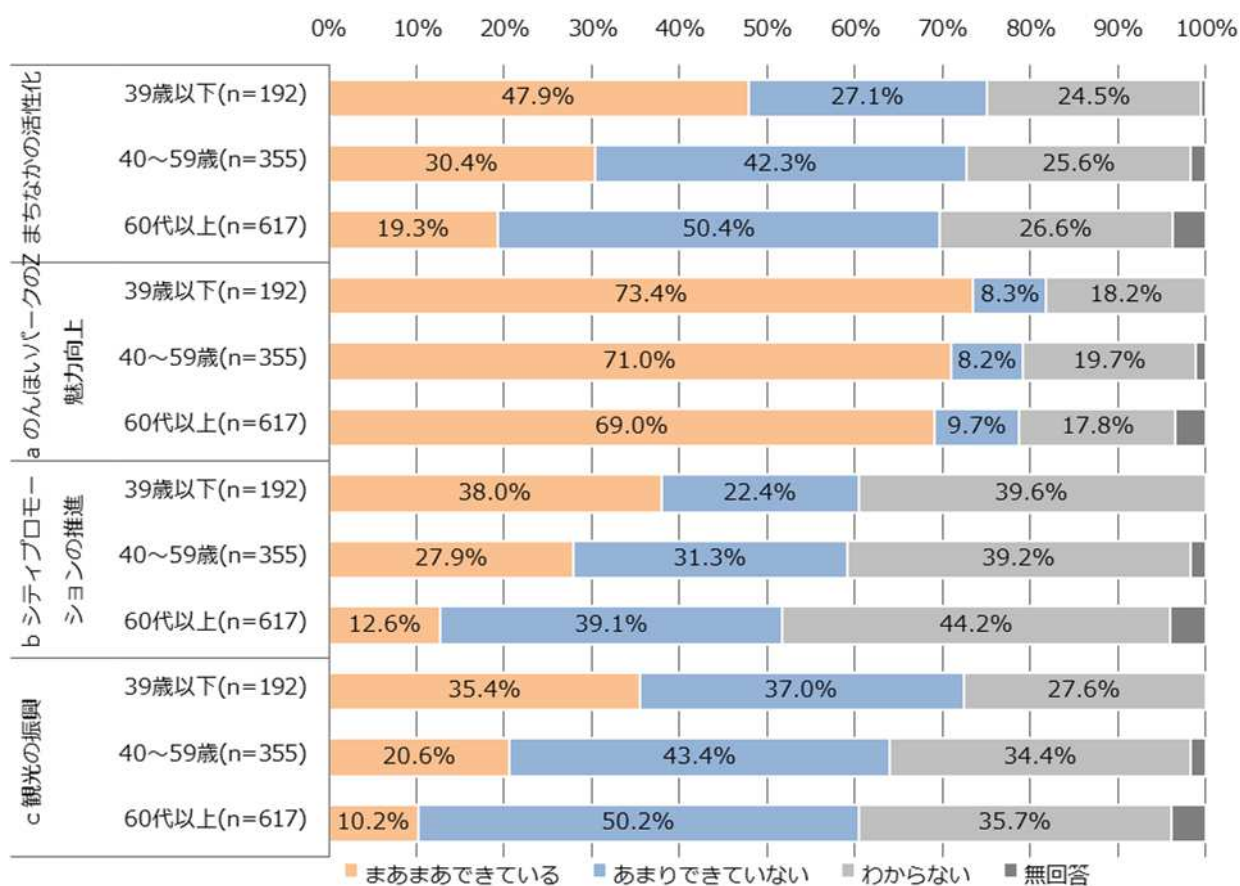
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「Z まちなかの活性化」、「c 観光の振興」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が10ポイント以上高い。



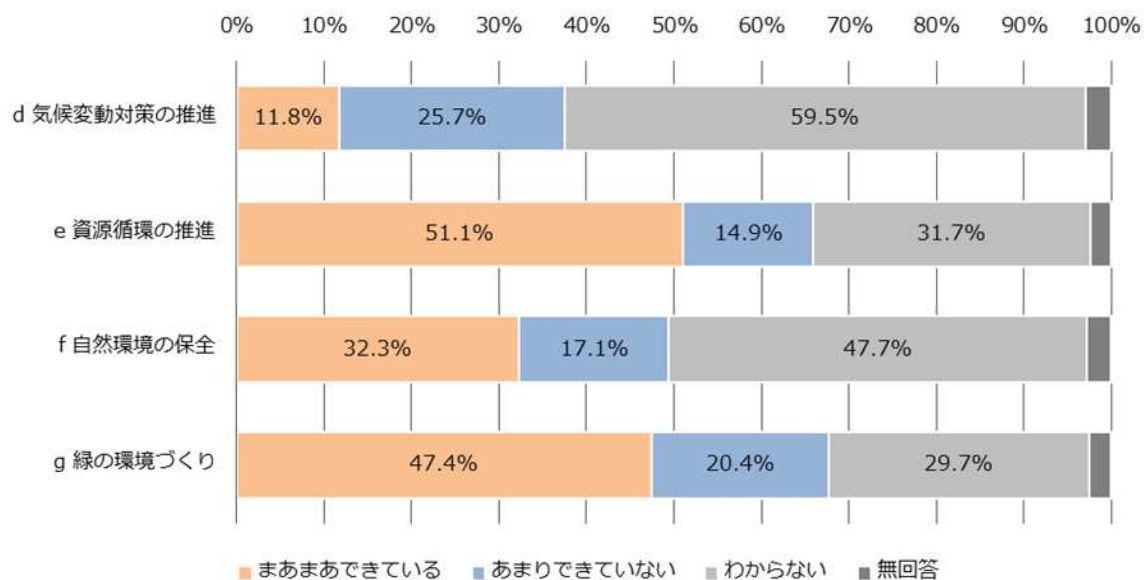
(年代別クロス集計結果)

- 「a のんほいパークの魅力向上」を除いた他の項目について、若い年代ほど評価が高くなっている。39歳以下は40～59歳と比べて、40～59歳以下は60代以上と比べて、それぞれ、「まあまあできている」の割合が10ポイント以上高い。



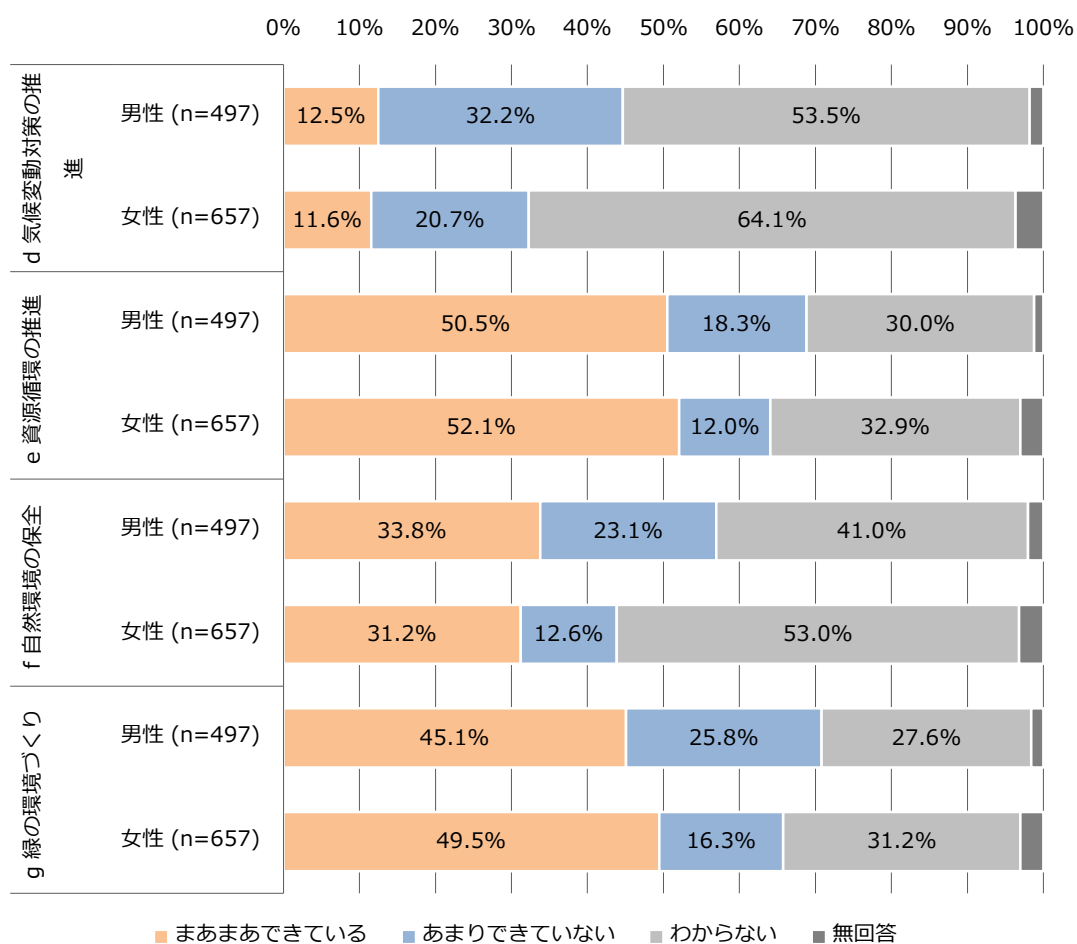
G 自然と共生し、地球環境を大切にするまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、「e 資源循環の推進」における割合が最も高く、51.1%である。次いで、「g 緑の環境づくり（47.4%)」、「f 自然環境の保全（47.7%)」となっている。
- ・ 「d 気候変動対策の推進」について、他の項目と比べて、「まあまあできている（11.8%)」の割合が突出して低く、「わからない（59.5%)」の割合が突出して高い。



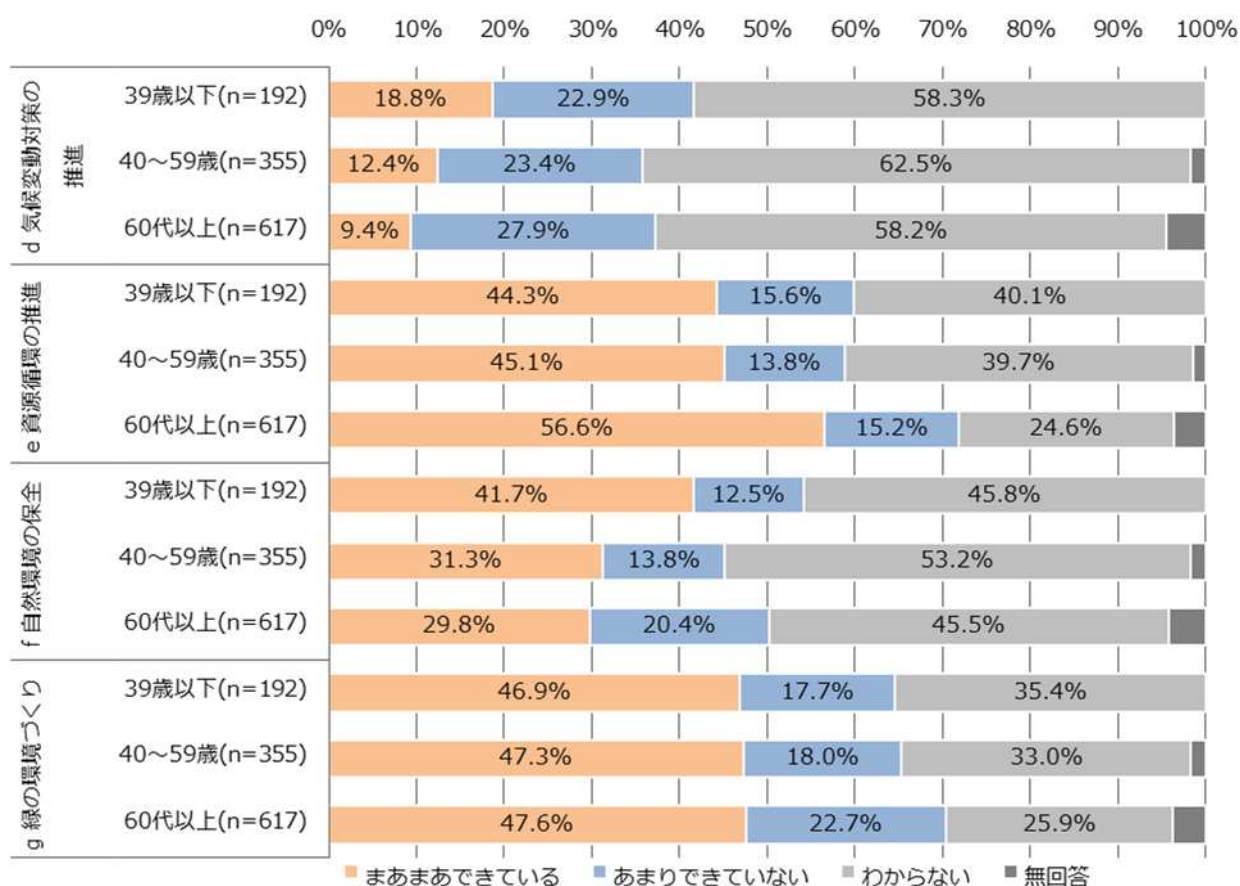
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「d 気候変動対策の推進」、「f 自然環境の保全」、「g 緑の環境づくり」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が10ポイント程度高い。



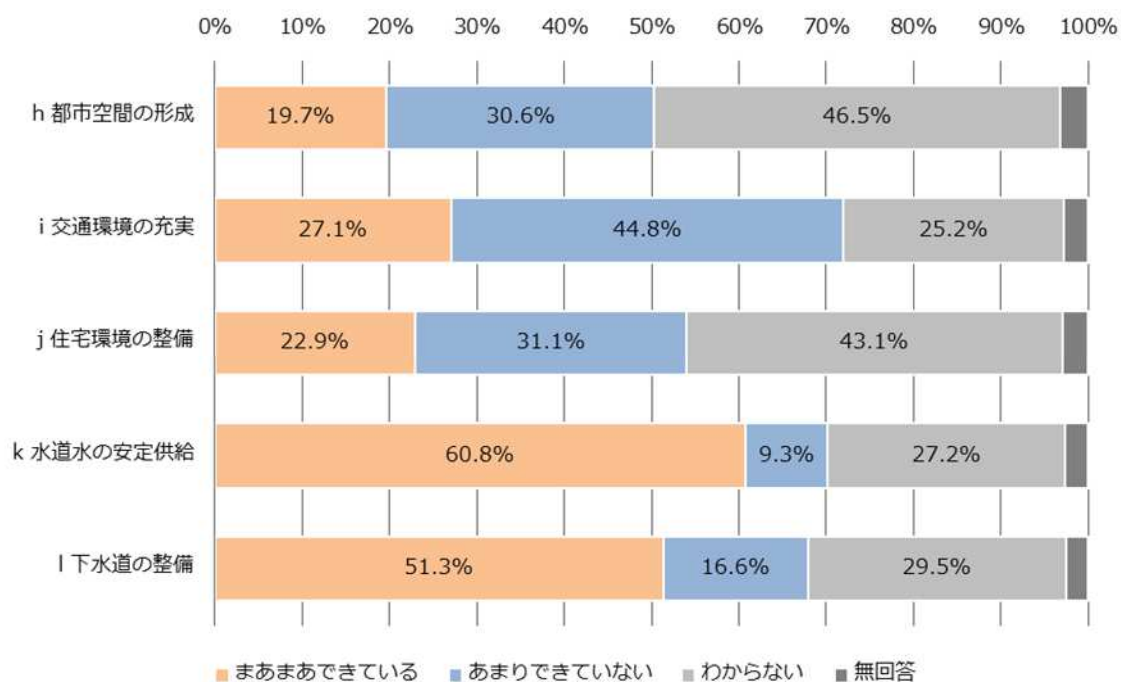
(年代別クロス集計結果)

- ・ 「e 自然循環の推進」について、年代が上がるにつれて、評価が高くなっている。60代以上は他の年代と比べて、「まあまあできている (56.6%)」の割合が10ポイント以上高い。
- ・ 「f 自然環境の保全」について、若い年代ほど評価が高くなっている。39歳以下は他の年代と比べて、「まあまあできている (41.7%)」の割合が10ポイント以上高い。
- ・ 「g 緑の環境づくり」について、年代による差はほとんど見られない。



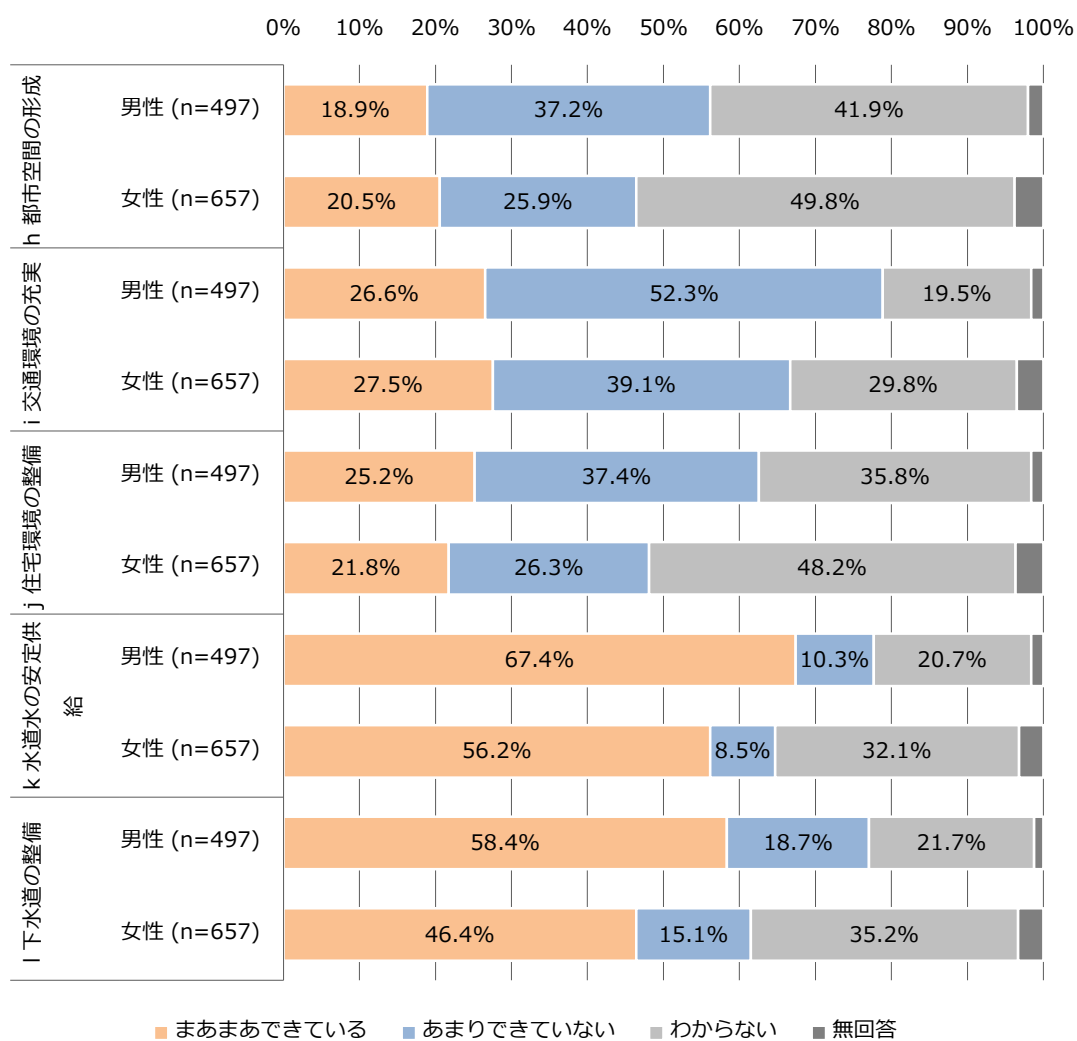
H 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち

- ・ 「まあまあできている」の割合に着目すると、「k 水道水の安定供給」における割合が最も高く、60.8%である。次いで、「l 下水道の整備（51.3%）」となっている。
- ・ 「h 都市空間の形成」、「i 交通環境の充実」について、「あまりできていない」の割合が「まあまあできている」の割合を10ポイント以上上回っている。



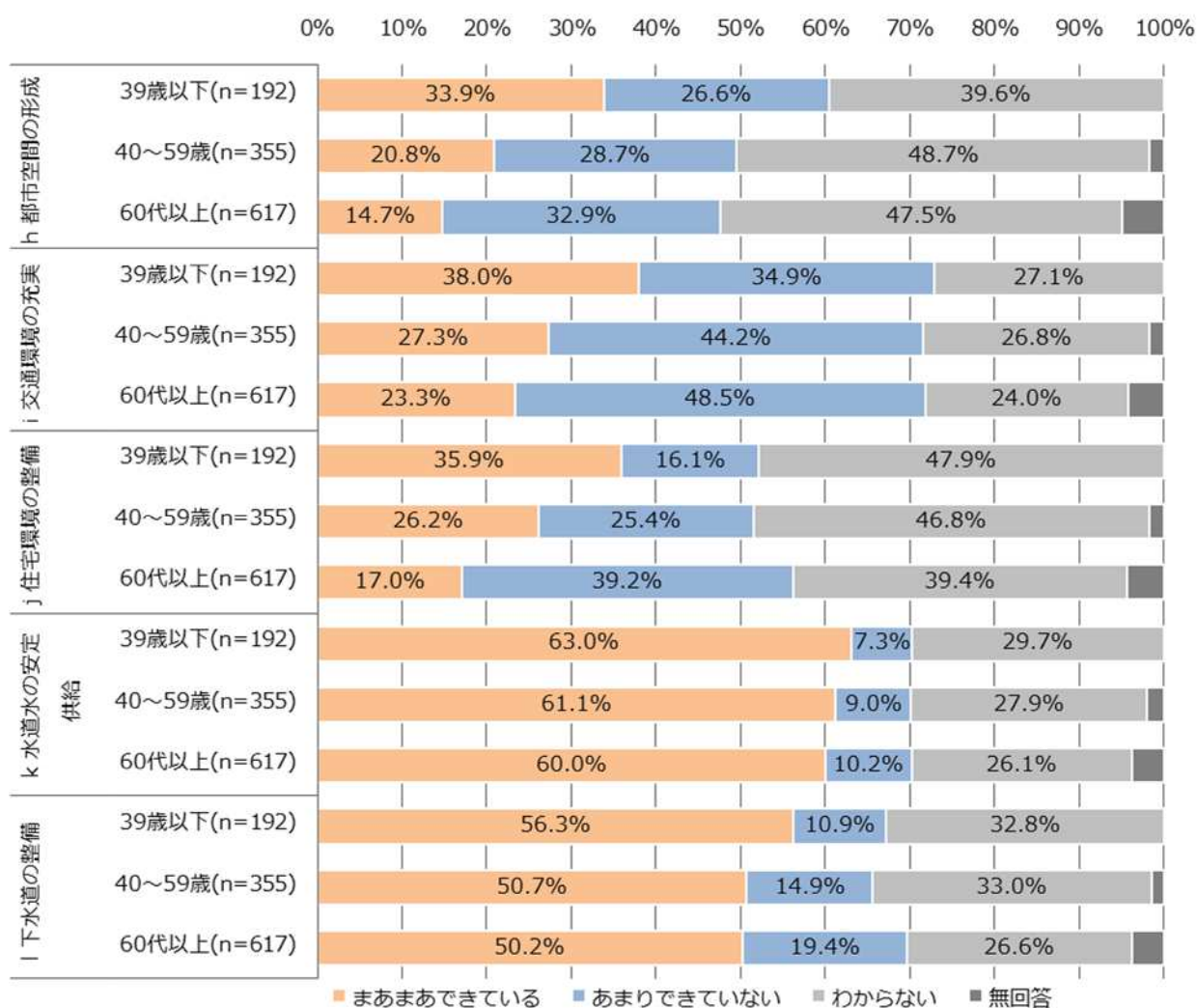
(男女別クロス集計結果)

- ・ 「h 都市空間の形成」、「i 交通環境の充実」、「j 住宅環境の整備」について、男性は女性と比べて、「あまりできていない」の割合が10ポイント以上高い。
- ・ 「k 水道水の安定供給」、「l 下水道の整備」について、男性は女性と比べて、「まあまあできている」の割合が10ポイント以上高い。



(年代別クロス集計結果)

- ・ 「h 都市空間の形成」、「i 交通環境の充実」、「j 住宅環境の整備」について、若い年代ほど評価が高くなっている。39歳以下は60代以上と比べて、「まあまあできている」の割合が10ポイント以上高い。
- ・ 「k 水道水の安定供給」、「l 下水道の整備」について、年代による差はほとんど見られない。



(3)自由記述

26) 豊橋市子どもたちに将来働くことをお勧めしたい市内の企業や仕事

※複数回答があったものを

- ・ 将来働くことをお勧めしたい市内の企業では、トヨタ関連企業をはじめ、サーラグループ、日東電工（株）等が上位にランクインした。
- ・ 将来働くことをお勧めしたい市内の仕事では、「農業」が突出して多く、19件であった。お勧めしたい市内の企業同様に、「自動車関連」が2位にランクインした。

分類	内容	件数
企業	(株) デンソー	7
	トヨタ系列	7
	サーラグループ	4
	日東電工（株）	4
	武蔵精密工業（株）	3
	有楽製菓（株）	3
	(株) アイシン	2
	クックマート	2
	サーラエナジー（株）	2
	サンヨネ	2
	シンフォニアテクノロジー（株）	2
	のんほいパーク（豊橋総合動植物公園）	2
	ヤマサちくわ（株）	2
仕事	農業	19
	自動車関連	7
	市役所	6
	公務員	5
	大企業	4
	保育士	4
	介護	4
	製造業	3
	建設関係	2
	看護師	2
	教員	2

27) 豊橋市の将来やまちづくりに関するご意見・ご提案

※第6次豊橋市総合計画 基本計画・分野別計画の項目に振り分けたもの

No.	分類	件数	主な意見
1-1	子育て支援・児童福祉の充実	23	駅前に子どもと遊ぶ施設があっても不便。車移動があたり前なので、細谷等に広い公園（水遊び、室内遊びも完備）を作った方がいい。駐車場無料で、取り合いにならないような広い場所に作るべき。市外の公園に行く場合もその点を重視している。
			支援センターや子どもが天気や暑さ関係なく遊べる施設がもっとほしい。支援センターは手狭で人数制限がある。つどいの広場も年齢制限（3才まで）があり、それ以上の年齢になると連れていけない。
			子育て世代中心に安心して生活できるためには、「家賃補助」、「働く場所」が必要。また、他県からの人を呼べるイベントを増やし、観光にも力を入れられるとよい。賑わいのあるまちにすることが重要。
			豊橋市は子育てしやすいまちだと聞いたが、全くそのように感じない。未満児の一時預かりをより簡単に、スムーズに、スピーディーにすべき。資金を投じてそういうサービスを充実させてほしい。
			子供を持つことへの不安があり、ふみきれていない。後押しされるような子育て政策（教育や金銭的）を期待する。
			共働き家庭へのサービスを、より充実させて豊橋の人口を増やしてほしい。豊橋は自然も多く、食べ物も美味しいため、子育てに向いている。ただ、豊橋の保育園や小学校の預かり時間の制限は共働き家庭には厳しい。
1-2	学校教育の推進	8	学校の先生が多忙過ぎる。教育委員会が先生の立場に立って考えるべき。
			私立の中高一貫校（偏差値高め）ができるとよい。
1-3	生涯学習の推進	6	とよかわオープンカレッジのように、生涯学習ができる場所がほしい。
			まちなか図書館の蔵書を増やして欲しい。
			大人が何かを学べる場が少なすぎる。
1-5	子ども・若者の健全育成	1	子供たちをまち全体で守っていけるまちづくりしてほしい。すぐ相談できる（しやすい）環境の整備。

No.	分類	件数	主な意見
2-1	農漁業の振興	11	農地を未耕地にしないよう、一般の方で耕作したい方に借出できる仕組みを作り、豊かな里山を形成する取組をお願いしたい。
			豊橋は農業をがんばって欲しい。子ども達には鍬やかまの使い方を知って欲しい。たくましさは大切なことだと思う。自然豊かな豊橋は生きる上でとても恵まれている。
			農業を引き継ぐ若者がいない。今のままでは荒れた畑や田が多くなる。もう少し力を入れてほしい。
			高齢化により、農地まで手が回らない。農業や農地の管理は子育て世代には荷が重く、手が回らないのが現実。一方で、農地を管理するのに時間やお金がかかり、土地を貸し出しても借りてもらえない。若い世代のお荷物にならない土地にしていきたい。
2-2	商工業の振興	2	豊川市、田原市のように大企業が欲しい。働く場所の増加。
			他地域への人口流出を抑制するために、子供たちが市内で就職や生活をしたと感じられるようなまちづくりを希望する。(例：新たな企業誘致、スタートアップ企業との共同事業を設立等)
2-3	雇用の安定と働き方の充実	9	週休三日制、時短社員などは浸透していないが、様々な企業が入り入れることで、母親も働きやすく、仕事と育児、家事を両立しながら過ごせると思う。
			豊橋市も民間企業も軽度知的障害が働ける会社を考えていただきたい。
2-4	三河港の振興	2	インターネット通販会社の倉庫を三河港に誘致し、港から高速道路までのインフラを整備促進。

No.	分類	件数	主な意見
3-1	危機管理の強化と防災対策の推進	19	昨年の6月2日大雨により田畑が浸り、道路が至る所で冠水。道路はライフラインの中で非常に重要。
			災害を見据えて、昨年の水害時に冠水した場所の排水整備をしてほしい。他の橋梁が決壊しても、物資搬入できるように豊川・梅田川に橋をもう1本作ってほしい。
			子供～大人まで災害に対する準備を周知徹底してほしい。
			大災害時の地域の対策が明確でない。避難した後の水道、下水道、トイレ等事前準備が必要。小規模なものを各地に分散させた方が有効なのではないか。
			南海トラフ巨大地震等の津波対策(内海)をしてほしい。子供達も日頃から「津波が怖い」と言っている。安心感がない
3-2	消防・救命救急体制の充実	1	気管内挿管 CPR、ルート確保で薬剤投与ができれば救命率が上がると思う。救急救命士の職員の数を公表していただきたい。
3-3	暮らしの安全確保	11	自転車のヘルメットの義務化および自転車専用道の整備。
			高師緑地公園は夕方になると薄暗くなる。明るく開放的な公園にしてほしい。
3-4	生活衛生の確保	1	駅表に若者が多いことはよいことだと思うが、匂いやゴミが非常に気になる。

No.	分類	件数	主な意見
4-1	健康づくりの推進	2	-
4-2	医療の充実	9	病院だけで1日がかかりにならないようなシステムや病院への通院などで、無料ですぐに予約なしで来てくれる交通手段が必要。また、各校区に入院設備のある病院があってほしい。
			不妊治療等を行うことができるクリニックを増やしてほしい。産婦人科が少なく、不妊治療ができるところもない。
4-3	高齢者福祉・介護保険の充実	15	バスの増便や乗り合いバス等高齢者が動けるチャンスが欲しい。自家用車で移動できない方に手厚い助けを！
			高齢者、体の不自由な人の移動に際し福祉車両、介護タクシーの料金が高額すぎて容易に利用できない。
			近年の豊橋市はシニアに優しさがなく老後が不安で仕方がない。シニアで働く気があっても、働ける職場が少なく非常に困っている。
4-4	障害者（児）福祉の充実	3	障害者の方の正社員雇用の向上をお願いしたい。
			障害児（自閉症）育児をしています。福祉サービスを安心して

			て利用できず、毎日疲弊している。重度の障害児育児をしている家庭へのサポートや対策が拡充することを望む。
4-6	生活自立の支援	1	仕事を休職していた時、携帯料金や年金、税金、車、保険等、様々なものが支払えずに困った。休職者に対する支援がない。

No.	分類	件数	主な意見
5-1	芸術文化の振興	2	岡崎や浜松と比べて、市民による音楽活動の機会が著しく少ない。昔の広小路の歩行者天国の頃は活気があった。
5-2	スポーツの推進	2	シニアのスポーツ交流促進。
5-3	美術の振興と歴史文化の継承	2	瓜郷遺跡、吉田城、古墳群等にもっと光を当て、展示物の充実を望む。
5-4	国際化・多文化共生の推進	7	外国人の移住者が増えているが、日本人と外国人それぞれが相手の文化的背景に対して理解が深まっていないように感じる。外国人が増える地域において日本語教育の推進や多文化共生のための取組が増えるとよい。
5-5	市民協働の推進	7	地域の付き合い面で、町内会に加入しない人が増えている。個人的主張もよいが、やはり隣との繋がりも大切。 高齢化やコロナ禍の影響で、地域のつながりが弱くなっている気がする。 市内の校区ごとに特長のある地域活性化施策を展開し、地域住民自らの行動で地域の魅力づくりを行う。行政は地域の活動を支援する体制に。
5-6	男女共同社会の推進	1	LGBTQ の方々への取組が見えていない。

No.	分類	件数	主な意見
6-1	まちなかの活性化	34	若い女性の人口流出が多いように感じる。都会に比べ魅力に欠ける部分はやむをえないが、まちなかの活性化などに期待したい。 駅前開発。各町内の祭りを廃止して、市としてひとつの大きな祭りを作り上げ、それを維持して欲しい。 まちなかに商業施設を誘致し、名古屋のように1日楽しめるような楽しい場所になってほしい。 豊橋駅周辺がデパートやショッピングを楽しめる場所になってほしい。 豊橋駅近くの商店が閉店などで活気がない。駐車場も他の市と比べて高いため、時間をとってゆっくりする時間もない。まちなかが発展すれば商店が増え、高齢者がでかける機会も

			増える。 まちなかにデパートや衣料品のお店があまりなく、市外に買い物に行く必要がある。昔は駅周辺にデパートや映画館があり、市外からも人が訪れていて活気があった。
6-2	のんほいパークの魅力向上	3	動物たちのために、のんほいパークの入場料を少し上げてよいと思う。 のんほいパークには動物園、自然史博物館（恐竜）、植物園の3つがあり、全国的にも珍しい。もっと予算拡充してほしい。
6-3	シティプロモーションの推進	12	フィルムコミッションのさらなる充実を望む。映画やTVを観て豊橋に来たくなるような商品開発等。 市外の人に訪れてもらうための魅力が乏しい。施設は中途半端な規模で集客力・魅力が少なく、かえって維持費がかかる。のんほいパークのPR、三河湾付近など景色の良い場所への道の駅誘致等。 ドラマ撮影の誘致はよいが、その後が活用できていない。
6-4	観光の振興	15	市外や県外から豊橋祭に来てもらえるように、お金を払っても来たくなるイベントを企画してほしい。 豊橋市には自然豊かな葦毛湿原がある。湿原を活用した観光振興を期待したい。 「モンハン」や「負けヒロイン」などのコラボはとても良いが、もっと全体で盛り上げる必要がある。（コラボフード、スタンプラリーの充実等） 豊橋に長く住んでいても知らない事も多い。市民にわかりやすく伝える方法を考えるとよい。 市外から訪れてくれる人々に対して、魅力的な施設、場所を提供しなければならない。例えば、岩屋観音周辺を桜の一大名所にする等はどうか。 大井川鐵道では、元々観光資源がない状態から人を呼び込み、お金を落とすこと、親と子供の満足度の高さなどからリピーターを多く集めることにも成功している。豊橋市では人を呼び込む努力はしているが、世代の偏りが強く、お金を落としてもらう努力が見えない。

No.	分類	件数	主な意見
7-1	気候変動対策の推進	0	-
7-2	資源循環の推進	4	資源化センターへのゴミ持ち込み予約制はやめていただきたい。 豊橋市にも廃タイヤのリサイクル工場を建設してほしい。

7-3	自然環境の保全	5	最近、川や沿岸の水はきれいになったが、年々魚が減ってきている。防災事業を実施する際、生き物に対する配慮もお願いしたい。
			水無川周辺について、倒木や管理されていない草木が多い。整備が必要。
7-4	緑の環境づくり	9	緑の多い自然が少しでも残ってほしい。ソーラーパネルがこれ以上増えてほしくない。

No.	分類	件数	主な意見
8-1	都市空間の形成	6	豊橋の良さは鉄道の集積地であることである。駅そのものに加え、空中回廊で往来できる複合ビルがあるとよい。マンション、老人ホーム、大人のための資格のとれる教室、ジム、中高生向け学習施設、保育園、市民課等行政出張所、ATM、24 時間預かり保育、スーパー等を備えた、全世代対応のビルがほしい。
			まちの第一印象である景観作りが下手であると思う。一企業だけでなく、市をあげて取り組む必要がある。
			道路や建物内のバリアフリー化を推進して、誰もが生活しやすい環境を作ってほしい。
8-2	交通環境の充実	83	自家用車が無くても暮らせるまちづくりをお願いしたい。大都市にあるような地下鉄・貸キックボード・貸自転車等。
			道路が狭く、歩行者の安全が確保されていない箇所が多々ある。道路の拡張、ガードレールの設置等を進めて、交通事故の減少に努めてほしい。
			豊橋市内から高速道路に直接アクセスできるバイパスの建設をお願いしたい。豊川 IC、音羽蒲郡 IC、三ヶ日 IC まで時間がかかりすぎる。
			交通弱者に対しての施策を実行してほしい（特に公共交通機関がない場所）。
			一方通行や狭い道が多く、23 号バイパスや付近の道路の渋滞を解消してほしい。
			高齢者の免許返納が推奨されていますが、郊外に住んでいる場合、車がないと移動できず、買物や病院等に行くのが困難になる。これらに対する対策を推進してほしい。
			東名につながる市中心部からの高規格道路を整備していただきたい。新幹線ひかりの停車本数増便を望む。
			歩行者、自転車を利用する人が安全に生活できる豊橋市になってほしい。

			コミュニティバスについて、休祭日に運行していただきたい。 先日(9/14)、新聞に掲載されていた湖西市のように乗合タクシー全域利用可といった取組を進めてほしい。 バスの本数が減り、最終バスの時間が早まったため、駅前でゆっくり過ごすことができない。公共交通機関の整備を求める。 どこに行くにしても豊橋駅へ出る必要があり、不便である。市内の他の場所にもターミナルを作るもしくは、東西の路線があるとありがたい。 自家用車を持ってない人もいる中で、タクシーだけでなくライドシェアの普及やバスの増便等に取り組んでほしい。
8-3	住宅環境の整備	0	-
8-4	水道水の安定供給	2	毎年渇水の心配がある。早く設楽ダムが完成してほしい。
8-5	下水道の整備	4	下水道の整備・充実（雲谷町、東幸町）

No.	分類	件数	主な意見
9-1	まちづくり全般	8	豊橋は農作物も良質で美味しく、市電も素敵。他都市のように都会的な施設を増やすのもよいが、昔ながらの文化を大切にするまちづくりをしてほしい。
			全国の新幹線停車駅のまち並みは立派である。新幹線が停車することを活かしたまちづくり（都市化）がよい。
			若者がこの豊橋で活躍できる体制を作り上げて欲しい。企業や新大学の誘致、全国的なイベントの開催等。
9-2	総合計画について	5	第6次総合計画の中心テーマや将来に向けた市のビジョンが不明瞭。
			このアンケートを通じて豊橋の政策を初めて知ったが、公言していることと実行していることが大きく乖離していると感じた。箱物建設以外が全く進んでいない。
			総合計画の実現度合に関する設問があったが、それ以前に進捗を可視化すべき。
9-3	アンケートについて	5	まちの目指す方向性（理念）を明確にした上で、市民の声を聞くべき。
9-4	その他	142	新アリーナ建設にあたっては、交通環境について正確な情報収集を基に熟慮と検討が必要である。
			ふるさと納税の返礼品の充実。